

サーバ仕様

よくある質問『[サーバー詳細を教えてください。](#)』もご参照下さい。

HDD 容量	10GB ※1 HDD 増設/ファイル数追加オプションにて対応
ファイル数	8 万ファイル HDD 増設/ファイル数追加オプションにて対応
メールアドレス	POP メール：無制限 転送メール：無制限 ※2 ウイルスチェック対応 スパムチェック対応 オートレスポonder対応 ※3
データ転送量	制限なし ※4
バックアップ	ミラーリング ※5
CGI (perl)/SSI	可 ※6
PHP	可 ※6
Ruby	可 ※6
Python	可 ※6
MySQL	可
PostgreSQL	テストサービス運用
FTP	可
SFTP	不可
TELNET	不可
SSH	不可
SSL	可（オプションにて対応） 詳細は こちら をご覧ください。
その他サービス	管理ツール『Site Manager』の提供 1. 標準サービスとして URL マッピング 5 個、メールマッピング 5 個、ディレクトリマッピング 2 個。 2. ドメイン変更無料サービス。当社用意の xxx.fiw-web.net（「xxx」部分を先着順自由設定）サブドメイン利用可能。 3. FTP 専用のアカウント追加 1 個無料 4. ウェブアクセス生ログを提供。フォーマットは標準 (common) と詳細 (combined) の選択可

基本料金	初期費用なし 1年払い 合計 ¥6,600 (税込、振込手数料お客様負担) ※7
支払方法	銀行振り込み (当社指定銀行口座に振込) ※更新時、カード決済可能

- ※1 メール容量、ウェブ容量共有
- ※2 初期設定ではPOP/転送共に1,000個まで利用できるように設定しております。それ以上の利用は別途申請してもらい、当社にて設定する事になりますので、その際は support@futurism.ws までご連絡下さい。なお、サーバ、OS、利用しているアプリケーションの許容範囲内で無制限利用となりますので、ご希望の個数によっては設定出来ない場合もありますので予めご了承下さい。
- ※3 オートレスポonderとは、あるE-mailアドレスにメールが来た場合、自動的に返信メールを送り返す機能です。
- ※4 転送量制限に関してですが、全体的なパフォーマンスに影響する場合、一時帯域制限する場合があります。お客様には事後連絡致します。その後、お客様に合ったプランに変更するなどの各種対策をお客様と一緒に検討していきます。
- ※5 当社ではHDDを2つ用意して、2つに全く同じデータを取る事でバックアップを行っています。このミラーリングは常時行われるものではなく、当社の判断にて間隔を決めてバックアップしています。これは必ずしもお客様のデータを100%保証するものではありませんので、バックアップはお客様にてこまめにお取りする事をお勧め致します。また、バックアップの必要がある運営をされる場合はお申し付け下さい。できる限り対応させていただきます。
- ※6 サーバに負荷をかけるものはご遠慮願う事があります。
- ※7 通常、600円×12ヶ月のところを1年払いという事で600円×11ヶ月で1ヶ月分はサービスとしております。11ヶ月分のお支払いで1年ご利用できます。

備考 当社サーバーは下記のバックボーンで外部に接続されております。高品質で快適なアクセスをお約束します。

インターネットイニシアティブ (IIJ)	:1Gbps
インターネットイニシアティブ (IIJ)	:1Gbps
アジア・ネットコム (ANC)	:1Gbps
KDDI インターネットゲートウェイ (KDDI TP-GW)	:1Gbps
NTT/Verio インターネットゲートウェイ (Verio)	:2Gbps
NTT/Verio インターネットゲートウェイ (Verio)	:1Gbps
JPIX	:10Gbps
JPIX 大阪	:1Gbps
JPNAP	:10Gbps
JPNAP 大阪	:1Gbps
DIX-IE (NSPIX2)	:1Gbps
NSPIX3	:1Gbps

プライベートピア計

:6Gbps

合計 37Gbps (国内最大)

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/hosting.html> にて公開されています。]

よくある質問

サーバー詳細を教えてください。

サーバー設置場所は日本国内に設置しております。1 サーバーにつきユーザー数はサーバ負荷により変動致しますが 200 ユーザ程度で。サーバー負荷により、サーバーのアップグレード、回線増強など、随時おこなってまいります。

CPU : Intel Xeon 3.06GHz × 2

MEM : 2GB

HDD : SCSI 74GB × 2 (RAID 1)

OS : Linux2.6系

httpd : Apache2系

Perl : version 5.8系

PHP : version 4系

MySQL : version 3系

※弊社では最新バージョンを保つようにしておりますので変更される場合がございますのであらかじめご了承くださいの程お願い致します。

※サーバ機は適宜更新をおこなっておりますのでこれ以外の場合もございます。あらかじめご了承くださいの程お願い致します。

【仕様】 共通仕様対応状況

(a ~ j)

	a	c	d	e	f	g	h	J
Apache	2.0.59	2.0.59	2.0.59	2.0.59	2.0.59	2.0.59	2.0.59	2.0.59
Perl	5.8.3	5.8.3	5.8.3	5.8.3	5.8.3	5.8.3	5.8.3	5.8.3
PHP (cli 版)	4.43	4.43	4.43	4.43	4.43	4.43	4.43	4.43
PHP (cgi 版)	4.43	4.43	4.43	4.43	4.43	4.43	4.43	4.43
Ruby	1.8.2	1.8.2	1.8.2	1.8.2	1.8.2	1.8.2	1.8.2	1.8.2
Python	2.3.3	2.3.3	2.3.3	2.3.3	2.3.3	2.3.4	2.3.3	2.3.4
Movable Type	○	○	○	○	○	○	○	○
a-blog	○	○	○	○	○	○	○	○
XOOPS	○	○	○	○	○	○	○	○
PukiWiki	○	○	○	○	○	○	○	○
Oscommerce	○	○	○	○	○	○	○	○
ImageMagic	6.2.4-6	6.2.4-6	6.2.4-6	6.2.4-6	6.2.4-6	6.2.4-6	6.2.4-6	6.2.4-6
GD (gif, png, jpeg)	○	○	○	○	○	○	○	○
ImageMagic (PHP)	○	○	○	○	○	○	○	○
Ming	○	○	○	○	○	○	○	○
Exif 関数	○	○	○	○	○	○	○	○
PEAR/Smarty	○	○	○	○	○	○	○	○
Zend Optimizer	○	○	○	○	○	○	○	○
ionCube Loader	○	○	○	○	○	○	○	○
Register_globals	Off	On	Off	Off	Off	On	On	On

(k ~ r)

	k	l	m	n	o	p	q	r
Apache	2.0.59	2.0.59	2.0.59	2.0.59	2.0.59	2.0.59	2.0.59	2.0.59
Perl	5.8.3	5.8.3	5.8.3	5.8.3	5.8.3	5.8.3	5.8.3	5.8.3
PHP (cli 版)	4.43	4.43	4.43	4.43	4.43	4.43	4.43	4.43
PHP (cgi 版)	4.43	4.43	4.43	4.43	4.43	4.43	4.43	4.43
Ruby	1.8.2	1.8.2	1.8.2	1.8.2	1.8.2	1.8.2	1.8.2	1.8.2
Python	2.3.3	2.3.3	2.3.1	2.3.1	2.3.3	2.3.4	2.3.3	2.3.4
Movable Type	○	○	○	○	○	○	○	○
a-blog	○	○	○	○	○	○	○	○
XOOPS	○	○	○	○	○	○	○	○
PukiWiki	○	○	○	○	○	○	○	○
Oscommerce	○	○	○	○	○	○	○	○
ImageMagic	6.2.4-6	6.2.4-6	6.2.4-6	6.2.4-6	6.2.4-6	6.2.4-6	6.2.4-6	6.2.4-6
GD (gif, png, jpeg)	○	○	○	○	○	○	○	○
ImageMagic (PHP)	○	○	○	○	○	○	○	○
Ming	○	○	○	○	○	○	○	○
Exif 関数	○	○	○	○	○	○	○	○
PEAR/Smarty	○	○	○	○	○	○	○	○
Zend Optimizer	○	○	○	○	○	○	○	○
ionCube Loader	○	○	○	○	○	○	○	○
Register_globals	Off	On	Off	Off	On	On	On	On

(s ~ y)

	s	t	u	v	w		x	Y
Apache	2.0.59	2.0.59	2.0.59	2.0.59	2.0.59		2.0.59	2.0.59
Perl	5.8.5	5.8.5	5.8.5	5.8.5	5.8.5		5.6	5.6
PHP (cli 版)	4.43	4.43	4.43	4.43	4.4.4		4.43	4.43
PHP (cgi 版)	4.43	4.43	4.43	4.43	4.4.4		4.43	4.43
Ruby	1.8.2	1.8.2	1.8.2	1.8.2	1.8.2		1.8.2	1.8.2
Python	2.3.4	2.3.4	2.3.4	2.3.4	2.3.4		2.3.4	2.3.4
Movable Type	○	○	○	○	○		○	○
a-blog	○	○	○	○	○		○	○
XOOPS	○	○	○	○	○		○	○
PukiWiki	○	○	○	○	○		○	○
Oscommerce	○	○	○	○	○		○	○
ImageMagic	6.0.7	6.0.7	6.0.7	6.0.7	6.0.7		6.2.4-6	6.2.4-6
GD (gif, png, jpeg)	○	○	○	○	○		○	○
ImageMagic (PHP)	○	○	○	○	○		○	○
Ming	○	○	○	○	○		○	○
Exif 関数	○	○	○	○	○		○	○
PEAR/Smarty	○	○	○	○	○		○	○
Zend Optimizer	○	○	○	○	○		○	○
ionCube Loader	○	○	○	○	○		○	○
Register_globals	Off	Off	Off	Off	Off		On	On

- ▼ [Ruby は利用可能ですか？](#)
- ▼ [Python は利用可能ですか？](#)
- ▼ [Movable Type は利用可能ですか？（導入マニュアルあり）](#)
- ▼ [a-blog は利用可能ですか？（導入マニュアルあり）](#)
- ▼ [XOOPS は利用可能ですか？（導入マニュアルあり）](#)
- ▼ [osCommerce は利用可能ですか？（導入マニュアルあり）](#)
- ▼ [ImageMagic は利用可能ですか？](#)
- ▼ ImageMagic (PHP)
 - ※PECL::Package::imagemagick(PHP)
 - <http://pecl.php.net/package/imagick/> (英語)
- ▼ ming (PHP)
 - <http://www.php.net/manual/ja/ref.ming.php>
- ▼ Exif 関数 (PHP)
 - <http://www.php.net/manual/ja/ref.exif.php>
- ▼ pear
 - <http://pear.php.net/manual/ja/> (日本語マニュアル)
- ▼ smarty
 - <http://smarty.php.net/> (英語)
 - <http://sunset.freespace.jp/smarty/> (日本語ユーザサイト)
- ▼ Zend Optimizer
 - <http://www.zend.co.jp/products/optimizer/>
- ▼ ionCube Loader
 - <http://www.ioncube.jp/>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0001.html> にて公開されています。]

回線状況を教えてください。

回線ですが通常で 10M 程度、混雑している時間帯でも 6M 程度出ていると思います。バックボーンにつきましては、下記 URL を参照してください。

<http://www.futurism.ws/server/hosting.html>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0002.html> にて公開されています。]

http://あなたのお名前.com でもつながりますか？

接続名ですが、どちらでも接続できるように設定しております。

(例) http://あなたのお名前.com

http://www.あなたのお名前.com

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0003.html> にて公開されています。]

セキュリティは大丈夫ですか？

フューチャリズムワークスのホスティングサーバは全て『Fire Wall』で守られており、各サーバにも独自のセキュリティを施してございます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0004.html> にて公開されています。]

独自ドメインを取得しないといけないのでしょうか？

当社サブドメインによる接続方法もございますので、独自ドメインを取得しなくても利用可能です。

＜ 当社サブドメインによる接続方法 ＞

例) `http://xxx.fiw-web.net/`

※サブドメインに関しては、『xxx.fiw-web.net』が基本の形となります。ご希望によって、第二レベル、第三レベルのサブドメイン指定も可能です。『xxx.xxx.fiw-web.net』などの形での指定も可能です。

『xxx』は任意の20文字程度までで英数小文字と「 - 」が使えます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0005.html> にて公開されています。]

コンテンツについての制限はありますか？

商用利用可能です。また、いかなる運営形態のサイトでも誹謗中傷、公序良俗に反する、第三者に被害が及ぶ恐れが推測されるサイトの運営は出来ません。必ず規約を最後まで読み、理解と同意が必要です。18歳以上しか閲覧できないいわゆる「アダルトサイト」の運営は出来ません。申込み時にそれを隠し、後日アダルトサイト運営が発覚した場合、すぐにサーバーを止めます。規約通り、その後解約しようとしても1年契約ですから返金などはありません。また、規約違反と言う事で罰金を請求することもありますので、ご注意ください。

【重要】「アダルトサイト」に関して

▼18歳以上しか閲覧できないいわゆる「アダルトサイト」の運営を巧妙に隠れて行っているお客様が跡を絶ちません。「アダルトサイト」は当社では禁止です。転送量が多く、他のお客様に迷惑をかけます。どんなに巧妙に運営しても必ず見つけてサーバーを停止します。また、規約違反と言う事で罰金を請求することもありますので、絶対にお止め下さい。

【重要】「SPAM」メールに関して

▼お客様で「SPAM メール」の発送をしている事態の発覚が跡を絶ちません。「SPAM メール」とは、不特定多数の方に無許可でメールを発送するものを指します。相手は必要のないメールに大して受信する為に費用が発生する迷惑なメールであります。当社規約「第7条」に違反するものであり、「第9条」のサービス一時利用停止、またはサービス解除の対象となりますので、「SPAM メール」の発送はお止め下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0006.html> にて公開されています。]

サブドメインに希望のアカウントは設定してもらえますか？

基本的にはこちらで設定しておりますが、ご希望があれば設定いたしますので、お申込の際にご希望サブドメインをご記入下さい。『xxx.fiw-web.net』が基本の形となります。ご希望によって、第二レベル、第三レベルのサブドメイン指定も可能です。『xxx.xxx.fiw-web.net』などの形での指定も可能です。

『xxx』は任意の20文字程度までで、英数小文字と「 - 」が使えます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0007.html> にて公開されています。]

契約領域内でいくつドメインを運用できますか？

当社では、1 契約につき 1 ドメインです。基本領域内で複数のドメインを運用する事はできません。複数ドメイン分、ご契約下さい。

なお、転送（マッピング）は可能ですので詳細は下記 URL を参照して下さい。

<http://www.futurism.ws/server/question/0035.html>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0008.html> にて公開されています。]

複数の FTP アカウントは頂けますか？

当社では、1アカウントのみの提供となります。また、FTP のアカウントは当社で決定しますので、お客様のご希望のアカウント名は設定できません。

但し、特定のディレクトリなどだけに、そのアカウントでログインさせるような FTP 専用アカウントを追加で1アカウント利用できます。これは弊社『Site Manager』にてお客様ご自身で設定可能です。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0009.html> にて公開されていません。]

anonymousftp は用意されていますか？または、利用可能ですか？

当社ホスティングサービスには『AnonymousFTP』はご提供しておりません。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0010.html> にて公開されています。]

サービスを利用するのに必要なものは何かありますか？

Internet に接続できる環境が必要となります。回線の種類は問いません。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0011.html> にて公開されています。]

転送量には制限があるとのことですが、具体的にはどの程度の制限でしょうか？

転送量制限に関してですが、全体的なパフォーマンスに影響する場合、一時間帯制限する場合があります。お客様には事後連絡致します。その後、お客様にあったプランに変更するなどの各種対策をお客様と一緒に検討していきます。

※転送量に関しては『Site Manager』で確認できます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0026.html> にて公開されています。]

移転までに何日ぐらいかかりますか？

フューチャリズムワークスではご入金確認後 10 日間前後でサーバ設定可能です。(ドメインネームサーバの反映期間は含みません。通常、ネームサーバ反映には、変更後、24 時間～72 時間かかります。)但し、ネームサーバ反映にはお客様のネットワーク環境によっては、最大で 1 週間程度かかる場合もあります。その間、ドメインでの接続はできませんのでご了承下さい。時間的に余裕をみてお申込下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0012.html> にて公開されています。]

移転時にドメイン接続できない期間をなくしたいのですが？

DNS の変更を出してから実際にレコードが書き換わるまでには、24 時間～72 時間（土日祝除く）かかります。絶対に…という事であれば、当社の設定が終わってから、現ホスティング会社の解約を行えば良いかと思えます。費用が重なるかと思えますので、お客様ご自身で判断をお願いします。

そうすれば、DNS 変更前は前サーバーに、DNS 変更後は当社サーバーに繋がり、表示できない期間はありません。

当社設定情報が送られてきましたらファイル等を FTP にてアップして下さい。（この間ドメイン名で FTP に繋がらないので IP の方をお使い下さい。）また、web 上から『Site Manager』を利用してメールアドレスの設定をして下さい。（メールアドレスも DNS が更新されてから利用できます。それまでは、前サーバーのアドレスの方に届きます。）

すべてのファイルをアップし、メールを設定した後に、DNS の更新の手続きをお客様の方で出して下さい。

その後、当社サーバーにドメインで繋がるのを確認したら、前ホスティング会社を解約するのが最も適切な方法です。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0013.html> にて公開されています。]

他社からの移転ですがドメインはどうなりますか？

そのままご利用できます。お客様が利用していますドメインレジストラをそのまま利用し、ドメインは当社サーバで利用可能です。ネームサーバの変更はお客様がご利用のドメインレジストラにて行って下さい。方法などは直接、ドメインレジストラにお問い合わせ下さい。通常、ドメイン管理画面などを用意し、さらにログインし変更する事が可能な場合が多いようです。ドメインの管理、更新など全てお客様自身が行いますので、当社よりドメインの費用請求などをする事はございません。なお、お客様自身でネームサーバの変更が出来ないような場合は事前にご連絡下さい。

【他社から移転時の注意事項】

ご利用の管理会社によっては他社のネームサーバを登録できない場合がございます。この場合は管理会社を変更する必要があります。

▼com/net/org の場合の管理業社一覧

<http://www.internic.net/regist.html>

▼汎用.jp ドメインの場合の指定事業者一覧

<http://jpshop.jp/list/>

※汎用/属性型/地域型 JP ドメインに関しましては、当社指定業者になっていますので、是非ご用命下さい。

※指定事業者とは

→<http://jprs.jp/info/service/framework.html>

※.jp ドメイン関連索引

JPRS <http://jprs.jp/>

汎用/属性型/地域型 JP ドメイン名管理機関

JPNIC <http://www.nic.ad.jp/>

日本ドメイン、IP 管理機関

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0014.html> にて公開されています。]

「日本語.com」ドメインの運用は可能でしょうか？

現在、日本語ドメインは各国の NIC、ドメイン管理会社のテスト期間であり、また、メーラー、ブラウザの未対応のためメールアドレス、ホームページアドレスとして使用する事ができませんので現在ホスティングは見合わせております。お申込はローマ字（英数字、一部の記号）ドメインでお申込をお願い致します。なお、当方で受付をしていますのは、いまのうちに希望ドメイン名だけを先に取得されたい方のみとなっております。実際にホームページ、メールアドレスとしてお使いになる場合は、英数字のドメイン名に変更をお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0016.html> にて公開されています。]

サーバー費用の中にドメイン費用は含まれていますか？

サーバー費用とドメイン費用は全く別のものです。サーバー費用は当社から請求しますが、ドメイン費用はお客様がドメインを取得されたレジストラーにお客様自身で支払う必要があります。

当社で取得しました日本の JP ドメイン (.jp や .co.jp など) に関しましては当社が指定事業者となりますので、当社より請求メールをお客様に送信します。但し、ホスティング費用とドメイン更新費用は別々に送信しますので、ご注意ください。合算での入金も可能ですが、合算で入金した場合は、入金内容詳細を info@futurism.ws までご連絡下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0017.html> にて公開されています。]

ドメイン年間維持費（管理費）の更新はどうしたらよいのでしょうか？

当社はレジストラではありませんから、お客様がドメインを取得したレジストラに直接お客様自身でお支払い下さい。（請求も基本的にお客様に届いているはずですが。）カードをお持ちであればすぐに決済出来る場合が多いのでご利用下さい。

ドメインに関してお客様の方で管理して頂くのが基本ですから、万が一、期限が過ぎても支払いが無く、ドメインの権利を失っても、当社では一切責任を持ってませんのでご了承下さい。（ドメインの管理費用とサーバーの費用は全く別ですので、お間違いなく。）

ドメイン年間維持費（管理費）ですが、代行できる場合もありますのでご要望がありましたら[メール](#)にてお問い合わせ下さい。当社で取得代行しました海外ドメインに関しましても、お客様から依頼がなければ、当社で自動的に更新するような事はございませんし、ドメイン更新の請求も致しませんので、ドメイン管理に関してはご注意下さい。

なお、当社で取得しました日本の JP ドメイン（.jp や .co.jp など）に関しましては当社が指定事業者となりますので、当社より請求メールをお客様に送信します。但し、ホスティング費用とドメイン更新費用は別々に送信しますのでご注意下さい。合算での入金も可能ですが、合算で入金した場合は入金内容詳細をinfo@futurism.ws までご連絡下さい。

【重要】 co.jp/ne.jp/or.jp/gr.jp ドメイン名に関して

▼汎用/属性型/地域型 JP ドメインに関しましては、当社指定事業者になっていますので、指定事業者を当社に変更することにより、当社でドメインを管理し、請求なども行います。当社以外でドメインを取得なされた場合は一度ご相談下さい。

【重要】 ドメイン期限切れに関して

▼VeriSign 社（旧 Network Solutions 社）のドメイン更新料金支払い代行は基本的には可能ですが、期限が切れているドメイン、また、期限が切れてから相当期間経過し、VeriSign 社から接続停止措置を受けている場合、支払い代行を行ってもデータベースに反映するには 2 週間～3 週間かかりますのであらかじめご了承下さい。なお、接続停止措置を受けている場合は、そのままドメインの権利を失う場合もありますので、併せてご了承下さい。

【重要】ドメイン更新費用支払い代行注意点

▼当社でドメイン更新費用支払い代行する場合がありますが、更新日 14 日前までに振込がない場合は更新は保証できません。また、更新日 14 日を過ぎてからの更新代行は受付ませんのでお気を付け下さい。また、今一度ドメインの更新に関して、下記 URL を確認しておいて下さい。

<http://www.futurism.ws/server/question/0018.html>

【重要】ドメイン管理（維持）費用に関して

▼最近、ドメイン管理（維持）費用の未払いでドメインで接続できないお客様が増えています。ドメイン管理（維持）費用の支払いは、お客様がドメインを取得したレジストラーにお客様自身が支払って下さい。当社から請求などは一切しませんので、もし期限に支払わずにドメインの権利を失っても当社では一切責任を持ってませんので、忘れずにお支払い下さい。また、お客様のドメインがいつまで有効なのか、今一度確認して下さい。

▼com/net/org に関してですが、ドメインレジストラーが海外で、各種お知らせや請求が英文でお困りのお客様はレジストラーを「お名前.com」に変更することをお勧めします。すべて日本語で対応できますから英語が苦手な方にはお勧めです。費用や手続きなどは下記 URL をご覧下さい。

レジストラー・トランスファー

<http://www.onamae.com/transfer>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0018.html> にて公開されています。]

レンタルサーバーの契約解除後もそのままドメイン名はこちらで使用する事ができるのでしょうか？

当方でドメインを取得された方の場合にはドメイン所有者はお客様になりますので、解約後もドメインはそのままご使用になれます。解約後、別のサーバーをご利用になる場合はお客様自身でご利用のドメインレジストラにてネームサーバの変更をお願い致します。なお、当社で取得しました日本の JP ドメイン（.jp や.co.jp など）に関しましては当社が指定事業者となりますので、別のサーバーを利用する場合、当社にてネームサーバを変更しますので info@futurism.ws までご連絡下さい。以後もドメインに関しては指定事業者を変更しない限り、当社よりドメイン更新費用を請求させていただきます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0019.html> にて公開されています。]

ネームサーバ (DNS) 情報を教えて下さい。

お客様でネームサーバ (DNS) を変更なさる場合は、下記ホストに設定をお願い致します。

Primary : ns1.futurismworks.jp (210.188.245.197)

Secondary: ns2.futurismworks.jp (210.188.245.198)

もし上記で問題があるようでしたら下記に設定して下さい。

Primary : ns1.futurism.ws (210.188.245.193)

Secondary: ns2.futurism.ws (210.188.245.194)

お名前.com ではネームサーバ (DNS) 情報を書き換えるのにユーザ名とパスワードが必要になりますので、ご連絡頂ければ当方で変更代行致します。簡単に変更できますので、下記 URL 「アカウントマネージャー」よりお客様の方での変更をお願い致します。

<http://www.onamae.com/henkou/>

.jp の場合

(「ネームサーバ設定」部分を変更)

Primary : ns1.futurismworks.jp

Secondary: ns2.futurismworks.jp

.jp 以外 (com/net/org/tv/info/biz 等) の場合

(「ドメイン情報変更」 → 「ネームサーバ/技術担当者情報変更」)

Primary : ns1.futurismworks.jp

Secondary: ns2.futurismworks.jp

※サーバー名、IP 以外でホスト設定を求められる場合は、下記を設定して下さい。

Primary : NS-5893

Secondary: NS-5894

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0020.html> にて公開されています。]

ドメイン情報の変更を行いたいのですが？

日本の JP ドメインに関しては別途[メール](#)にてお問い合わせ下さい。

海外のドメイン登録情報ですが、当方では下記の 4 項目については書換可能です。住所や電話番号、登録の E-mail などの変更は当社で代行する場合、有料となります。

[ドメイン情報変更費用] 5,000 円(税込) となっています。ご依頼の場合は[メール](#)にてご連絡下さい。この場合、ドメイン名を必ずご連絡下さい。ドメインの取得状況によっては当社で代行できない場合もございます。また、当社でドメイン取得代行をしたドメインに関しては基本的に無料で変更できますが、内容によっては有料になりますので、まずはドメイン名と共に[メール](#)にてご連絡下さい。

1. Admin Contact
2. Technical Contact
3. Zone Contact Handle
4. Billing Contact

※所有者欄の書換は当方では出来ません。

なお、「Technical Contact」がお客様のメールアドレスでない場合はメールのやり取りでの各種変更はできませんので、下記の流れをご確認下さい。下記のような作業が必要になります。

ドメイン登録者情報の変更作業の流れにつきまして

1. Network Solutions (以下 NSI) へ変更依頼を当社より提出。
2. NSI より本人確認の問い合わせ。
3. 当社よりお客様へ、本人確認書類及び必要書類の署名を HIS へ FAX 依頼。
4. NSI が受理した時点で変更開始。
5. 当社に NSI より変更終了通知。

※FAX (国際電話) 費用はお客様負担。

FAX が都合悪い場合は、必要書類を当社に郵送。当社から NSI に郵送という形をとります。(費用内)

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0021.html> にて公開されています。]

海外のドメインを取得代行してもらいましたが、ドメインレジストラ GoDaddy のドメイン管理画面ログイン情報はどうなっていますか？

ドメイン管理用アカウントに関しまして、ホスティングサービス開始当初のお客様へ連絡しておりませんでしたので、お問い合わせ頂き次第ご連絡しております。当社にてドメイン取得代行を行い、サーバー設定詳細情報メールにドメイン管理用アカウントが記載されていない場合は support@futurism.ws までご連絡下さい。なお、現在はサーバー設定詳細情報メール（設定完了メール）、サーバー設定完了時にドメイン管理用アカウントもお知らせしております。

GoDaddy からのドメイン更新通知に関して

ドメイン登録者様アドレスに通知が届く事になっておりますが、ホスティングサービス開始当初のお客様のドメイン通知アドレスが弊社になっておりますので、GoDaddy からお客様には連絡が届きません。GoDaddy からドメイン更新通知が弊社に届きましたら、弊社よりお客様登録メールアドレスにドメイン更新のお知らせを送信しておりますので、そちらをご確認下さい。なお、現在は新規ドメイン取得代行の上、弊社をテクニカルコンタクトから外してないお客様（GoDaddy から直接ドメイン更新通知が届くお客様）にも弊社からドメイン更新通知をお客様登録メールアドレスに送信しております。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0056.html> にて公開されています。]

ドメインレジストラ GoDaddy にて、ドメインが有効期間内、更新済みであるにもかかわらず Status が REGISTRAR-LOCK となっておりますが、大丈夫でしょうか？

GoDaddy は REGISTRAR-LOCK をほとんどのドメインにかけています。このロックは登録情報の変更及び第三者による指定事業者変更等をロックしており、ユーザが解除可能な機能です。ドメイン期限をご覧になり、REGISTRAR-LOCK が期限切れのロックなのか上記のロックなのか判断して下さい。期限切れでなければ問題はありませぬ。なお、このロックはユーザが解除する事が出来ます。REGISTRAR-LOCK 表示が問題であれば、ドメイン管理画面にログインして変更をお願い致します。

<http://registrar.godaddy.com/login.asp>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0058.html> にて公開されています。]

JP ドメイン指定事業者変更申請の注意点を教えてください。

JP ドメイン指定事業者変更申請は、通常、ご入金から 10 日前後で行っております。指定事業者変更後に DNS 変更及び更新料のご請求を送信致します。

※指定事業者変更が完了するまでは更新料の請求が行えませんので、更新期限当月の指定事業者変更の際は、ご請求からお振込期限までの日数が短くなる事がございます。あらかじめご了承下さい。（弊社汎用 JP の更新料は 3,900 円です。）

※DNS 変更に期日のご指定がある場合は、設定完了通知に返信する形で別途ご連絡下さい。通常は設定完了後、最初の週末に変更申請を行います。

※DNS 変更申請は翌日の午前中に有効になり、通常 24 時間から 72 時間程度、旧サーバと新サーバにアクセスが分散します。

「期日指定 DNS 変更申請」と「緊急指定事業者変更申請」をオプションで用意していますが、各オプションの概要は下記の通りです。

■期日指定 DNS 変更申請

弊社では、JP ドメインの DNS 変更を設定完了後の週末に行うようにしておりますが、作業状況により多少前後する場合がございます。その為、DNS 変更の期日にご指定がある場合は別途費用を頂いております。

■緊急指定事業者変更申請

指定事業者変更は、移転元指定事業者様とのご連絡状況により申請が否認される等、時間がかかる場合がございます。指定事業者変更が完了すべき期日まで 10 日を切っている場合には、このオプションをお申し込み下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0051.html> にて公開されています。]

ホームページの容量やメールの容量は確認できますか？

web 上から『Site Manager』で確認出来るようになりました。また、web スペースとメールスペース容量確認ですが、数値は現在利用している容量を示しております。

<http://www.futurism.ws/server/support/0003.html>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0022.html> にて公開されています。]

オートレスポonder（自動返信メール）には対応していますか？

対応しております。『Site Manager』にログインし、web上より自由に設定できます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0023.html> にて公開されています。]

ウェブメールは利用できますか？

現状、ウェブメールは弊社標準サービスでは用意しておりません。お手数ですが、お客様ご自身で。cgi や php のウェブメールプログラムをインストールし、ご利用下さい。例えばですが、下記のようなプログラムが存在しています。

<http://www.yumemaboroshi.net/cate27/>

なお、時期未定ではありますが、ウェブメールの要望は多いので、現在サービスを検討中です。動きがあり次第、弊社 web にて告知致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0059.html> にて公開されています。]

カウンターや掲示板、フォームメールなどの cgi/php は提供していますか？

現在、カウンターやフォームメールなどの提供は検討中でございます。提供時期は未定ですので、無料の cgi/php などをお探しになり、お客様の方で設置して下さい。当社で有料で作成も致します。(2万円程度～)

【無料 cgi 提供サイト】

<http://www.rescue.ne.jp/>

【無料 php サイト】

<http://php.s3.to/>

【cgi/php スクリプト検索サイト】

<http://msvs.s1.xrea.com/>

<http://www.core-p.com/cgi-search/>

<http://homepage2.nifty.com/ja2/cgigarage/>

<http://www.i-say.net/cgi/>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0024.html> にて公開されています。]

CGI には制限があるとのことですが、具体的にはどの程度の制限でしょうか？

当社ではサーバーに著しく負荷をかけるようなプログラムの場合、こちらからプログラムを停止し、削除か他の方法に変更するよう通知する場合がありますのでご了承下さい。著しい負荷というのは、限界数の CGI を設置したり（チャットや掲示板の乱立）、その設置した CGI へのアクセスが非常に多かったり、要因はいくらでもあります。常識的に利用して頂ければ問題はないかと思えます。

掲示板を web 上で不特定多数に貸し出すようなサービスや非常にアクセス数の多い検索サイトの場合、プログラムのサーバー負荷の問題と転送量の問題の出てくるかと思えます。転送量があまりにも多い場合は、CGI 同様サービスを停止する場合がありますのでご了承の上お申し込み下さい。

当サーバーにおいてプログラムが平均 2 秒以下で実行され、メモリ使用量は 2MB 程度、CUP 使用率 2%、またサイト全体の転送量は日 200MB 並垂 k を想定しておりますので、その範囲を超える場合は CGI の停止、転送制限、コンテンツ自体の運営停止になる場合がございますのでご注意ください。（あくまでも数値は目安です。日々、数値は変更になります。）制限・停止は永続的なものではなう一時的な処置でございます。こちらでモニターしておりますので、問題ない負荷・転送量まで落ちましたら解除させていただきます。

※転送量に関しては『Site Manager』で確認できます。

【サービス停止の可能性が高いサービス・プログラム】

GAME の CGI・転送 URL サービス・転送メールサービス・各種サーチエンジン CGI・不特定多数に貸す掲示板/チャット

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0025.html> にて公開されています。]

仮に自作 CGI でサーバーダウンを引き起こした場合どうなりますか？

サーバーを故意にダウンさせた場合は損害賠償対象となります。これは CGI だけには限らず、故意にダウンさせた場合は全て損害賠償対象となります。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0027.html> にて公開されています。]

PHP や MySQL には対応していますか？

- ・ 無料にてご提供

但し、サーバ負荷が高い場合はご利用を停止させて頂く場合がございます。

- ・ MySQL バックアップ無し
- ・ MySQL サーバ不具合のみサポート

※MySQL 有料で個別にバックアップ等に対応させていただきます。

※MySQL に関し貸し手

データサイズについては制限を設けておりませんが、1 アカウントにつき 10MB 程度に収まるようお願い致します。弊社の判断で、データサイズ、サーバ負荷が大きい場合など他のお客様に影響がある場合は一時サービスを停止してデータ削除、もしくはスクリプトの修正をお願いすることがあります。(問題が解決しない場合はサービスを再開できません。) バックアップなどは致しておりませんのでお客様の方でバックアップをお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0028.html> にて公開されています。]

JAVA でのサーバサイドのプログラムは可能でしょうか？

JSP、サーブレットには現在対応していません。今後対応予定（APACHE+TOMCAT）はありますが時期は未定です。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0029.html> にて公開されています。]

「BitCash」<http://www.bitcash.co.jp/>の運用は可能でしょうか？

『Turbo Linux6.x』で対応OSになっておりますが、当方サーバでは動作実績がないため、当方で動作保証はできません。動作しなくても解約などは出来ませんのでご了承下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0030.html> にて公開されています。]

IP の割り当てはあるのでしょうか？

現在、IP の割り当て、逆引き設定に関しては JPNIC の方でアドレスが枯渇していますので、サービス受付は中止しています。近日中に IP サービスは料金体系を別にしてサービス再開する予定ですが、現在は内容検討中です。どうしても必要なお客様の相談にはのりますので、必要な理由などを明記し、info@futurism.ws までご連絡下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0031.html> にて公開されています。]

DNS 逆引きサービスはしていないのでしょうか？

現在、IP の割り当て、逆引き設定に関しては JPNIC の方でアドレスが枯渇していますので、サービス受付は中止しています。近日中に IP サービスは料金体系を別にしてサービス再開する予定ですが、現在は内容検討中です。どうしても必要なお客様の相談にはのりますので、必要な理由などを明記し、info@futurism.ws までご連絡下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0032.html> にて公開されています。]

IP やサブドメイン契約からの独自ドメインへの変更はできますか？

変更するドメイン名の DNS を変更してから多少時間をおいて『Site Manager』より「ドメイン変更」をご利用下さい。無料で変更可能です。但し、何か問題のある場合、つまり自動で処理できないような場合は今まで通り有料となります。

有料の場合、[設定変更費用] 1,000 円(税込) で設定致します。独自ドメインへの変更の希望を [オプション申込みフォーム](#) にてお申し込み下さい。折り返しメールを送信しますので、その後入金して下さい。入金と DNS 変更を終えましたら[メール](#)でお知らせ下さい。こちらで入金確認後 10 日間前後で切り替えを致します。

現在、独自ドメインのご利用で別の独自ドメインに移行したい場合も上記同様になります。

なお、既に FTP などの ID と PW を送付しているはずですが、この移行でその ID と PW に変更はありません。FTP ホスト名を変更して下さい。また、メールもその独自ドメインにすべて自動的に置き換わりますので特別な設定は必要ありません。メーラーで今までのメールアドレスのドメイン部分を独自ドメインに変更するだけで構いません。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0033.html> にて公開されています。]

独自ドメインのサブドメインは追加できますか？

『Site Manager』でディレクトリマッピングにてサブドメインの設定も可能ですので、まずはそちらを確認する事をお勧めします。「[転送（マッピング）は可能ですか？](#)」をご参照下さい。

独自ドメインでサブドメインが必要な場合（サブドメインのサイトを基本の独自ドメインとは別に運営したい場合）は、必要なサブドメイン分だけ契約を増やして頂ければ利用できます。

www. aaa. com ←1 契約（基本）

test. aaa. com ←2 契約（オプションでサブドメイン利用）

どちらとも基本のサービス内容が適用されます。お申し込み時にフォーム備考の欄に「サブドメイン利用」と明記し、利用したいサブドメイン名も記載しておいて下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0050.html> にて公開されています。]

LivedoorBlog をサブドメインに設定したいのですが？

独自ドメインにて、当社の通常ホスティングをご契約して頂き、その上で外部 WEB サーバ (LivedoorBlog) に CNAME でも A レコードでもお客様ドメインのホスト名をふる事が可能になります。CNAME 設定は通常のホスト追加と同じく 1,000 円の設定費用が別途かかります。お手数ですが新規申込みの際、備考欄に書きを必ず記載し、お申し込み下さい。

■ CNAME 設定希望

CNAME の IP アドレス :

希望ホスト名 (サブドメイン名) :

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0052.html> にて公開されています。]

転送（マッピング）は可能ですか？

標準サービスとして URL マッピング 5 個、メールマッピング 5 個、ディレクトリマッピング 2 個がご利用になれます。設定方法は『Site Manager』内に記載しておりますので、ご契約後ご確認下さい。各種マッピングの説明は書きの通りとなります。

[Directory マッピング]

/www/htdocs/任意のディレクトリ

/www/cgi-bin/任意のディレクトリ

↓

http://任意のサブドメイン名. お客様の基本ドメイン/

もしくは

http://www. お客様の他のドメイン/

※任意のディレクトリと任意のサブドメイン名は一致する必要はありません。また、お客様の他のドメインに転送する場合は、そのドメインの DNS を当社のものに変更する必要があります。

[URL マッピング]

http://www. お客様の基本ドメイン/ ※1

↓

http://www. URL マッピング設定ドメイン/ ※2

※2に接続すると、※1のファイルを参照します。

[メールマッピング]

***@お客様の基本ドメイン ※1

↓

***@メールマッピング設定ドメイン/ ※2

※2にメールすると、※1にメールが届きます。

なお、標準サービス以上の設定希望の場合は、1件につきまして年間1,000円(税込、振り込み手数料お客様負担)の有料サービスとなります。[オプション申込みフォーム](#)よりお申し込み下さい。折り返しメールを送信しますので、その後入金して下さい。入金とDNSの変更を終えましたら[メール](#)でお知らせ下さい。こちらで入金確認後、10日間前後で切り替えを致します。有料追加による最大数は、URLマッピング合計

10 個、メールマッピング合計 10 個、ディレクトリマッピング 10 個となります。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0035.html> にて公開されています。]

正引きのレコード追加は可能ですか？

[初期設定費用]1,000円(税込) で設定致します。

正引きのレコード追加は20個まで設定します。それ以上の場合、お客様の方でDNSサーバーを組み立てて下さい。正引きのレコード追加希望を [オプション申込みフォーム](#) よりお申し込み下さい。入金とDNSの変更を終えましたら[メール](#)でお知らせ下さい。こちらで入金確認後、10日間前後で切り替えを致します。なお、逆引き設定を行うと自動的に正引きも登録する事になりますので、正引き+逆引きの場合は正引き料金はかかりません。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0036.html> にて公開されています。]

Primary DNS は自前で用意して、Secondary DNS をフューチャリズムワークスにしてホスティングサービスを受けたいのですが可能でしょうか？

Secondary DNS ですが、1 ドメインにつき年間 1,000 円(税込) にてお受けします。また、当社設定以外の DNS への設定は別途 1,000 円(税込) の設定費用でお受け致しますのでご相談下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0037.html> にて公開されています。]

メーリングリストは設置できますか？

2006年12月20日より、メーリングリストテストサービスを開始しました。

現在は試験運用中でありますので、運用上の問題、セキュリティーの問題等が完全には解決していない場合があります。ご利用の際は申し訳ございませんが、本サービスではサポートは無く、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承の程宜しくお願い致します。

もしご要望がございましたら、弊社サポートまでご連絡下さい。正式サービスへ向けて、導入等を検討させていただきます。

[\[メーリングリスト利用方法 \(テストサービス\)\]](#)

上記が正式サービスになるまでは、別サービスにて有料メーリングリストサービスも行っておりますので、テストサービスでは問題がある場合は有料メーリングリストサービスをご検討下さい。

なお、現在、有料メーリングリストサービスをご契約中のお客様も同メールでなければメーリングリストのテストサービスを利用可能です。有料メーリングリストを解約して、テストサービスの方へ移行も可能ですが、その場合ログやメンバーの移行は出来ません。すべて新規設定となりますのでご注意ください。

正式サービス時には現在のテストサービスの方法に統合する予定ではありますが、これは現在有料メーリングリストサービスをご利用のお客様とも相談し、決定していきたいと思っております。

<有料メーリングリストサービス>

メーリングリストサービスですが、月1000ユーザまで、500円となっております。1000ユーザ追加ごとに500円プラスとなります。

また、html方式のご利用も問題なく出来ます。ただし、月のメール転送量が1Gbyte（1000ユーザにつき）を超える場合は、追加料金、1Gbyteあたり500円をいただく場合がございます。

また、バックナンバーなどは、お客様がご契約しているサーバ内に随時保存されますので、容量にお気をつけ下さい。

<簡易見積もり>

■メーリング (1個/1000ユーザ)

月500円 × 12ヶ月 = 6,000円

※途中からのオプション追加の場合は、残りの月数でのお支払となります。(基本的に全て取りまとめて1年契約となります。)

※majordomo には対応しておりません。当社では、ezmlm で設定致します。

<http://mlm.gmail.jp/>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0038.html> にて公開されています。]

Real Server/Windows Media Server/Flash Communication Server のサービスはありますか？

ホスティングでは対応しておりません。ハウジングでのご利用をご検討下さい。見積もりなどは info@futurism.ws までご連絡下さい。なお、テストサービスですが、当社 [ColdFusion ホスティング](#) サービスではFlash Communication Server の利用が可能ですのでそちらも検討してみてください。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0039.html> にて公開されています。]

振込手数料はどうすればいいの？

振込手数料ですが、お客様負担になります。何卒ご理解の上、ご了承願います。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0040.html> にて公開されています。]

移転でサーバー費用が重なり、無駄があるのですが？

当方の課金開始はお申し込み月の翌月からになりますので、お申し込みは月の中頃前にお申し込み頂ければ無駄な費用が発生しないと思います。お申し込み月の残りはサービスさせて頂いております。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0041.html> にて公開されています。]

1 年契約後、途中で費用が改定になった場合どうなりますか？

1 年契約された方に途中から追徴金等を戴くことはありません。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0042.html> にて公開されています。]

途中解約できますか？また、お試し期間はありますか？

当社のレンタルサーバーは1年契約ですので、お客様の五通号での解約はできません。分割でお支払いの場合でも解約時には全額支払って頂きます。但し、当社に何らかの過失がある場合には、誠意を持って対応させて頂きます。また、お試し期間はありますが、快適はホスティングサービスには自信がありますし、サポートも充実させておりますので、心配はございません。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0043.html> にて公開されています。]

サーバの更新に関して教えてください。

[サブ機能となりますが、更新のお知らせを含む当社からの重要なメールは『Site Manager』にログインし「お客様へメール送信した履歴」で閲覧できるようになりました。](#)

更新のお知らせは登録メールアドレスに契約終了月の初旬に送信しますので、そちらをご覧になりお支払い下さい。

一部のお客様は更新のお知らせメールが届かない為、未払いだという方もいるようですが、当社からお客様に連絡する手段はメールのみです。ですから、申込み当時に登録したメールアドレスに変更のある方は『Site Manager』にログインして変更をお願い致します。更新等の重要なご連絡を行いますので、お間違いのない様お願い致します。

また、当社からのメールがスパム扱いになりません様 info@futurism.ws や support@futurism.ws からのメールはスパム対象より外して受信するようにお願い致します。

請求メールやロック対象のメールが届かないような場合も何らかの理由で考えられますが、『Site Manager』にて契約期間を確認できますので、必ず更新に関してのお問い合わせを support@futurism.ws までご連絡下さい。ロックされて困るようなコンテンツを運営している場合は、契約期間にお客様自信、細心の注意を払い、更新漏れがない様お気をつけ下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0053.html> にて公開されています。]

サーバ費用未払い時のサービス停止に関して教えてください。

[サブ機能となりますが、更新のお知らせを含む当社からの重要なメールは『Site Manager』にログインし「お客様へメール送信した履歴」で閲覧できるようになりました。](#)

更新費用の未払いがありますと、アカウントをロックします。(ロックすると全てのサービスが利用できなくなります。)支払期限から1ヶ月の猶予を与え、それで振込が確認できない場合はロックします。支払期限に支払いがない場合、未払いのお知らせという事で「未払いですとロックになります」というロック対象メールを送信しております。その後、応答がない場合はロックを行います。

ロック後1ヶ月経過、つまりご契約期間より2ヶ月経過しましたら全てを削除します。こちらをご覧になり連絡をする場合、support@futurism.wsまで早急にメールを下さい。なお、ロックの解除には入金確認後24時間~72時間かかりますので予めご了承下さい。

一部のお客様は更新のお知らせメールが届かない為、未払いだという方もいるようですが、当社からお客様に連絡する手段はメールのみです。ですから、申込み当時に登録したメールアドレスに変更のある方は『Site Manager』にログインして変更をお願い致します。更新等の重要なご連絡を行いますので、お間違いのない様お願い致します。

また、当社からのメールがスパム扱いになりません様 info@futurism.ws や support@futurism.ws からのメールはスパム対象より外して受信するようにお願い致します。

お客様登録アドレスに関しましては、お客様ご契約ドメインのメールアドレスだけですと、そのドメインに問題がありますとメールが利用できなくなりますので、お客様ご利用のプロバイダなど、ドメインと関係のないメールアドレスも必ず登録しておく事をお勧めします。

請求メールやロック対象のメールが届かないような場合も何らかの理由で考えられますが、『Site Manager』にて契約期間を確認できますので、必ず更新に関してのお問い合わせを support@futurism.ws までご連絡下さい。ロックされて困るようなコンテンツを運営している場合は、契約期間にお客様自信、細心の注意を払い、更新漏れがない様お気をつけ下さい。

ロックによるサービス停止に関しては一切電話での対応は致しません。support@futurism.ws までご連絡下さいませようお願い致します。また、どのような理由がございまして、ロック解除には入金後24時間~72時間かかりますので予めご了承下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0054.html> にて公開されています。]

サーバーダウン時の復旧はどうなっていますか？

基本的にサーバ負荷によるダウンから復旧は、当方が確認→再起動で数時間で通常復旧致します。但し、現在独自のプログラムでサーバ監視させていまして、サーバダウンに繋がるような場合、再起動もしくはプログラム停止を自動で行っております。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0044.html> にて公開されています。]

サポートはメールだけでしょうか？

お問い合わせは 24 時間随時メールにて受け付けております。48 時間以内を目処に回答致します。（申し訳ありませんが、順次の対応となりますので遅れる場合もございますがご了承下さい。）

サポートはメールのみとなります。 support@futurism.ws までご連絡をお願い致します。折り返し、メールにて回答致します。電話対応にて生じる誤解、取り違い防止の為、お手数ではありますが何卒ご理解頂き、ご協力をお願い致します。

[\[レンタルサーバー@FIW サーバ障害報告\]](#)で障害履歴を、また、[当社 TOP ページの\[緊急なお知らせ\]](#)にて障害発生時の[復旧開始][復旧完了]をリアルタイムにて表示するようになりました。こちらで表示されている障害に関しては電話対応/メール対応は行いませんので、復旧完了までお待ち頂きますようお願い致します。なお、障害時、不明な点がありました場合は support@futurism.ws までご連絡頂けますようお願い致します。

なお、当社 web にて告知されていないサーバダウンの場合、電話での対応をしておりますが、電話でご連絡頂いた場合、必ず契約者（社）、現在連絡がとれるメールアドレス、FTPID とドメイン名をお伝え下さい。こちらがお分かりにならないような場合は対応できかねますのでご了承下さい。

※お客様のドメイン更新費用未払いによるドメイン利用不可によるサーバ利用不可、お客様のサーバ更新費用未払いによるサービス一時停止での利用不可、お客様の操作（作業）ミスなどによる不具合などの場合、原因がお客様側にありますので、これらに関してはサーバダウンの対象とはなりません。お手数ですがメールにてご連絡下さい。

※弊社からお客様へのご連絡に関しまして、info@futurism.ws もしくは support@futurism.ws の 2 種類のメールアドレスが考えられます。お手数ではありますが、スパムメール扱いなどにならぬよう、ご利用のメーラーにて、この 2 種類のメールを特定のフォルダーなどを作り、振り分けて必ず受信し、保存して頂きますようご協力をお願い致します。

また、お客様の登録メールアドレスの変更があった場合は、必ず『[Site Manager](#)』にログインし、お客様ご自身で変更をお願い致します。変更がありませんと、重要なメールがお客様に届かない事になりますので、必ず変更して頂きますようご協力をお願い致します。メール不達なども考えられますので、念のために 1 つではなく、複数のメールアドレスを登録して頂く事をお奨めしております。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0045.html> にて公開されています。]

障害情報、メンテナンス情報は web のみの掲載ですか？

フューチャリズムワークスでは、レンタルサーバーのメンテナンス、サービス追加・バージョンアップ情報などを含む各種お知らせに関しては [web 上でのみの掲載](#)となっております。また、お客様のサポートで質問が多かったものに関しては随時『[よくある質問](#)・[ユーザーサポート](#)』を更新しております。お手数ですが日頃から当社のホームページを巡回して頂くようお願い申し上げます。巡回し、閲覧しても解決しない疑問や質問に関してはメールにて support@futurism.ws まで送信して下さい。出来るだけ素早く回答するよう心がけております。なお、時期は未定ですが web だけでなくメールでお知らせできるようにシステムを組んでおりますので、今しばらくお待ち下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0055.html> にて公開されています。]

サーバーの再販は可能でしょうか？

基本的には再販はハウジングにて行う方がよろしいかと思います。但し、弊社として一切の責任を負うことは出来ませんが、お客様の責任の範囲でご利用頂く分には弊社では関知致しません。また、そのディスクスペース内で起きた紛争・トラブルについては弊社は一切関知致しません。再販に関して不明な点がありましたら詳細を[メール](#)にてご連絡下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0046.html> にて公開されています。]

ハウジング（専用サーバー）は扱っていますか？

はい。お客様のご希望に合わせてハウジングも用意しております。

※1Uサイズは約 42mm×447mm×700mm（高さ×幅×奥行）

重量：20Kg 以下として下さい。

※費用はすべて税込となります。

<弊社お預かりのみのプラン>

サーバ運用はお客様側で行って頂くプランです。

[概要]

- ・再起動は無料（対応営業時間 9:30-18:30）
- ・有料にて各種設定・保守行います
（apache, IIS, sendmail, qmail, DominoServer, MExchangeServer など）

[料金]

- ・初期費用 20,000 円
- ・月額 10,500 円（1Uサイズ、10Mbps 共有回線）
（1Uサイズ以上の場合は 1Uサイズごとに 5,000 円追加）
（多様な回線プランをご用意しておりますので、回線につきましてはご要望と共に info@futurism.ws までご連絡下さい。）

[お申し込みまでの流れ]

1. info@futurism.ws までご希望をご連絡下さい。
2. お見積もり及びお申し込み情報をご連絡致します。
3. お申し込み受付後、設定情報及びご請求書をお送り致します。サーバを弊社までご郵送下さい。
4. ご利用料金ご入金確認後から運用開始となります。

※運用までに 2 週間から 4 週間程度かかります。お急ぎの方は事前にご連絡をお願い致します。

＜サーバお預かり、サーバ運用管理代行＞

[概要]

- ・ お客様サーバをお預かりし、運用管理を弊社が行うプランです。
- ・ Windows 系, LINUX 系, BSD 系, UNIX 系各種保守行います。

[料金]

- ・ 初期費用 20,000 円 (WEB サーバ、apache サーバ込みの場合)
- ・ 月額 50,000 円 (1U サイズ、10Mbps 共有回線)
(1U サイズ以上の場合は 1U サイズごとに 5,000 円追加)
(多様な回線プランをご用意しておりますので、回線につきましてはご希望と共に info@futurism.ws までご連絡下さい。)

[お申し込みまでの流れ]

1. info@futurism.ws までご希望をご連絡下さい。
2. 運用の打ち合わせを行わせて頂きます。
3. お見積もり、ご契約書、申込書をご郵送致します。
4. お申し込み受付後、設定必要情報及びご請求書をお送り致します。
5. サーバを弊社までご郵送頂き、ご利用のご入金をお願い致します。
6. 運用開始

※運用まで 2 週間から 4 週間程度かかります。お急ぎの方は事前にご連絡をお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0047.html> にて公開されています。]

他社と比べて御社のレンタルサーバーはなぜ安いのか？

ご利用料金ですが、日本があまりに高いからそう思われるかもしれませんが、外国（アメリカ、中国、韓国）では相場千円弱程度です。フューチャリズムワークスではその値段より若干安く設定しております。これは、営業活動を雑誌等の紙の媒体などを使わずにインターネットのみで行っている為、大幅なコストダウンによる為です。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0048.html> にて公開されています。]

フューチャリズムワークスにリンクをしたいのですが？

当社レンタルサーバーへのリンクは大歓迎です。[バナー](#)も準備しておりますのでご利用下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/question/0049.html> にて公開されています。]

レンタルサーバー@FIWの広告を、あなたのホームページ・メールマガジンに掲載して広告収入を得ませんか？

アクセストレードとは？

アクセストレードとは『Web サイトを作って広告を出したい』企業と『ホームページ・メルマガを有効に活用したい』といった運営サイドの両者の提携を仲介しています。運営サイドは広告主の広告を貼って、その広告経由で成果（売上・クリック）が発生した場合、広告主よりアクセストレードを通じて紹介料が支払われます。

<http://www.accesstrade.net/partner/>

報酬のお支払いは？

パートナー広告より当社レンタルサーバーの契約が成立しましたら、広告報酬は報酬発生日の翌々15日に当社に代わりましてアクセストレードがご指定の銀行へお振込致します。（但し、累計報酬額が¥5,000 以下の場合は翌月に繰り越されます。）

【基本報酬】 サーバー申込み（契約成立） 1,500 円/件

参加方法は？

<STEP1 パートナー登録申請>

パートナー仮登録（無料登録）を行って下さい。

https://is.accesstrade.net/at_contact/registry_at.html

アクセストレード審査後、パートナーとしての登録が承認されましたらメールが届きますので、そちらに記載している URL ページより本登録を行って下さい。

- ・オーナー情報の登録
- ・送金口座情報の登録
- ・サイト情報の登録

<STEP2 提携申請>

本登録完了後、アクセストレードより登録完了のメールが届きますので、下記から管理画面にログインして下さい。

<http://www.accesstrade.net/>

管理画面より次の操作を行って下さい。

「提携の申請」ページに移動

↓

「未提携を全て表示」を選択

テキストボックスに「レンタルサーバー@FIW」と入力

↓

「探す」ボタンをクリック

↓

「レンタルサーバー@FIW」が表示されますので、「レンタルサーバー@FIW」部分の選択ボックスにチェックを入れ、「▼▼選択したマーチャントに提携申請を行う▼▼」をクリック

↓

当社にて「提携の承認」を行うまで、今しばらくお待ち下さい。

<STEP3 広告掲載>

当社審査後、「提携の承認」の連絡がメールにて届きますので、その後下記 URL から管理画面にログインして「リンクを作る」ページよりリンクを作成し、広告掲載を開始して下さい。

<http://www.accesstrade.net/>

↓

パートナー広告より当社レンタルサーバーの契約が成立しましたら、当社に代わりアクセストレードから報酬が振り込まれます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/affiliate/>にて公開されています。]

ユーザーサポート

独自ドメインの契約で詳細情報に記載している IP ではブラウザからファイルを見ることが出来ないのですが・・・

DNS の変更が終わり、ドメインで当社サーバーに接続されるようにならなければ、ファイルは表示されません。初期設定では、IP でブラウザから確認する事は出来ません。FTP のホスト名の IP は、事前にファイルをアップするのに利用する為だけのものです。ですから、IP でブラウザから接続しても、ファイルなどを見ることは出来ません。DNS の更新が終わり、ドメインで当社サーバーに接続できるまで、お待ち下さい。

[DNS 変更前の利用に関して] (2005.3.5 より新サービス)

下記のようなマッピングを有効にしておりますので事前確認にご利用下さい。(共用 SSL サービスは DNS 変更の必要はありませんのでこのサービスは無効です。また、ColdFusion ホスティングに関してもこのサービスは無効です。) なお、サーバ名に関しては support@futurism.ws までお問い合わせ下さい。

`http://お客様サーバ名.futurism.ws/お客様ドメイン名/`

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0001.html> にて公開されています。]

DNS のデータベースは更新されていますがメールが利用 できないのですが . . .

データベースが更新になってから各経路のサーバーの DNS のキャッシュが更新されるまでに更に 24 時間～72 時間程度かかりますので、もうしばらくお待ち頂ければご利用できるかと思えます。キャッシュの更新が完了するまで 24 時間～72 時間お待ち下さい。

お客様の接続環境（プロバイダ）の設定ですのでこちらではどうにもなりません。但し、お客様の PC の設定の DNS を当社ネームサーバにして頂ければすぐに利用可能です。下記ホストの設定をお願い致します。

ネームサーバ : 210.188.245.193

ネームサーバ : 210.188.245.194

【DNS 変更前の利用に関して】

基本サービス内では IP での接続（ブラウジング）はできません。記載されている IP は FTP 専用で、ブラウジングはできません。常時 IP で接続（ブラウジング）したい場合は、逆引き設定が必要です。DNS が変更される前の一時的な確認をしたい場合は、ご利用の PC（端末）のネットワークの設定で DNS サーバーのアドレスの設定を一時的に下記に変更し、『<http://www.お客様ドメイン名/>』に接続して下さい。DNS が変更されましたらもとの設定に戻して下さい。

プライマリー（優先 DNS サーバー） : 210.188.245.193

セカンダリー（代替 DNS サーバー） : 210.188.245.194

※ドメインネームサーバアドレスの変更について参考 URL をご紹介致します。下記 URL の下の方にございます、「手順 6」をご参照下さい。なお、説明は WindowsXP 用ですので、OS が異なる場合は手順が異なります。

http://www.ntt-west.co.jp/flets/fba/fba_support/tool/setup_xp03.html

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0002.html> にて公開されています。]

『Site Manager』にて設定できる項目を教えてください。

『Site Manager』 <https://secure.futurism.ws/fiw/sm/>

1. お客様へメール送信した履歴
当社よりお客様に送信しました共通メール（更新お知らせメール、更新完了メール、ロック予定メール、ロック開始メール、ロック解除メール、当社からのお知らせ など）の履歴を閲覧できます。
2. 操作履歴
『Site Manager』のお客様操作履歴を表示します。
3. 契約期間
お客様の契約期間が表示されています。
4. 登録情報変更
当社契約時のお客様のメールアドレスに変更があった場合、変更をお願い致します。更新等重要なご連絡を行いますので、お間違えがない様お願い致します。
5. 転送量確認
HTTP (S) の転送量を一日毎のデータを表示します。
6. Web/Mail 使用量確認
お客様の Web/Mail 使用量が表示されています。MySQL/PostgreSQL 使用量についても確認出来ます。
7. パスワード変更
FTP/Site Manager パスワード変更を行います。
8. POP メール
POPメールの設定を行います。
9. 転送メール
転送メールアドレスの設定を行います。
10. AutoResponder
オートレスポנダーの設定を行います。

11. MySQL 利用設定

MySQL を利用する際に設定が必要です。MySQL 接続情報も表示されています。

12. MySQL コマンド

MySQL コマンドのクエリー送信画面を利用できます。

13. 生ログ format

ウェブアクセス生ログのフォーマットを標準 (common) から詳細 (combined) に変更したい場合の設定を行います。

14. マッピング

各種マッピングの設定を行います。標準サービスとして URL マッピング 5 個、メールマッピング 5 個、ディレクトリマッピング 2 個がご利用になれます。

15. ドメイン名変更

契約後、ドメイン名に変更がある場合、こちらよりドメインを変更できます。

16. FTP 専用アカウント

FTP 専用のアカウントを設定します。追加 1 アカウントまで無料で発行します。これにより、特定のディレクトリなどだけにそのアカウントでログインさせる様な事が可能となります。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0064.html> にて公開されています。]

『Site Manager』の「Web/Mail 使用量確認」に関して教えてください。

「Web/Mail 使用量確認」画面よりウェブスペースとメールスペースの容量が確認出来ます。情報の収集・更新は 8 時～21 時に行われ、約 1 時間で最新情報が表示されます。最終情報の収集・更新時間が 21 時ですから、21 時前の情報は 21 時ちょうどに最新情報が表示されます。この時間以外の場合は翌 8 時に情報の収集・更新が最新となります。HDD 制限値を超えますと、ファイルのアップロード、メールの送受信が出来ませんので、ファイルやメールを削除して容量を空けるか、慢性的であれば HDD の増設をご検討下さい。([オプション申込みフォーム](#))

HDD 増設オプションをお申込の場合、制限値は HDD 増設オプションを受付完了後、その翌日に反映されます。

容量は MByte 単位で表示されています。1MByte 未満の数値は切り捨てますので、3.5MByte の場合は 3MByte と表示されます。

また、容量・ファイル数にはシステム管理ファイルやディレクトリも含まれていますので、実使用数よりも若干多く表示されますのでご了承下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0003.html> にて公開されています。]

『Site Manager』に表示される「お客様へメール送信した履歴」にはどういったメールが表示されますか？

当社よりお客様に送信しました共通メール（更新お知らせメール、更新完了メール、ロック予定メール、ロック開始メール、ロック解除メール、当社からの重要なお知らせ など）の履歴を閲覧できます。これにより、更新のお知らせがお客様登録メールアドレスに届かないという様な場合にこちらで確認できるようになります。重要な内容となりますので、日頃より『[Site Manager](#)』にログインし、内容を定期的に確認するようお願い致します。なお、こちらに表示されるのはあくまで当社から送信しました共通メールで、サポート系の当社との個別のやり取りに関して履歴が残るものではありませんのでご注意ください。

なお、あくまでもサブ機能となりますので、基本はお客様の登録メールアドレスへの各種お知らせとなります。登録メールアドレスに関して変更などがありましたら、必ず『[Site Manager](#)』にて[メールアドレスの変更](#)をお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0084.html> にて公開されています。]

HDD 容量を増設したいのですが？

5GB 当たり年間 3,300 円（税込）で HDD の増設が可能です。HDD 容量 5GB 単位でお申込み頂けます。増設の際にはファイル数上限が 5GB につき 4 万ファイル追加されます。増設可能上限は 10GB までです。それ以上の増設をご希望の方は要相談下さい。HDD 容量につきましては、『[Site Manager](#)』よりログインしてご確認下さい。HDD 容量増設に関しましては、[オプション申込みフォーム](#)よりお申込み下さい。

【5GB 増設】

ホスティング費用 6,600 円+オプション年間 3,300 円

HDD 容量トータル：15GB

ファイル数トータル：12 万ファイル

【10GB 増設】

ホスティング費用 6,600 円+オプション年間 6,600 円

HDD 容量トータル：16GB

ファイル数トータル：8 万ファイル

※途中契約の場合は、現在契約中のホスティング契約残月数の月換算にてオプション契約し、次回ホスティング更新時より合算して請求することとなります。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0076.html> にて公開されています。]

メール利用数無制限ですが 1,000 個しか標準で設定できません。

当社サービスでは HDD 容量を標準で 10GB、POP メール無制限、転送メール無制限で設定しております。但し、メールに関しまして初期設定では POP/転送共に 1,000 個まで利用設定となっております。それ以上ご利用の場合は別途申請してもらい、当社にて設定する事になりますのでその際は support@futurism.ws までご連絡下さい。なお、サーバ、OS、利用しているアプリケーションの許容範囲内で無制限利用となりますので、ご希望の個数によっては設定できない場合もありますので、予めご了承下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0086.html> にて公開されています。]

ファイル数に制限はありますか？

メールとウェブ合わせて利用出来るファイル数は「8万ファイル」に制限されております。「8万ファイル」を超えますとメール受信・FTPによるアップロードが出来なくなる場合がございますので、まずはFTPなどにてファイルの削除を行い、動作をご確認下さい。

なお、「8万ファイル」以上のご利用に関しましては、HDD増設をご検討下さい。

<http://www.futurism.ws/server/support/0076.html>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0092.html> にて公開されています。]

「転送量が多いため転送制限を実施させていただきます。」と『Site Manager』の転送量確認に表示されていますが？

サイト全体の転送量が日 200MB 以上（この値はサーバーの状況で上限が変更されますのであくまでも目安として下さい）となりますと、「点総量が多くなってきておりますのでコンテンツの軽量化等の対策を行って下さい」「点総量が多いため転送制限を実施させていただきます。」と『Site Manager』内の転送量確認に表示されます。

表示に関しては警告で転送制限は実施していません。実施する前にメールにて連絡しています。この表示が出ましたら容量シェイプを行って下さい。転送制限を行いますと文字通りなのですが、転送量の上限を決めますので表示が遅くなったり、複数のアクセスが集中した時は閲覧ができない状態になります。エラーは出ませんが表示までにかかり時間がかかる様になります。転送量が常時オーバーするような場合、別途「帯域保証プラン」を契約して頂く必要があります。基本的には最初は最低保証 256Kbps の契約で問題ないかと思います。こちらで転送量に関してチェックしていますので、最大帯域をオーバーするようになりましたら1ランク上の契約をして頂くようご連絡致します。こちらに関しては月払いが可能です。

【帯域保証プランご利用料金】

最低保証	最大帯域	月額料金(税込)
256Kbps	512Kbps	18,375 円
512Kbps	1Mbps	26,250 円
1Mbps	2Mbps	52,200 円

当社より転送量に関してメールが届くようになった場合は、別途「帯域保証プラン」をご検討下さい。また、容量シェイプを行えないような場合は帯域保証プランをご契約管愛。ご契約の際は、お手数ですが support@futurism.ws までご連絡下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0070.html> にて公開されています。]

アクセスログに関して教えてください。

web ログ（アクセスログ）に関しては生ログを提供しております。詳細は『[Site Manager](#)』にログインし、ご確認下さい。

Mail ログ、ftp ログはお客様には提供していませんが、ログとしては 90 日間当社で保存しております。Mail ログ、ftp ログが必要な場合は support@futurism.ws までご連絡下さい。なぜ必要なのか、必要な理由をご連絡頂きましたら提供するかどうか検討させていただきます。なお、mail ログ、ftp ログに関しては提供が決まりましたから提供までに 2 週間程度かかりますのでご了承下さい。

[web ログ（アクセスログ）に関して]

ファイルは各お客様ディレクトリ（root ディレクトリ）に保存されるようになりましたので、FTP にてダウンロードしてご利用頂きますよう宜しくお願い致します。これらのファイルの容量はお客様の契約している HDD 容量には含まれません。

htdocs と cgi-bin のログ

- [WWWLOG.txt] 当日ファイル名（圧縮なし）
- [WWWLOG.1.zip] 1 日前ファイル名（ZIP 圧縮）
- [WWWlog.2.zip] 2 日前ファイル名（ZIP 圧縮）

htdocs-secure と cgi-bin-secure のログ

- 「SSLWWWLOG.txt」 当日ファイル名（圧縮なし）
- 「SSLWWWLOG.1.ZIP」 1 日前ファイル名（ZIP 圧縮）
- 「SSLWWWLOG.2.ZIP」 2 日前ファイル名（ZIP 圧縮）

※SSLWWWLOG は、共用 SSL オプションサービス（有料）ご契約中のお客様に有効なログとなります。なお、こちら共用 SSL オプションサービス（有料）を利用していなくても仕様上の問題で、全ユーザーにこちらのログが蓄積されますが、ログ内容はございません。

1 週間分保存されます。また、形式は APACHE 標準形式となっております。[Analog](#) などの解析ソフトをご利用の上お使い下さい。

なお、ウェブアクセス生ログのフォーマットを標準（common）から詳細（combined）に変更したい場合は、フォーマット設定を行って下さい（この設定は WWWLOG / SSLWWWLOG のどちらにも反映されます）。設定更新は 24～78 時間かかります。78 時間を越えて設定が反映されない場合は、お手数ですがサポートまでご連絡頂きますようお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0040.html> にて公開されています。]

バックアップに関して教えてください。

データバックアップ（web/mail/MySQL など）はお客様に行って頂きますようお願い致します。当社にてデータバックアップは行っておりますが、これはお客様データを保証するものではありませんのでお客様にてバックアップを行って頂きますようお願い致します。オプションサービス（有料）でバックアップを行う事も可能ですので、ご要望がありましたら詳細を support@futurism.ws までご連絡下さい。お客様毎に合わせたバックアップ方法、スケジュールにてお見積もりさせていただきます。

※当社バックアップファイルはサーバクラッシュに備えるもので、基本的に個別にファイルを修復する事は致しませんので、お客様の方で必ずバックアップをお願い致します。お客様の方で定期的にバックアップをできないような場合はオプションサービス（有料）にてバックアップ可能ですので詳細ご連絡下さい。

※当社では HDD を 2 つ用意して 2 つに全く同じデータを取ることでバックアップを行っています。このミラーリングは常時行われるものではなく、当社の判断にて間隔を決めてバックアップしています。これは必ずしもお客様のデータを 100%保証するものではありませんので、バックアップはお客様にてこまめに取りする事をお勧め致します。また、バックアップの必要がある運営をされる場合はお申し付け下さい。できる限り対応させていただきます。

ブログのデータバックアップ

通常のコンテンツですとローカルにバックアップがあるお客様がほとんどで問題はないですが、ブログの投稿データに関してバックアップをとっていないお客様が多いようです。ブログ管理画面でデータのバックアップが可能なプログラムが多いので、定期的にデータのバックアップをお願い致します。

MySQL バックアップオプション

MySQL バックアップオプション（有料）の見積もりには下記必要事項を support@futurism.ws までご連絡下さい。

←----- ↓ 必要事項 ↓ ----->

(1) コピーの頻度

※例：毎週月曜日、毎日 12 時、 等

(2) データ容量 (MB)

(3) 履歴（何世代前まで保存しますでしょうか？）

←----- ↑ 必要事項 ↑ ----->

<注意事項>

・バックアップは mysql の mysqldump コマンドで SQL ファイルとしてお客様ディレクトリに保存させていただきますが、mysqldump コマンドでバックアップ出来ないデータはバックアップの対象になりませんのでご了承くださいお願い致します。

・バックアップファイルはお客様ディレクトリにおかせて頂く関係で、お客様のご契約容量を超えての保存はできませんので、その際にご契約 HDD 容量を増設するようにお願い致します。(ColdFusion ホスティングのお客様の MySQL バックアップ保存先は y-Linux となります。)

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0005.html> にて公開されています。]

『Site Manager』とメールソフトの設定方法は・・・

『Site Manager』 <https://secure.futurism.ws/fiw/sm>

設定変更の更新は 8 時～21 時に行われ約 1 時間で有効になります。最終更新時間が 21 時ですから、21 時前に設定したものは 21 時ちょうどに設定が有効になります。この時間以外に設定した場合は翌 8 時に更新が有効になります。

《 POP を設定する 》

1. 『Site Manager』にログインして下さい。
2. 「POP メール」に移動し「click」ボタンをクリックし、「メールアドレス発行設定」画面へ移動して下さい。
3. メールアドレス追加の「追加」ボタンをクリックして下さい。
4. 「メールアドレス」の欄にご希望のアカウントを入力して下さい。
5. 「パスワード」の欄に 8 文字ちょうどのパスワードを入力して下さい。
6. 「追加」ボタンをクリックして下さい。
7. 複数ある場合はこれを繰り返します。

パスワード変更、アカウント変更、削除など行いたい場合は、該当するメールアドレスの前のチェックボタンにチェックを入れ「変更/削除」ボタンを押して各設定を行って下さい。

メールソフトの設定

メールアカウント名とメールアドレスは「メールアドレス発行設定」画面で確認出来ます。

(例) メールアカウント名が w1230001
メールアドレスが test@futurism.ws
パスワードが 12345678 の場合
(お客様内容に置き換えてお読み下さい。)

[E-mail] : test@futurism.ws
[POP SERVER] : futurism.ws or mail.futurism.ws
[SMTP SERVER] : futurism.ws or mail.futurism.ws
[アカウント名] : w1230001
[パスワード] : 12345678

メールサーバは「お客様ドメイン名」もしくは「mail.お客様ドメイン名」となります。どちらでも利用で

きます。

アカウント名ですが、『Site Manager』にてメール設定順に、上記例ですと w1230001～w1230050 の連番となります。(標準で POP メール 50 個設定できます。FTPID の下 4 桁が設定順に 0001～0050 となります。)なお、この部分をメールアドレスの「@」の前を入力する間違いが多いようです。上記例ですと「test」としてしまいう間違いが多いようですので注意して下さい。

パスワードはお客様が設定したものとなります。こちら設定したパスワードを忘れた場合は当社に問い合わせても暗号化しているので分かりませんので、パスワードをお客様自信で変更して下さい。

《 転送を設定する 》

1. 『Site Manager』にログインして下さい。
2. 「転送メール」に移動し、「click」ボタンをクリックし、「転送メールアドレス発行設定」画面へ移動して下さい。
3. 転送メールアドレス追加の「追加」ボタンをクリックして下さい。
4. 「転送元メールアドレス」の欄にご希望のアカウントを入力して下さい。
5. 「転送先メールアドレス」の欄に転送先メールアドレスを入力して下さい。
6. 「追加」ボタンをクリックして下さい。
7. 複数ある場合はこれを繰り返します。

転送メールの変更、削除など行いたい場合は、該当するメールアドレスの前のチェックボタンにチェックを入れ「変更/削除」ボタンを押して各設定を行って下さい。

《 オートレスポonderを設定する 》

メールアドレス設定で POP メールを作ってからオートレスポonderは設定してください。なお、転送メールアドレスではオートレスポonderは機能しませんのでご注意下さい。

1. 『Site Manager』にログインして下さい。
2. 「AutoResponder」に移動し「click」ボタンをクリックし、「AutoResponder 設定」画面へ移動して下さい。
3. プルダウンメニューからオートレスポonderを設定したい POP メールアカウントを選び「見る」ボタンを押して下さい。
4. 詳細設定部分の「題名」と「本文」を入力して下さい。
5. 「登録/更新」ボタンをクリックして下さい。

オートレスポonderの内容を変更したい場合は上記操作を 1 番から行い、4 番の部分で内容を変更し「登録/更新」ボタンをクリックして下さい。

※相手からのメッセージの添付に関して「添付する」「添付しない」を設定する事が出来ます。

『添付しない』場合はお客様がオートレスポonder画面で設定した本文のみ送信されます。

『添付する』場合はお客様がオートレスポonder画面で設定した本文の下にメール送信者のメール本文の引用が添付され、送信されます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0006.html> にて公開されています。]

メールのパスワードを忘れてしまったのですが . . .

ウェブ上のメール設定画面よりパスワードの変更をして下さい。(Site Manager をお使い下さい。Site Manager の URL に関してはお客様のサーバー設定完了の通知内に記載されております。)

また、メールのパスワードは全て英数小文字でお願い致します。大文字はご利用なさらないで下さい。器具御は「 - 」と「 _ 」のみ利用できます。「 . 」は利用できません。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0007.html> にて公開されています。]

以前は POP アカウントと転送アカウントが同一の場合は転送が無効になっていましたが？

『Site Manager』プログラムのバージョンアップにより、そういった制限がなくなりました。

(例)

POP で info@sample.com を設定し、転送でも info@sample.com を設定し、ご自分のプロバイダーのメールアドレスに転送するように設定します。info@sample.com にメールを送信すればもちろん POP で受信出来ますし、プロバイダーのメールアドレスにも転送されます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0008.html> にて公開されています。]

Site Manager で設定したのですが、メールの受信ができないのですが . . .

当社のメールサーバーでメールを受信したい場合は POP メールアドレス（メールアドレス）の設定を、現在使っているプロバイダーなどに転送して受信したい場合は転送メールアドレスの設定を Site Manager で行って下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0009.html> にて公開されています。]

メールアドレスのアカウントに「 . 」は利用できますか？

半角英数字以外に「 - 」と「 _ 」と「 . 」が利用できますので、「 . 」の利用は問題ありません。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0010.html> にて公開されています。]

メールアドレスのアカウントの文字数に制限はありますか？

使用できる電子メールアドレスの文字数は現在のところ 80 文字以内の制限となっております。全てのメールソフトで有効なメールアドレスと致しましては 8 文字が基本です。80 文字以内で設定しても受け付けないメールソフトの場合、8 文字以内にして下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0011.html> にて公開されています。]

突然メールが送受信できなくなりましたが？

▼突然メールが受信できなくなりましたらまずは必ず I～V をチェックして下さい。チェック後、I～V に該当しない場合は [1]～[12] の内容を記載し support@futurism.ws までご連絡下さい。全て必須です。回答がない場合は対応出来ません。なお、これは web や ftp には問題がなく、メールのみに不具合がある場合です。web や ftp も繋がらない場合、ホスティング未払いでロック、ドメイン期限切れやサーバー障害なども考えられます。それらをお客様自信で確認後、解決しない場合は別途お問い合わせ下さい。

I. 『Site Manager』で HDD 容量を確認して下さい。HDD 容量が制限を超えていましたらメールやファイルを削除し、再度メールを送受信して下さい。メールアプリケーションでサーバーから削除する設定になっていない場合はその設定をし、再度読み込めばサーバーから削除されます。注意点としまして、HDD 容量表示はリアルタイムではありませんので、表示が変わらずとも上記作業して頂き、HDD 容量に空きができれば問題ありませんのでご了承下さい。

II. Outlook の場合 「セキュリティで保護されたパスワード認証」を無効して下さい。

III. お客様ご利用のプロバイダーにて「Outbound Port25 Blocking」を導入しているかどうか確認して下さい。こちら導入されていますとプロバイダー以外の送信用メールサーバを利用している場合はメール送信が出来ません。この対策としまして、当社「Outbound Port25 Blocking」に対応し Submission Port587 を設けました。お使いのメールソフトの「サーバーのポート番号」の設定で、SMTP の値を 25 から 587 にしてご利用下さい。(詳細はこちら)

IV. お客様 PC にウィルス駆除ソフトもしくはファイアーウォール機能をご利用頂いております場合（ウィルスバスター、パーソナルファイアーウォール、ノートンシリーズ）そちらのソフトにより、SMTP の通信が遮断されている可能性がありますので一度機能を無効にし、正しく設定されていることをご確認して下さい。ノートンをご利用の際は こちら を参考にして下さい。その他のソフトに関しましては こちら を参考にして下さい。

V. POP before SMTP 方式による場合が考えられますので、ご確認下さい。(詳細はこちら)

- [1] お客様ご利用のプロバイダー名
- [2] HTP ユーザー名 (FTP ID)
- [3] メーラのソフト名、バージョン
- [4] メーラが返すエラー内容及びエラー番号
- [5] エラーメールが戻ってくる場合はその内容

- [6] smtp, pop サーバの設定
- [7] 不具合確認済みのメールアドレス
- [8] 不具合確認済みのアカウント名
- [9] ウィルス対策ソフト名、バージョン
- [10] ファイアーウォールソフト名、バージョン
- [11] 具体的な症状
- [12] 不具合があったメールの送信元、送信先

※追加情報（2004.9.27）

Norton AntiSpam を利用している場合、メール受信できない不具合が生じる例があります。当社サーバ側の問題ではありませんので、詳細に関しましては [Norton AntiSpam 情報](#) をご覧になり、対応をお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0071.html> にて公開されています。]

転送メールにおいて転送先を携帯電話に設定しましたが、受信できません。

転送メールにおいて、転送先を携帯電話に設定しますと受信が出来ない場合があります。(またはエラーメールが返信される。)これは携帯電話会社が迷惑メール(または成りすまし)の対策を行っているためです。

(エラーメールも携帯電話会社のサーバから送信されています。)

お客様がインターネット経由のメールを拒否する、しないの設定は携帯電話から行えます。受信が出来ない場合はこの設定を行って下さい。

尚、設定を行う場合は自己責任でお願い致します。

携帯電話会社のサイトをご確認下さい。

【Docomo】

http://www.nttdocomo.co.jp/info/spam_mail/measure/domain/index.html

【KDDI】

<http://www.au.kddi.com/notice/meiwaku/email/narisumashi/>

【Soft Bank】

http://mb.softbank.jp/mb/support/3G/mail/original_mail/white.html

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0093.html> にて公開されています。]

たまにメールの送信が出来なくなるのですが（POP before SMTP 方式に関して）・・・

弊社の送信サーバは非認証型（通常の SMTP）でスパムメール対策のため POP before SMTP 方式をとっております。受信してから送信する事で解決致します。

送信前に受信を行っていない場合は POP before SMTP により送信出来ません。また、大量にメールを送信している場合も、送信を行っている間に POP before SMTP の有効時間が過ぎ、送信できません。

『メールエラー番号：553』は POP before SMTP によるものですので、必ず送信する前に受信して頂ければエラーは出ません。Outlook をお使いの場合は[こちら](#)をご覧ください。

また、お客様環境によってはパソコンの IP アドレスが動的に変化する可能性があり、この場合はお客様プロバイダの SMTP サーバに設定して下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0012.html> にて公開されています。]

メール受信の際に 2 通目のメールが詰まっている状態でそれ以降のメールが全て受信出来ません . . .

メール受信不具合の件ですが、こちらからメールを削除する事は出来ませんので、下記にサーバ上のメールを削除するソフトがございますのでそちらをご利用下さい。

Windows 用

<http://www.vector.co.jp/soft/win95/net/se196413.html>

<http://www.nakka.com/soft/cpop/>

Macintosh 用

<http://www.vector.co.jp/soft/mac/net/se089065.html>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0013.html> にて公開されています。

サーバーダウン時、送受信したメールがなくなる可能性はあるのでしょうか。また、サーバーダウン時に送られてきたメールはどうなるのでしょうか。

メールサーバがストップしている間に送信されたメールデータですが、動作は送信するサーバ設定となっており、通常は下記のような動作をとります。

- [1] 時間をおいて再送する。再び送信しても送信出来ない場合はエラーメールを送信者に返送する。(通常)
- [2] エラーメールを送信者に返信する。
- [3] なんにもせずに破棄する。(特殊です)

受信に関しては、サーバーのダウン状況によりますが、受け付けられない状況の場合は相手にエラーメールを送信します。受け付けられる状況の場合は、メールサーバー復旧後に順次配信していきます。この場合、メールの損失が考えられる場合は当社バックアップを復元して順次配信していきますので、相手にエラーメールが送られていないメールに関しては損失する事はありません。サーバーダウン前後のメールに関して若干の損失の可能性はございますが、基本的には上記の様な流れですので問題ないかと思います。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0014.html> にて公開されています。

メール送信時の容量上限を教えてください。

送信時の容量上限ですが、1 通の上限を 100MB に制限しております。サーバ負荷及び利用状況によって上限容量は今後も検討させていただきます。

受信に関しては、現在ご契約容量いっぱいまで受信可能です。容量を超えた場合ですが、送信者へのエラーメッセージが返信されます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0015.html> にて公開されています。]

ポストペットでメールが送受信できないのですが・・・

「設定」→「各種設定」→「基本（必須）」→の設定項目の中の「POP アカウント」の設定を下記のようにして下さい。

ユーザーID @ お客様ドメイン名

『Site Manager』でメールを設定した時の、各メールアドレスの「ユーザーID」@ お客様ドメイン名 と入力すれば問題なく利用出来ます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0016.html> にて公開されています。]

『***@お客様ドメイン名』で設定していないメールアドレスに届いたメールを転送したいのですが・・・

転送設定で『default@お客様ドメイン名』を任意のメールアドレスに転送設定して下さい。POP アカウント、default 以外の転送アカウントで設定されていないアドレスはすべて先に設定した『default@お客様ドメイン名』に届きます。なお、すべての転送設定に言える事ですが、ループしないように設定をお願い致します。

未登録メールアドレスへの送信された場合の処理ですが、このメールはすべて削除される様になっております。エラーメールは届きません。これは SPAM メール の踏み台に利用される可能性がある為です。もし、未登録のメールも受信されたい場合は、上記の通り転送設定で『default@お客様ドメイン名』を任意のメールアドレスに転送設定して下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0017.html> にて公開されています。]

POP サーバーは APOP に対応していますか？また、POP before SMTP が導入されているようですが、SMTP AUTH は対応していますか？

現在は POP のみの対応となっております。APOP には対応していません。また、SMTP AUTH には対応していません。POP before SMTP のみの対応となります。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0018.html> にて公開されています。]

メールサーバーは「qmail」を採用しているようですが・・・

当方サーバで qmail を採用いたしましたのは、「機能が少ないかわりにセキュリティーホールが少ない」「sendmail と比べ負荷がかからない」という 2 点が理由となっております。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0019.html> にて公開されています。]

ウイルスチェックに関して教えてください。

エフ・セキュア社提供のアンチウイルスを導入する事により、高除去率でのウイルス駆除が可能です。お客様のメールはメールサーバでの送信・受信メールの全てにおいてウイルスチェック適応となります。

▼仕様

エフ・セキュア社のウイルススキャンソフトによる送信・受信・転送のウイルスチェックとなります。毎時に最新ウイルスパターンアップデートを実施します。パターンファイル情報は以下 URL をご覧ください。

<http://www.f-secure.co.jp/>

実際にウイルスチェックが行われているかどうかを確認するには、メールヘッダ部分をご覧ください。下記どちらかがメールヘッダに追加されていればウイルスチェックが行われています。

X-Virus-Status : clean (F-Secure/virusgw_smtp/215/vw01)

X-Virus-Status : clean (F-Secure/virusgw_smtp/215/vw02)

▼注意点

パターンファイルが間に合わなかったり、その他理由により全てのウイルスを駆除できない、いわゆる駆除漏れは考えられます。それらによる障害に関していかなる場合においても一切保証は致しかねますので、お使いのPCにもウイルスチェックアプリケーションを導入し、各自で対策を併せてお願い致します。

ウイルスチェックサービスはメール内容を機械的にチェックするものであり、また、ウイルスならびにウイルスとしてシステムが判断したものを無条件に削除するものである事を利用者は承認し、また、それによってメールの内容が破損、あるいは削除される事を認めるものとします。

有料ウイルスチェックご契約中のお客様へ

現在、有料のウイルスチェックをご利用のお客様に関しましては、契約期間までは有料のウイルスチェックもそのまま利用できます。(2006/11/30をもって有料ウイルスチェックは中止となります。) 標準サービスのウイルスチェックと有料のウイルスチェックの2重のチェックとなります。契約期間終了後は有料のウイルスチェックは中止となり、ホスティング更新の場合、標準サービスのウイルスチェックのみとなります。また、ウイルスチェック標準サービス対応後(*1)は、有料ウイルスチェックの契約個数に係わらず標準のメールアドレス50個(*2)が利用出来るようになります。

(*1) 2005/12/1 より、お客様のメールはメールサーバでの送信・受信メールのすべてにおいてウイルスチェック適応

(*2) HDD を増設しているお客様はそれに合わせたメールアドレス個数

※有料ウイルスチェック補足

「トレンドマイクロ VirusWall E-mail」による送信、受信、転送のウイルスチェック。1時間ごとに最新ウイルスパターンアップデートを実施します。パターンファイル情報は下記をご覧ください。

<http://www.trendmicro.co.jp/support/pattern.asp>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0075.html> にて公開されています。

スパムチェックに関して教えてください。

エフ・セキュア社提供のスパムフィルタによるフィルタリングを導入しており、スパム（迷惑）メールを軽減する事ができます。SPAM データベースを利用して、SPAM と判断されたメールには下記のどちらかがヘッダーに追加されます。

X-Spam-Status : Yes (F-Secure/VirusgwSMTP/215/vw01)

X-Spam-Status : Yes (F-Secure/VirusgwSMTP/215/vw02)

このヘッダが追加され、お客様に送信されますので、このヘッダーが含まれるメールは削除する様ご利用のメーラーを設定すれば、確実にスパムメールを振り分ける事ができます。

※スパムメールをサーバ側で削除しないのは、スパムフィルタが個々のお客様にとっては誤判断である可能性もございますので、スパムメールに関しても全てメール配信し、削除に関してはお客様にお任せする方法をとっております。

[SPAM データベースに関しまして]

国内 IP、及び海外有名プロバイダメールサーバ以外からのメール受信については、SPAM データベースを参照して、SPAM 送信サーバとして登録されている場合は受信拒否するようになっております。受信拒否された場合はエラー番号 451 番として応答します。このデータベースは常にメンテナンスされております。

[参考]

SPAM メールですが、FROM メールを詐称したものが多く、この場合弊社サーバを経由していないため弊社にてブロックする事ができません。こちらは送信元の ISP に直接問い合わせを行い、ユーザを特定してもらわないといけません。以下、問い合わせに参考になります URL を記載させていただきます。弊社管理外のホームページにつき申し訳ございませんが内容につきましては一切保証出来かねますのでご了承の程お願い致します。

[参考 2]

1. インターネット上ではメールアドレスを公開しない。
2. メールマガジンは登録しない。
3. メーリングリストには登録しない。

4. 不必要に外部 DB へメールアドレスの登録はしない。
5. お店等でアンケートにメールアドレスを記載しない。
6. 辞書にある単語を利用しないで、予測されにくいアドレスにする。

※これらを事前を守って頂くだけで、ほとんどのスパムメールが来ません。

※既に大量のスパムが来ている場合は、アドレスの変更をおすすめ致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0077.html> にて公開されています。]

「Outbound Port25 Blocking」に対応していますか？

メール送信時、お客様プロバイダー以外の送信用メールサーバを利用するとメール送信ができない場合があります。この対策としまして、当社「Outbound Port25 Blocking」に対応し Submission Port587 を設けました。お使いのメールソフトの「サーバーのポート番号」の設定で、SMTP の値を 25 から 587 にしてご利用下さい。

※下記プロバイダー以外にも「Outbound Port25 Blocking」を導入されている場合もございますので、お客様自身にてご利用プロバイダーに直接お問い合わせする事をお勧めします。

[Yahoo! BB](#)

[Nifty](#)

[So-net](#)

[DTI](#)

[BIGLOBE](#)

[IJJ4U](#)

[OCN](#)

[ODN](#)

[DION](#)

[株式会社 NTTPC コミュニケーションズ](#)

[SANNET](#)

[ウイズネット](#)

[WAKWAK](#)

[AEON NET](#)

[InfoSphere](#)

[ふらら](#)

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0078.html> にて公開されています。]

FTP パスワードの変更、忘れた場合の再発行方法を教えてください。

FTP のパスワード変更に関しては次の方法で行ってください。

当社発行のパスワードを変更したい場合

『Site Manager』にログインし、「パスワード変更」よりパスワードを変更して下さい。

<https://secure.futurism.ws/fiw/sm>

パスワードを忘れた場合

『Site Manager』にて、「パスワードを忘れた方は」ページに移動し、パスワードを再発行して下さい。

https://secure.futurism.ws/fiw/sm/send_pass.php

登録メールアドレスが契約当時と異なるにもかかわらず、そのメールアドレスを変更していない場合はパスワード再発行プログラムは利用できませんので、support@futurism.ws 宛てへご連絡下さい。

※パスワードに関しましては、お客様自身で『Site Manager』にて変更を行わない限り、設定情報でお知らせしているパスワードが変更になる事はありません。お問い合わせ前には設定情報の確認とパスワードの変更の有無を必ずご確認下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0020.html> にて公開されています。]

FTP 情報の再送は可能ですか？

[パスワードの再発行の場合はお客様の方で対応できる場合がございますので、まずは「パスワードを忘れた方は」をご覧ください。](#)

当社登録情報に登録されているメールアドレスにのみ、1 度だけ再送可能です。2 度目以降は有料（1,000 円）での郵送のみの回答となりますので、何卒ご了承下さい。設定情報はとても重要なものです。HDD 以外の媒体に保存したり、プリントアウトしたりして厳重に保管して下さい。

セキュリティの観点から、登録されているメールアドレス以外には設定情報の送信は行いません。メールアドレスが変更になっているような場合、お客様自身で『Site Manager』にログインして変更可能ですので、必ず変更をお願い致します。こちら変更していない場合、設定情報に関してメールでの連絡はできません。登録情報にある住所に郵送（有料 1,000 円）となります。住所なども変更となっている場合、お客様確認の為に作業が必要となりますので、そういう場合が仮にありましたら当社にお問合せ下さい。

いずれにしましても、登録情報に変更がある場合は必ず『Site Manager』にログインして登録情報の変更をお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0073.html> にて公開されています。]

サーバーの何処にファイルをアップすればよいのですか？

FTP で接続する時は PASV (Passive) モードにして接続して下さい。日本時間にしたい場合は、ホストの時差を「グリニッジ標準時」にして下さい。ファイルリスト取得コマンドは「NLST-la」にして下さい。

※htaccess などをはじめとするファイル名の頭に「.」（ドット）がついているファイルは、通常の FTP クライアントの設定では見られませんので、お使いの FTP クライアントの LIST コマンドの設定を「NLST-la」にして下さい。

Internet Explorer5.5、NextFTP、Dreamweaver など、PASV (Passive) モードに対応しております。その他の FTP ソフトに関しては対応しているかどうかお客様の方でご確認下さい。

また、FTP ソフトの設定方法などは FTP ソフトのヘルプやマニュアルなどを参考にして下さい。NextFTP に関しては設定方法を公開していますので [こちら](#) をご覧下さい。

FTP でログインすると次のディレクトリーが見えます。

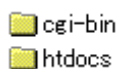


この root ディレクトリーには「生アクセスログ」保存されていますので、FTP にてダウンロードしてご利用下さい。これらのファイルの容量はお客様の契約している HDD 容量には含まれません。

「WWWLOG.txt」 当日ファイル名（圧縮なし）
「WWWLOG.1.zip」 1 日前ファイル名（ZIP 圧縮）
「WWWLOG.2.zip」 2 日前ファイル名（ZIP 圧縮）

一週間分保存されます。また、形式は APACHE 標準形式となっております。[Analog](#) などの解析ソフトをご利用の上お使い下さい。

www というディレクトリーをクリックして下さい。www 以外のディレクトリーはお客様は使用しません。また、これらのディレクトリーは重要ですので、削除したりしない様お願い致します。例えば「mail」というディレクトリーを削除するとメールが一切使えなくなりますので、くれぐれも削除なさない様お願い致します。



そうすると、上記の2つのディレクトリーが見えます。

Cgi-bin

Cgi を置くディレクトリーです。

<http://www.お客様ドメイン名/cgi-bin/>

htdocs

html や gif などホームページで利用するファイルを置くディレクトリーです。

<http://www.お客様ドメイン名/>

※www は省略しても接続可。後は設置したファイル名やディレクトリ名を基本アドレスの後に付けて下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0021.html> にて公開されています。]

FTP をする時に便利なソフトを教えてください。

Internet Explorer でも FTP は利用できます。

ftp://お客様ドメイン名/ と入力し、ID と PW を入力すればファイルをアップロード出来ますし、ファイルのパーミッション（属性）も変更できます。但し、お客様のネットワークの環境で FireWall を使っている場合はこの機能は利用できません。（PASV モード未対応）

※Internet Explorer5.5 では PASV モードに対応しています。

※ツール -> インターネットオプション -> 詳細設定 -> パッシブ FTP を使用する を必ずチェックして、IE の PASV モードを有効にしてください。こちらを設定しませんでしたと利用できません。

ですから、FTP の専用ソフトの利用をお勧めします。有料ソフトではありますが「NextFTP」の利用をお勧めします。機能も充実しておりますし、利用方法も簡単です。

「NextFTP」の利用方法や入手方法は[こちら](#)をご覧ください。

もちろん他の FTP ソフトなども利用できますし、Dreamweaver の FTP 機能なども利用できます。

【重要】 Dreamweaver とホームページビルダー

▼Dreamweaver に関しては下記を参考に FTP を設定して下さい。なお、ホストディレクトリーは /www/htdocs/ と設定することをお勧めします。

<http://cf.futurism.ws/material/dwftp.html>

Dreamweaver の FTP 接続の設定に関しては[こちら](#)も参考にして下さい。

▼ホームページビルダーに関しては下記を参考にして下さい。

http://hpb.cool.ne.jp/hpbuilder/ftp_settei.htm

- ・ 接続先のサーバー名は、当社情報の FTP SERVER を入力
- ・ ユーザーID は、当社情報の FTP USER を入力
- ・ パスワードは、当社情報の FTP PASSWORD を入力
- ・ サーバーの初期フォルダーの設定は /www/htdocs/ を入力

【重要】Fetch ご利用の方へ

▼接続中に「getting file list」となったままタイムアウトしてエラーが起こってしまいますが、これは PASV をオンにしている為に起こるエラーです。PASV モードにしてご利用下さい。

[\[参照\] 「getting file list」でとまってしまう](#)

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0022.html> にて公開されています。]

WebDAV は利用可能ですか？

WebDAV は提供していません。但し、FTP を利用した方法で可能な方法がありますので紹介致します。なお、下記に関してはサポート外ですので、予めご了承下さい。

<http://www.atmarkit.co.jp/fwin2k/win2ktips/048ftpex/ftpex.html>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0065.html> にて公開されています。

重い CGI を動かすとタイムアウトするのですが . . .

ホスティングサービスでは他のお客様と同一のサーバで動かしているため、CGI に制限をもうけております。どうしても動かしたい方は support@futurism.ws までご連絡下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0023.html> にて公開されています。]

cgi プログラムが動作しないのでソースを見ていただけませんか？

申し訳ございませんがプログラムのソース内の問題はサポート外になりますので、お客様で対処をお願い致します。各種相談にはのりますので、状況を support@futurism.ws までご連絡下さい。CGI プログラムの設置は「練習」や「経験」が必要な世界ですから、いろいろ悩んで学習してスキルアップして下さい。

参考までに、Internet Server Error だと原因が特定できません。CGI の記述ミス特定するには perl のパス指定の次の行（2行目以降）に下記を加えて下さい。

```
#↓エラーチェック↓
```

```
BEGIN{  
$| = 1;  
print "Content-type: text/html¥n¥n" ;  
open(STDERR, ">&STDOUT" );  
}
```

```
#↑エラーチェック↑
```

これでエラーメッセージが英語で表示されます。その内容を見て CGI の記述ミス特定し、修正して下さい。当社サーバーではほとんどの cgi が動作しますので、動作しない場合ほとんどがお客様の記述ミスです。まずは上記で確認してスクリプトのエラーチェックをして下さい。

[スクリプトチェック]

基本的にスクリプトチェックは有料です。Perl、OS 自体の問題など弊社で修正できない場合、弊社サーバー設定の仕様によるものは有料でチェック後、ご返金はいたしかねますので予めご了承下さい。弊社の設定の誤りが原因の場合はご返金致します。スクリプトチェック希望の場合は、まず [メール](#)にてお問合せ下さい。見積もり致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0024.html> にて公開されています。

Cgi-bin ディレクトリ以外 (htdocs 内) で cgi を実行できますか？

実行できるように設定しております。但し、htdocs 内で cgi を実行する場合、セキュリティー上の問題が発生する場合があります。(例えばログファイルが閲覧できたり、パスワードが閲覧できたり等・・・.txt、.dat、.log 等のファイルが閲覧できる可能性がある為) 当社ではこれらによる問題が生じて一切関与致しませんし、責任はありません。これらが気になる場合は今まで通り cgi-bin 内に設置して下さい。Cgi-bin 内に設置する場合、セキュリティー上の問題は回避できます。

【重要】各種書き込みファイルでのセキュリティー

▼.txt、.dat、.log 等の書き込みファイルに関して、外部からアクセス出来ないように各種書き込みファイルのセキュリティー強化を出来るだけお願い致します。特に SSL サーバーを利用のお客様ですが、SSL サーバーには cgi-bin ディレクトリーがありませんので、必ず下記の方法でセキュリティーを強化して下さい。

[方法 I]

例えば data.txt というファイルにアクセスを拒絶する場合は、

```
<Files ~ "^data.txt">  
Order allow,deny  
Deny from all  
</Files>
```

上記を .htaccess ファイル内に記入し、htdocs 内にアップロードして下さい。

[方法 II] 推奨

ファイル名の前に「.ht」をつけてリネームし、ファイルのパーミッションを 600 (600 で動かない場合は 606) にして下さい。例えば、data.txt というファイルの場合、.htdata とリネームして下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0025.html> にて公開されています。]

cgi-bin ディレクトリで html や画像は表示されますか？

cgi-bin はプログラム専用のため、画像等を置いても直接表示する事はセキュリティー上できません。cgi-bin 内で扱えないファイルに関しては、htdocs の任意のディレクトリーに置き、cgi スクリプトからの場所の指定を変更して対処して下さい。また、htdocs 内で cgi を実行できるように設定しておりますので、htdocs 内にそのプログラムを置けば問題は回避されるはずです。

※追加情報 (2004.10.11)

cgi-bin 内で html は表示可能です。これは先日行いました web サーバのバージョンアップ/仕様統一によるものです。但し、cgi-bin はサイト内からのアクセスを受け付けるのではなく、CGI 実行用のディレクトリでサイト内外からのアクセスが可能です。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0026.html> にて公開されています。

Cgi-binのパーミッションは777に出来ますでしょうか？

Cgi-bin ディレクトリのパーミッションは 755 (rwxr_xr_x) をお願い致します。セキュリティ上の問題で 777 では動作致しません。また、当方サーバは suexec を使っておりますので、お客様の同じ権限で cgi が実行されますので 700 でもすべてのプログラムが実行可能なはずですが。

【パーミッションに関して】

ファイル及びディレクトリーのパーミッションですが、セキュリティ上の問題でオーナー以外に書き込み権限がある場合は実行できませんのでご確認下さい。

- 実行ファイルは 755 もしくは 700
- ディレクトリは 755
- データファイルは 644 もしくは 600

※jcode.pl 等の直接行われないスクリプトについては 644 か 600 がよろしいと思われます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0027.html> にて公開されています。]

Telnet を使って UP する cgi スクリプトを使用したい場合は
cgi の代行を頼めば設置して頂けるのでしょうか？

ほとんどの CGI プログラムは ftp コマンドにて設定できますが、例外的に telnet を使用しないと設定できないものにつきましては、ご相談いただければこちらで設定致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0028.html> にて公開されています。

C 言語による cgi は可能ですか？

お客様の方でコンパイルなされば可能です。コンパイルですが、当方システムに合わせてお客様の方でお願いします。コンパイル方法は各 C 言語解説書及びコンパイラのマニュアルを参照して下さい。

OS : LINUX kene12.2.18

CPU : I386

Glib : glibc-2.1.3-33

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0029.html> にて公開されています。

flock()関数を使用しても良いでしょうか？

Perl の flock の使用は可能ですが、信用性がいまいちですのでロックファイルを置くようにして下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0030.html> にて公開されています。

symlink 関数を利用できるでしょうか？

当社サーバ OS は Linux ですので、シンボリックリンク関数の利用可能です。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0031.html> にて公開されています。

jcode. pm を導入できますか？

Jcode. pm ですが、既に全サーバーインストール済みです。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0032.html> にて公開されています。

モジュールを扱う CGI を作る場合モジュールのインストールが必要になりますが、モジュールは使用できますか？

サーバ共通部分にインストールする形のモジュールは当社ホスティングでのご利用はできません。お客様のディレクトリ内で呼び出すようなモジュールのご利用は可能です。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0033.html> にて公開されています。

PERL のパスがわからないのですが . . .

基本的には /usr/bin/perl です。/usr/local/bin/perl でも動作するよう設定しておりますが、もし動作しない場合は /usr/bin/perl で設定して下さるようお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0034.html> にて公開されています。

sendmail を利用した cgi を設置し、フォームから送信してもメールが届かないのですが . . .

当社のサーバーでは MTA として qmail を使用しておりますので、CGI から sendmail を使う場合は実際には sendmail コマンド互換の qmail の sendmail ラッパーが呼び出されます。このため純正な sendmail の一部のコマンドラインオプションが使えない場合があります。正常に動作を確認しているのは「-t」オプションのみです。

コマンドラインオプションの修正例として代表的なものを以下に記述しておきます。参考にして下さい。

[変更例]

```
open(MAIL,"|$sendmail -t -n -oi $mailto")
```

↓↓↓

```
open(MAIL,"|$sendmail -t -oi $mailto")
```

同じメールが 2 通届く場合は -t オプションを消してください。また、上記 \$mailto の中身に送信先メールアドレスを複数指定する場合は sendmail では半角カンマ (,) を使用してメールアドレスを区切りますが、qmail の sendmail では必ず半角スペースで区切る様にして下さい。

[参考資料]

1. 当社採用 sendmail アプリケーション

<http://www.jp.qmail.org>

2. 当社推薦コマンドライン用メール送信アプリケーション

<http://man.qmail.jp/jman8/qmail-inject.html>

コマンド PATH : /var/qmail/bin/qmail-inject

3. SMTP の仕様 (RFC821)

<http://www.puni.net/~mimori/rfc/menu.html>

「ネットサーフレスキューWeb裏技」の送信フォーム cgi などそういったオプションの指定がありませんので問題なく動作しております。全てのプログラムをチェックしているわけではありませんので、動作しない場合はこういった点を確認して下さい。cgi を提供しているフリーのサイトのプログラムでは動作しないものの方が少ないと思います。コマンドラインオプションが利用されているプログラムは修正す

れば利用できるようになります。お客様で出来ない場合は、当社で有料ですが対応できますのでご連絡下さい。具体的にどのプログラムなのかを必ずご連絡下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0035.html> にて公開されています。

CGI（申込みフォームなど）からの送信でオートレスポonder ーが動作しないのですが？

CGIからのオートレスポonderの動作ですが、CGIから sendmail コマンドを渡すときのメールヘッダーの記述によって返信されない場合がございます。オートレスポonderは応答時に FROM アドレスではなく Return-Path を参照して自動応答を送信致します。お使いの CGI プログラムが正しく Return-Path ヘッダーを書き出しているかご確認下さい。

※書式はこのようになっています。

Return-Path : 自動応答で返信を送りたいユーザ名

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0036.html> にて公開されています。]

PHP に関して教えて下さい。

▼バージョンは？

→PHP4 系です。

▼PHP プログラムはどこに設置すればいいですか？

→htdocs 内に設置して下さい。cgi-bin 内では動作しません。拡張子を php として下さい。(php3, php4) では動きません。また、拡張子「.php」以外では PHP のご利用は出来ません。(html 内に PHP を挿入しての動作は出来ません。)

▼その他注意することはありますか？

→PHP スクリプトチェックはサポート対象外ですので、お客様自身で対応をお願い致します。

PHP マニュアル

<http://www.php.net/manual/ja/>

下記の様なサイトも参考になるかと思います。

レッツ PHP !

<http://php.s3.to/>

【重要】PHP ご利用のお客様へ

- ・セキュリティ向上のため safe_mode を有効に致します。

<http://www.php.net/manual/ja/features.safe-mode.php>

- ・この設定によって下記関数が使用できません。

<http://www.php.net/manual/ja/features.safe-mode.functions.php>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0048.html> にて公開されています。]

ファイル名 .html .htm で php を動かす場合には？

SSI と PHP は兼用できませんので、SSI を無効にして頂ければ拡張子 .php 以外で PHP 利用可能となります。
.htaccess ファイルに以下の記述をお願い致します。

```
#-----  
RemoveHandler .html  
AddType application/x-httpd-php .html  
#-----
```

.htaccess は設定したいフォルダの直下に新たなファイルとして作成して下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0004.html> にて公開されています。]

PHP5 は利用出来ますか？

PHP5 導入についてですが、現在安定性が悪いという情報を得ております。安定稼働を確認出来るようになりましたら導入を行いたいと思いますが、今のところ予定はありません。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0074.html> にて公開されています。

PHPにてPEARは利用出来ますか？

PEARはフル機能ではないですが利用可能です。もし必要な機能で利用できないものがあつたら[サポート](#)までご連絡下さい。できる限り対応致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0079.html>にて公開されています。

PHPにてSmartyは利用出来ますか？

Smartyはデフォルトでインストールしていませんが管理者権限の必要は無く、お客様のディレクトリに設置するだけで利用可能です。

(参考URL：[PHPアプリケーション/Smarty](#))

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0048.html> にて公開されています。]

PHP エンコーダーは利用出来ますか？

[Zend Optimizer](#) と [ionCube Loader](#) が利用可能です。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0081.html> にて公開されています。]

PHP プログラムにて Fatal error: Allowed memory size of 8388608 bytes exhausted というエラーが出ていますが？

このエラーメッセージは、サーバメモリ設定制限値を超える割り当てを要求した場合に出されるエラーメッセージです。ご利用のサーバ毎に解消方法が異なりますので、解消方法に関しましては support@futurism.ws までご連絡下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0088.html> にて公開されています。]

PHPにて register_globals の設定を On にできますか？

[PHPにて register_globals の設定を Off にしているサーバ](#)では .htaccess にて下記の様に記述して頂き、設置する事で register_globals の設定を On にする事が出来ます。

■.htaccess 内容

```
php_flag register_globals On
```

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0089.html> にて公開されています。]

SSI の記述が分からないのですが . . .

例えばhtdocs ディレクトリーに pcount.pl というプログラムを置いた場合は、下記のように記述して下さい。
なお、SSI で実行されるスクリプト等は呼び出される HTML と同階層に置いて下さい。

```
<!--#exec cmd="pcount.pl"-->
```

当社では現在の所、cgi プログラムの提供はしておりませんので、実際にこのようなカウンターは初期状態ではありません。お勧めのカウンターを紹介しておきますのでそれをご利用になってみて下さい。

<http://www.rescue.ne.jp/cgi/pcount/>

<http://www.rescue.ne.jp/cgi/pcount/pcount.pl>

また、カウンターの画像はオリジナルでも構いませんが、サンプルが下記 URL にありますので気に入ったものをダウンロードしてお使い下さい。

<http://www.digitmania.holowww.com/>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0037.html> にて公開されています。

SSI が動作しないのですが . . .

SSI の呼び出しですが、html から呼び出される場合は htdocs 内に SSI プログラムを設置して下さい。SSI で実行されるスクリプト等は呼び出される HTML と同階層に置いて下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0038.html> にて公開されています。

SSI の引数を引き受けることは可能でしょうか？

Apache-suexec の仕様により、SSI で引数をご利用頂けません。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0039.html> にて公開されています。]

SSI を利用した場合、.shtml でしか動かないのでしょうか？

SSI は.html .htm .shtml 全てで動くように設定されていますが、出来るだけ .shtml で動かすようお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0041.html> にて公開されています。

ウェブ上からのアクセス制限の利用は可能ですか？

.htaccess という機能をご提供しておりますが、この機能を使えばパスワードによる制限がかけられます。また、ディレクトリー名は任意でございます。もし一切ウェブ上からのアクセスを遮断するには www 以下に任意のフォルダーを作成いただければ可能でございます。

▼member というディレクトリーをアクセス制限したい場合

```
.htaccess
.htgroup
.htpassword
```

というファイルを member ディレクトリーに作成致します。これらのファイルはアスキーモードで転送して下さい。パーミッションは 644 で構いません。

.htaccess の内容（パスの指定は適切に読み替えて下さい）

```
#-----ここから（この行は含みません）-----#
AuthUserFile /home/client/お客様 ID/www/htdocs/member/.htpassword
AuthGroupFile /home/client/お客様 ID/www/htdocs/member/.htgroup
AuthType Basic
AuthName "Member Site"
<limit GET POST>
require valid-user
</limit>
#-----ここまで（この行は含みません）-----#
```

.htpassword はユーザ名とパスワードのファイルです。書式は「ユーザ名 : password_crypt」

（例）

ユーザ名が test、パスワードが test0000
ユーザ名が test02、パスワードが test0000 の場合。

```
#-----ここから（この行は含みません）-----#
```


test:aioRez0z3mVm6

test02:aioRez0z3mVm6

#-----ここまで（この行は含みません）-----#

パスワードは crypt されています。

Crypt の方法は各プログラム言語の参考書を参照して下さい。C 言語、PERL など一般的なものはほとんど変換できます。

※パスワード Crypt の簡易のプログラムを作りましたのでご利用下さい。

http://www.futurism.ws/support_prg/crypt.php

.htgroup は空ファイルです。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0042.html> にて公開されています。]

特定の訪問者をアクセスできなくさせる事は可能でしょうか？

.htaccess を設置する事により可能です。設定方法などはお客様の方で調べて行って下さい。

【参考までに】

制限をかけたいディレクトリに.htaccess というファイルに下記内容を書き込んで下さい。IP、ドメイン名はお客様の許可したいアドレスです。

```
#===== ここから=====#
deny from all
allow from 192.168.1.0/255.255.255.0 210.160.79.96/255.255.255.240
allow from .hyperdyne.co.jp .dokoka.co.jp
#===== ここから=====#
```

詳細はこちらです。

<http://japache.infoscience.co.jp/>

「IP アドレスによるアクセス制限」「ホスト名によるアクセス制限」など [Google](#) で検索してもかなりの資料を見つける事ができます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0043.html> にて公開されています。]

Web において、ページが見つからない等に表示するエラー画面をデザインできますか？

htdocs と cgi-bin 内に下記の書式で .htaccess ファイルを置いて下さい。転送はアスキーモードでお願いします。

(上記ディレクトリーの下位階層すべてに効力があります。)

基本の書式は下記の通りです。

```
<----->  
ErrorDocument [エラー番号] [エラーページファイル]  
<----->
```

エラーページはお客様の方で制作し、そのファイルを相対パスで指定して下さい。ファイル名の方は特に規制はございません。

<主なエラー番号>

401 Unauthorized	認証ができなかった
402 Payment Required	アクセス料が必要
403 Forbidden	アクセス制限されている
404 Not found	ドキュメントが見つからない
500 Internal Error	サーバエラー
501 Not implemented	利用できない機能が要求された

<--- ↓.htaccess 書式例 ↓ --->

```
ErrorDocument 500 /error1.html
```

```
ErrorDocument 404 /error2.html
```

```
ErrorDocument 403 /error3.html
```

<--- ↑.htaccess 書式例 ↑ --->

※上記で動作しない場合は絶対パスでもご確認下さい。

```
<--- ↓.htaccess 書式例↓ --->
ErrorDocument 500 http://www. お客様ドメイン/error1.html
ErrorDocument 404 http://www. お客様ドメイン/error2.html
ErrorDocument 403 http://www. お客様ドメイン/error3.html
<--- ↑.htaccess 書式例↑ --->
```

なお、既に htdocs 内に .htaccess を置き、MIME タイプを設定している時は、下記のように 1 つのファイルに
まとめ、アップロードして下さい。

```
<--- ↓.htaccess 書式例↓ ----->
AddType application/x-ipix . ipx
AddType application/x-ipscript . ips
ErrorDocument 500 /error1.html
ErrorDocument 404 /error2.html
ErrorDocument 403 /error3.html
<--- ↑.htaccess 書式例↑ ----->
```

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0044.html> にて公開されています。

ファイル一覧を表示させないようにできますか？

.htaccess 内のディレクトリ設定欄のオプションで下記のように記述して頂ければファイル一覧を表示致しません。www に置いて頂ければ、cgi-bin、htdocs すべてのディレクトリーに適用されますので宜しいかと思えます。

```
Options FollowSymLinks MultiViews Includes ExecCGI
```

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0045.html> にて公開されています。]

MIME タイプの設定はして頂けますか？

基本的な MIME タイプはすべて設定しておりますが、動作しないファイルがありましたら .htaccess ファイルに MIME タイプ追加の記述をし、アップして下さい。(アスキーモードで) 動作させたいファイルの MIME タイプの記述は、お客様の方でお調べ下さい。([参考][MIME タイプ一覧](#))

(例) IPIX ファイル

```
AddType application/x-ipix .ipx
```

```
AddType application/x-ipscript .ips
```

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0046.html> にて公開されています。]

トップページの拡張子は何にすればいいの？

Directory Index につきましては、現在下記の様に設定されています。(順番、種類は今後変更する場合がございます) このファイル名を利用する事で、トップページでファイル名を省略してアクセスする事が可能となります。

(例)

http://www.futurism.ws/index.html

↓

http://www.futurism.ws/

1. index.html
2. index.htm
3. index.shtml
4. index.hdml (.hdml<J-SKY、EZweb>への対応完了)
(.hdml 内での SSI 利用も設定済み)

.htaccess の内容 (.hdml 対応用)

```
<----->
AddType text/x-hdml;charset=Shift_JIS .hdml
AddType text/vnd.wap.wml;charset=Shift_JIS .wml
AddHandler server-parsed .hdml
AddType image/bmp .bmp
AddType image/png .png
<----->
```

※標準で .hdml に対応していますが、不具合があった場合は上記の .htaccess をアップロードしてみてください。

上記初期設定済みですが、別の拡張子 (例えば index.cgi など) を設定したい場合は、Directory Index をお客様の方で設定できるように致しました。 .htaccess というファイルに下記のように、表示させたい順番に記述して下さい。

```
DirectoryIndex index.html index.htm index.shtml index.hdml index.cgi
```

このファイルを適応させたいディレクトリに置いて下さい。なお、cgi-bin ディレクトリでの Directory Index の利用ですが、apache ソフトウェア自体の制限により cgi-bin ディレクトリ (ScriptAlias に指定

されたもの) は有効にはなりません。未確認ではありますがセキュリティー上の問題のようです。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0047.html> にて公開されています。

.htaccess で設定できる項目を教えてください。

弊社ホスティングサーバにて .htaccess で設定できる項目は下記のものとなります。

1. FileInfo
2. Limit
3. AuthConfig
4. Indexes
5. Options
6. Rewrite

※弊社判断により、サーバ負荷等の問題が発生する可能性がある場合は遠慮して頂く事がございますので、予めご了承下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0062.html> にて公開されています。

XBitHack は.htaccess で設定できますか？

XBitHack に関してはデフォルトで有効になっておりますので、.htaccess での設定は不要です。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0063.html> にて公開されています。

MySQL に関して教えてください。

▼バージョンは？

→バージョン3系です。

▼利用方法を教えてください。

→MySQL サーバご利用の際、初回に必ずパスワードの設定、MySQL ご利用を有効にする必要がございます。
『Site Manager』にログインして MySQL 利用設定から設定をお願い致します。

→『Site Manager』の MySQL コマンドのクエリー送信画面は現在テスト中で、正しく動作しない場合がありますので、phpMyAdmin を設置して MySQL を操作して下さい。

詳細は [phpMyAdmin](#) をご覧下さい。

注意点ですが、「phpMyAdmin」を導入したディレクトリは必ず保護（アクセス制限）して下さい。DB を盗まれたり、phpMyAdmin を自由に使われ、MySQL の DB サーバーをダウンさせたりする恐れがありますので、必ずディレクトリーをアクセス制限してください。当社では HTTP-AUTH による保護（.htacce ファイルによる）が可能です。ユーザーサポートの「ウェブからのアクセス制限の利用は可能ですか？」部分をご覧下さい。

【技術情報】phpMyAdmin で MySQL を操作

▼『Site Manager』のクエリー送信画面は現在テスト中で、正しく動作しない場合がありますので、phpMyAdmin を設置して MySQL を操作して下さい。

→[phpMyAdmin 設置方法](#)

→[PHP+MySQL で作るカウンター（phpMyAdmin 操作方法）](#)

▼その他で注意する事はありますか？

→サポートは MySQL サーバ不具合のみです。

SQL に関するサポートはサポート対象外ですので、お客様自身で対応をお願い致します。

MySQL Reference Manual

http://www.softagency.co.jp/mysql/Manual/html/manual_ja_toc.html

下記の様なサイトも参考になるかと思います。

<http://www.ceres.dti.ne.jp/~sugasawa/lab/mysql-test-db.html>

※MySQL につきまして

データサイズについては制限を設けておりませんが、1 アカウントにつき 10MB 程度に収まるようにお願い致します。弊社の判断でデータサイズ、サーバ負荷が大きい場合など、他のお客様に影響がある時は一時サービスを停止してデータの削除、もしくはスクリプトの修正をお願いする事があります。(問題が解決しない場合はサービスを再開できません) バックアップなどは致しておりませんので、お客様の方でバックアップをお願い致します。MySQL 有料にて個別にバックアップ等是对应させていただきますのでご相談下さい。

※追加情報 (2004.9.27)

HDD 容量には DB 容量は含まれていません。基本的に DB の容量負荷に関しては無制限です。但し、サーバ負荷、あまりにも DB 容量 (目安 100MB が上限) が多い場合は、サービスを停止させていただきます。

MySQL に関して、100MB 以上で 200MB までの場合は、負荷が少なければ通常費用内でそのまま利用して問題ありませんが、200MB 以上、もしくは高負荷になる場合は専用サーバ (ハウジング) への移行となります。

100MB を目安にして、それ以上になる場合は負荷も検討し、最初からハウジングをご検討頂けるようお願い致します。基本は 10MB 程度で、許容範囲として 100MB 程度での利用をお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0049.html> にて公開されています。

5.2 テーブル削除

- ・ phpMyAdmin にアクセス
- ・ データベース→お客様データベース名を押下
- ・ 削除するテーブルにチェック
- ・ チェックしたものを削除に変更
- ・ はい を押下

※一度削除されたものは復旧できませんので慎重に操作願います。

5.3 エクスポート

- ・ phpMyAdmin にアクセス
- ・ 左フレームの該当テーブル→エクスポートを押下
- ・ ファイルで保存するにチェック→実行する を押下
- ・ ファイルをダウンロード（テーブル名.sql でローカルに保存されます。）

※エクスポートの型は SQL で実行して下さい。CSV ではセキュリティ上インポートが出来ません。

CREATE/INSERT 文が SQL として保存されます。

5.4 インポート

- ・ phpMyAdmin にアクセス
- ・ インポートを押下
- ・ テキストファイルの場所を参照→実行するを押下

※インポートが存在していて CREATE 文を実行しますとエラーが発生します。

対応としましては CREATE 文を削除するか、エクスポート時に「DROP TABLE」を追加する にチェックをして下さい。

[phpMyAdmin 設置方法の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/phpMyAdmin/>にて公開されています。

PostgreSQL に関して教えてください。

PostgreSQL に関するサポートはサポート対象外です。現在、本サービスは試験運用中であり、運用上の問題、セキュリティの問題等が完全には解決していない場合があります。ご利用の際は、申し訳ございませんが、本サービスサポートは無く、一切の責任を弊社では負いかねますのでご了承の程、お願い致します。もしご要望がございましたら、弊社サポートまでご連絡下さい。正式サービスに向けて、導入等を検討させていただきます。

▼バージョンは？

→バージョン 7.4 系です。

▼利用方法を教えてください。

→PostgreSQL サーバご利用の際、初回に必ずパスワードの設定、PostgreSQL ご利用を有効にする必要があります。『Site Manager』にログインして、PostgreSQL 利用設定から設定をお願い致します。

→『Site Manager』の PostgreSQL コマンドのクエリー送信画面は現在テスト中で、正しく動作しない場合がありますので、phpPgAdmin を設置し、PostgreSQL を操作して下さい。詳細は [phpPgAdmin](#) をご覧下さい。

注意点ですが、「phpPgAdmin」を導入したディレクトリは必ず保護（アクセス制限）して下さい。DB を盗まれたり、phpPgAdmin を自由に使われ、PostgreSQL の DB サーバーをダウンさせたりする恐れがありますので、必ずディレクトリーをアクセス制限して下さい。当社では、HTTP-AUTH による保護（.htaccess ファイルによる）が可能です。ユーザーサポートの「ウェブ上からのアクセス制限は可能ですか？」部分をご覧下さい。

【技術情報】phpPgAdmin で PostgreSQL を操作

▼『Site Manager』のクエリー送信画面は現在テスト中で、正しく動作しない場合がありますので、phpPgAdmin を設置して PostgreSQL を操作して下さい。

→[phpPgAdmin 設置方法](#)

PostgreSQL Reference Manual

<http://www.postgresql.jp/document/pg746doc/html/index.html>

日本 PostgreSQL ユーザー会

<http://www.postgresql.jp/>

※PstgreSQL に関しまして

データサイズについては制限を設けておりませんが、1 アカウントにつき 10MB 程度に収まるようお願い致します。弊社の判断でデータサイズ、サーバ負荷が大きい場合など、他のお客様に影響があるときは一時サービスを停止し、データの削除若しくはスクリプトの修正をお願いする事があります。(問題が解決しない場合はサービスを再開できません) バックアップなどは致しておりませんので、お客様の方でバックアップをお願い致します。

HDD 容量には DB 容量は含まれていません。基本的に DB の容量、負荷に関しては無制限です。但し、サーバ負荷、あまりにも DB 容量 (目安 100MB が上限) が多い場合は、サービスを停止させていただきます。

PostgreSQL に関して、100MB 以上で 200MB までの場合は、負荷が少なければ通常費用内でそのまま利用して問題ありませんが、200MB 以上若しくは高負荷になる場合は、専用サーバ (ハウジング) への移行となります。100MB を目安にして、それ以上になる場合は負荷も検討し、最初からハウジングをご検討頂けますようお願い致します。基本は 10MB 程度で、許容範囲としては 100MB 程度での利用をお願い致します。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0094.html> にて公開されています。]

動画配信に関して教えてください。

HTTP ストリーミングには対応しています。容量の大きなファイルになりますと転送量が問題になってくる場合もあります。その場合は公開を一時停止して頂く場合がございますので、何卒ご了承下さい。

基本的な MIME タイプは設定しておりますが、もし動かない場合、拡張子が増えた場合などはお客様の方で .htaccess ファイルに MIME タイプを追加し、アップして下さい。

- ▼Real Media aaudio/x-pn-realaudio .ra .ram .rm
- ▼QuickTime video/quicktime .qt .mov
- ▼Windows Media video/x-ms-asf .asf .asx
 video/x-ms-wmv .wmv

なお、下記のアプリケーションで 3 種類のエンコード（オンデマンドのみ）可能です。但し、ライブで利用する場合は専用のエンコーダーが必要です。

Cleaner 5

<http://www.imageone.co.jp/csi/cleaner/index.html>

Adobe Premiere 6 (Cleaner 5 EZ<上記の簡易版>付属)

<http://www.adobe.co.jp/products/premiere/overview16.html>

【Real Media】

▼ムービーファイル「.rm」

▼専用エンコーダーソフト

<http://www.jp.realnworks.com/products/producer/index.html>

▼メタファイル「.ram」

real.rm を htdocs 内に置いた場合、real.rm というファイルをテキストエディター等で作成し、そちらにリンクする。

<--- ↓ real.rm 記述内容 ↓ ----->

http://お客様ドメイン名/real.rm

<--- ↑ real.rm 記述内容 ↑ ----->

※専用サーバーの場合、http://部分がrtsp://となり、専用サーバー名を入れる。

▼Real Server

→本格的に動画配信を始める前に Real Server を無料で利用できるサイトでテストしてみよう！

iClip (海外)

<http://www.iclips.com/>

myVideo

<http://www.myvideo.jp/index.jsp>

【QuickTime】

▼ムービーファイル「.mov」

▼専用エンコーダーソフト

<http://www.apple.co.jp/quicktime/download/index.html>

▼メタファイル「.mov」

quick.mov を htdocs 内に置いた場合、quick_meta.mov というファイルをテキストエディター等で作成し、そちらにリンクする。メタファイルも同じ拡張子なので気をつける事。

<--- ↓ quick_meta.mov 記述内容 ↓ ----->

http://お客様ドメイン名/quick.mov

<--- ↑ quick_meta.mov 記述内容 ↑ ----->

※エンコード時点でヒントムービーとして設定しておく必要あり。

※専用サーバーの場合、http://部分がrtsp://となり、専用サーバー名を入れる。

▼QuickTime Streaming Server

QuickTime Streaming Server を無料で利用できるサイトは見当たりませんでした。なお、Real Server 8からはQuickTime ファイルの再生が可能になっています。

<--- ↓ quick_meta.mov 記述内容 (Real Server 8の場合) ↓ ----->

rtsptext

rtsp://サーバー名/quick.mov

<--- ↑ quick_meta.mov 記述内容 (Real Server 8の場合) ↑ ----->

【Windows Media】

▼ムービーファイル「.asf」(.wmv でも可)

▼専用エンコーダーソフト

<http://www.microsoft.com/japan/windows/windowsmedia/>

▼メタファイル「.asx」

win.asf を htdocs 内に置いた場合、win.asx というファイルをテキストエディター等で作成し、そちらにリンクする。

```
<--- ↓win.asf 記述内容↓ ----->
```

```
<asx version="3.0">
```

```
<entry>
```

```
<ref href="http://お客様ドメイン名/win.asf">
```

```
</entry>
```

```
</asx>
```

```
<--- ↑win.asf 記述内容↑ ----->
```

※専用サーバーの場合、http://部分がmms://となり、専用サーバー名を入れる。

▼Windows Media Server

→本格的に動画配信を始める前に Windows Media Server を無料で利用できるサイトでテストしてみよう！

@Future

<http://www.e-movie.co.jp/>

ストリーミングとは、インターネット上で配信されているビデオやサウンドを受信しながら再生する技術を言います。映像のファイルの一部はダウンロードが終わった後に再生できるようになる為、容量が大きいとそれなりの時間を待たなくてはなりません。これに対して、ストリーミング再生とは基本的にサーバが流す情報をユーザが受け取りながら同時に再生をするので、「ダウンロード」の待ち時間が発生しません。また、基本的にディスク上に記録・保存されないため複製とみなされず、「著作権保護」の問題という点から見ても優れていると言えます。

ストリーミングでは、不特定多数の人が同時にアクセスしてもその要求に対応できるだけの技術と回線の太さが必要となりますが、同時ストリーミングの件数が少ないサイトでは HTTP ストリーミングが有効な手段です。

但し、同時アクセスによるパケットの欠落などの問題もあります。オンデマンド方式時に同時アクセスが発生した場合、サーバ CPU 負荷が高くなるため、web サーバのパフォーマンスが低下し、パケットを効率良くネットワークに吐き出さないなどの不具合が生じる場合もあります。また、映像はバイナリーデータの為、データ量が多いため転送量が多く、中止してもら場合もあります。あくまで、個人ユースの情報発信として HTTP ストリーミングをご利用下さい。

商用や企業内イントラネットなど、映像配信を本格的に行いたい場合は、専用のストリーミングサーバの利用を強くお勧め致します。ストリーミング用サーバは、CPU とネットワーク帯域幅をより効率的に利用する事によって、複数のコンピュータにより多くの同時ストリームを配信する事ができます。

動画配信を本格的に行いたい場合は [こちら](#) をご覧になり、当社に [メール](#) にてご相談下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0050.html> にて公開されています。]

SSL サーバー（独自ドメイン SSL ライセンスをお客様が取得しない場合）に関して教えてください。

【SSL オプションに関して】

[費用] 年間 12,000 円（税込）
 ※共用 SSL オプションサービスは単独では利用できませんので、ホスティング費用、年間 6,600 円が必ず必要となります。年間費用は、合計 18,600 円となります。

 ※既にホスティング契約をされているお客様は、現在の契約期間と共用 SSL サービスの期間を同期させるため、契約残月×1,000 円にて設定に請求させていただきます。次回より、合算して年間費用合計 18,600 円をご請求させていただきます。お申込は[オプション申込みフォーム](#)よりお願い致します。（新規の方は[サーバ申込みフォーム](#)にてオプション部分にチェックを入れて下さい。）

[基本内容] ホスティングディレクトリ内に SSL 専用ディレクトリを追加し、ご契約ホスティング HDD 容量内で、共用 SSL オプションサービスが利用可能です。このサービスのみ、単独では利用できません。必ずホスティング契約が必要となります。

【仕様】

FTP アカウントはホスティングサービスを同じ。
サーバ仕様はホスティングサービスと同じ。
※サーバー構成は、apache + apache-SSL + Openssl です。
※ログに関しては[こちら](#)をご覧ください。

【ディレクトリー構成】

/www/htdocs-secure/
<URL> https://ssl-***.futurism.ws/

/www/cgi-bin-secure/
<URL> https://ssl-***.futurism.ws/cgi-bin/

【フルパス】

/home/client/お客様 ID(=FTP Usre 名)/www/htdocs-secure/
/home/client/お客様 ID(=FTP User 名)/www/cgi-bin-secure/

【証明書】

共用 SSL オプションサービスの SSL ですが、SSL サーバーの証明に関しては弊社 SSL サーバ証明書を利用することとなります。お客様ご自身の証明とはなりません。レンタルしているフューチャリズムワークスの証明となりますことをご了承下さい。具体的には下記の通りとなります。

<http://www.futurism.ws/server/ssl.html>

[ビット] 最大 256 ビット

※セキュア・サーバ ID は、最大 256 ビットの SSL 暗号化通信を確立します。

【対応ブラウザ一覧】

Microsoft Internet Explorer 5.01+

Microsoft Internet Explorer 6.x

Netscape Navigator 4.51x

Netscape Navigator 6.x

Apple Safari

Sun JVM 1.4.2_02 以降

AOL Browser 6.x

AOL Browser 7.x

AOL Browser 8.x

Opera 7

Pocket PC 2003

[ドメイン名] ドメイン名には「ssl-***.futurism.ws」の「***」を『[Site Manager](#)』より変更してご利用可能です。入力可能な文字列には以下の制限があります。

- ・半角英数字 (a-z, 0-9) とハイフン (-) のみ
- ・ハイフン (-) は先頭と末尾には使用不可
- ・大文字、小文字の区別は無し
- ・文字数は 5 文字以上、30 文字以下

ご希望のホスト名は先着順となっております。既に登録がある場合はご利用頂けませんので、ご了承下さい。

[注意点]

cgi-bin-secure に関しまして

cgi-bin-secure はプログラム専用のため、画像等を置いても直接表示する事は、セキュリティー上できません。cgi-bin-secure 内で扱えないファイルに関しては、htdocs-secure の任意のディレクトリーに置き、cgi スクリプトからの場所の指定を変更して対処して下さい。また、htdocs-secure 内で cgi を実行できるように設定しておりますので、htdocs-secure 内にそのプログラムを置けば問題は回避されるはずです。

【携帯の対応に関しまして】

当社はジオトラスト社のルート証明書を利用しています。携帯各社によって使えるルート証明書が異なる為、ご利用になれない場合があります。現在の状況につきましては、以下の通りとなります。

■DoCoMo i-Mode について

* 対応予定機種 FOMA 901i/700i 以降

* 上記以外の SSL 対応機種でジオトラストの証明書を使ったサイトへアクセスした場合、SSL 通信は可能ですが、接続するか否かを選択する警告メッセージが表示されます。

[NTT DoCoMo SSL 解説ページ](#)

■au EZ-web について

* 対応予定機種 W31T 以降 (PENCK, W31CA, W32K を除く)、A5509T 以降 (Sweets を除く)、A1405PT 以降のモデル

* 上記以外の SSL 対応機種でジオトラストの証明書を使ったサイトへアクセスした場合、SSL 対応機種でありましても強制切断されます。

[au SSL 解説ページ](#)

■Vodafone live! について

* ジオトラストの証明書を使ったサイトへアクセスした場合、SSL 対応機種での SSL 通信は可能ですが、接続するか否かを選択する警告メッセージが表示されます。

[Vodafone SSL 解説ページ](#)

携帯各社これから順次対応するルート証明書を増やしていくとの事ですので、現状、携帯各社の対応待ちとなります。VeriSign のルート証明書に関しては、3 キャリア問題ないとの事です。

当社では、VeriSign のルート証明書は用意しておりませんので、携帯での SSL サービス利用をご検討のお客様は、お客様ご自身で VeriSign のルート証明書を取得し、独自の SSL ライセンスをしてのサービスをご利用下さい。

【重要】各種書き込みファイルのセキュリティー

▼.txt、.dat、.log 等の書き込みファイルに関しまして、外部からアクセス出来ないように各種書き込みファイルのセキュリティー強化を出来るだけお願い致します。特に SSL サーバーをご利用のお客様ですが、SSL サーバーには cgi-bin ディレクトリーがありませんので、必ず下記の方法でセキュリティーを強化して下さい。

[方法 I]

例えば、「data.txt」というファイルにアクセス拒絶をする場合は、

```
<Files ~ "^data.txt">  
Order allow,deny  
Deny from all  
</Files>
```

上記を.htaccess ファイル内に記入し、htdocs 内にアップロードして下さい。

[方法 II] 推奨

ファイル名の前に「.ht」を付けてリネームし、ファイルのパーミッションを 600（600 で動かない場合は 606）にして下さい。

例えば、「data.txt」というファイルの場合、「.htdata」とリネームして下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0051.html> にて公開されています。]

SSL サーバー（独自ドメイン SSL ライセンスをお客様が取得する場合）に関して教えてください。

SSL ライセンスを組み込む為の当社の設定は、入金確認後 2 週間～1 ヶ月程度かかります。費用はホスティング費用（年間 6,600 円）プラス SSL オプションサービス（年間 12,000 円）プラス CSR 発行費用 5,000 円をプラスしての請求となります（SSL サーバーのみの契約はできません）。SSL ライセンスをお客様が取得する場合、取得済の場合は、ライセンスの費用は発生しません。当社にて、SSL ライセンス取得代行をご希望の場合は、SSL ライセンス費用もあわせての請求となります。

※CSR 発行費用とは、CSR 発行費用と証明書組込費用で、弊社対応の手数料となります。

※SSL サーバー更新時には、必ず「逆引き」の費用（年間 1,000 円）が加算されて請求となりますので予めご了承下さい。（初年度は SSL 設定費用に「逆引き」費用が含まれています。）

※CSR は住所等の記載事項に変更がなければ毎回は必要ありませんが、証明書機関（ジオトラストなど）から、新しい証明書が毎年送られてきますので、それをサーバに組み込む必要があります。その為、CSR 発行費用（5,000 円）は毎年、更新ごとにかかります。

【SSL ライセンス取得代行に関しまして】

当社では、お客様から指定がなく、携帯向けコンテンツの利用がない場合は、thawte 社の SSL 123 Certs（標準 40bit 以上 SSL 対応）にて対応します。

<http://www.jp.thawte.com/>

thawte 社の SSL 123 Certs（標準 40bit 以上 SSL 対応）対応ブラウザは下記の通りです。

<http://www.thawte.com/support/browsers.html>

SSL ライセンス取得代行をご希望の場合、必要な情報書式を折り返しメールしますので、support@futurism.ws まで必ずご連絡下さい。

なお、SSL ライセンス他社取得ご希望の場合もご相談下さい。（携帯向けのコンテンツでしたら、現状ペリサインしか対応しておりませんのでご注意下さい。）

<http://www.geotrust.co.jp/>

<http://www.verisign.co.jp/> など

【サーバーの構成】

Apache + Apache-SSL + Openssl

ディレクトリ構成は[通常ホスティングのディレクトリ構成](#)の中に以下の 2 つのディレクトリが追加され、それぞれ URL が割り当てられています。仕様に関しては[通常設定サーバーの仕様と同じですので、設定後 FTPID にてご確認ください。](#)

【サーバーの構成：接続ドメイン名】

https://ssl. お客様ドメイン名/

https://secure. お客様ドメイン名/ など

(他のホスト名をご希望の場合はご相談下さい。)

【サーバーの構成：ルートディレクトリ】

/www/htdocs-secure/

このディレクトリにファイルをアップする事で、https://ssl. お客様ドメイン名/ にて接続できます。

【サーバー構成：ルート CGI ディレクトリ】

/www/cgi-bin-secure/

このディレクトリにファイルをアップする事で、https://ssl. お客様ドメイン名/cgi-bin/ にて接続できます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0083.html> にて公開されています。]

Ruby は利用可能ですか？

htdocs、もしくは cgi-bin ディレクトリにて動作します。拡張子は「.cgi」でお願い致します。「.rb」では認識しません。Rudy のパスは、 /usr/bin/ruby となります。なお、スクリプトチェックはサポート対象外ですので、お客様自身で対応をお願い致します。

Ruby に関しては全サーバ対応済みです。動作不具合に関しては出来るだけ詳細を support@futurism.ws までご連絡下さい。当社側でも検証し再調整（再設定）し、最適化を随時行っていきたいと思います。実際の利用率によっても設定が異なってきますので、お客様からの情報は重要となります。ある程度情報がまとまりましたら「ユーザーサポート」に情報を公開します。ご協力お願い致します。なお、他のプログラム同様、サーバーに著しく負荷をかける様なプログラムの場合、こちらからプログラムを停止し、削除か他の方法に変更するよう通知する場合がありますのでご了承下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0067.html> にて公開されています。

Python は利用可能ですか？

htdocs、もしくは cgi-bin ディレクトリにて動作します。拡張子は「.cgi」をお願い致します。「.py」では認識しません。Python のパスは、usr/bin/python となります。なお、スクリプトチェックはサポート対象外ですので、お客様自身で対応をお願い致します。

Python に関しては全サーバ対応済みです。動作不具合に関してはできるだけ詳細を support@futurism.ws までご連絡下さい。当社側でも検証し再調整（再設定）し、最適化を随時行っていきたいと思っております。実際の利用率によっても設定が異なってきますので、お客様からの情報は重要となります。ある程度情報がまとまりましたら「ユーザーサポート」に情報を公開します。ご協力をお願い致します。なお、他のプログラム同様、サーバーに著しく負荷をかける様なプログラムの場合、こちらからプログラムを停止し、削除か他の方法に変更する場合がありますのでご了承下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0087.html> にて公開されています。

Movable Type は利用可能ですか？

開発元が、インストールマニュアルなど詳細のサポート情報を提供しておりますので、そちらをご確認下さい。そちらをご覧になりインストールする事で問題なく導入可能です。

Six Apart マニュアル

[技術ドキュメント](#)

[インストールマニュアル \(最新バージョン\)](#)

[インストールマニュアル \(3.2\)](#)

弊社提供導入マニュアル

[Movable Type 設置手順](#)

Movable Type に関しては全サーバ対応済みです。動作不具合などがありましたら support@futurism.ws までご連絡下さい。当社側でも検証し再調査（再設定）し、最適化を随時行っていきたいと思います。実際の利用率によっても設定が異なってきますので、お客様からの情報は重要となります。ある程度情報がまとまりましたら「ユーザーサポート」に情報を公開します。ご協力お願い致します。なお、他のプログラム同様、サーバーに著しく負荷をかける様なプログラムの場合、こちらからプログラムを停止し、削除か他の方法に変更する様通知する場合がありますのでご了承下さい。

■Movable Type をご利用のお客様へ（2005.5.4）

最近、Movable Type に対してトラックバックスパムが多数見受けられます。これは mt-tb.cgi ファイルに対して無差別にスパムを送っているものです。トラックバックスパムを受けるとサーバに多大な負荷がかかります。対策としまして下記の方法がありますので、事前に変更して頂くことをお勧め致します。（Movable Type Version 3.2-ja-2 の設定例です。）

1. mt-comments.cgi を mt-com.cgi に変更
2. mt-tb.cgi を mt-back.cgi に変更
(mt-com.cgi mt-back.cgi は任意の名前です。)
(変更後の名前を mt-config.cgi で設定して下さい。)
3. mt-config.cgi 修正
(mt-com.cgi mt-back.cgi に変更した場合)

381 行目あたり

```
# CommentScript mt-comments.pl
```

↓

```
CommentScript mt-com.cgi
```

```
# TrackbackScript mt-tb.pl
```

```
↓
```

```
TrackbackScript mt-back.cgi
```

4. 管理画面よりサイトの再構築を行う

トラックバックスパム攻撃でサーバの負荷を確認しましたら弊社より連絡させていただきますので、支持に従って頂きますようお願い致します。サーバ全体に影響する事ですので早急に対応して頂く必要がありますので、その際はよろしくお願い致します。こちら指示に従って頂けない場合は、サービスを一時停止致しますのでご了承下さい。なお、不明な点がありましたら support@futurism.ws までご連絡下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0066.html> にて公開されています。

a-blog は利用可能ですか？

[a-blog 導入マニュアル](#)

a-blog に関しては[全サーバ対応済み](#)です。契約時にはデータベースが作成されておきませんので、『[Site Manager](#)』からデータベースの作成を行って下さい。（[詳細はユーザーサポートをご覧ください。](#)）[ionCube ロードーは導入済み](#)ですのでインストールする必要はありません。

動作不具合に関しては出来るだけ詳細を support@futurism.ws までご連絡下さい。当社側でも検証し再調整（再設定）し、最適化を随時行っていきたいと思います。実際の利用率によっても設定が異なってきますので、お客様からの情報は重要となります。ある程度情報がまとまりましたら「ユーザーサポート」に情報を公開します。ご協力お願い致します。なお、他のプログラム同様、サーバーに著しく負荷をかける様なプログラムの場合、こちらからプログラムを停止し、削除か他の方法に変更するよう通知する場合がありますのでご了承下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0082.html> にて公開されています。]

XOOPS は利用可能ですか？

[XOOPS 導入マニュアル](#)

XOOPS に関しては全サーバ対応済みです。動作不具合に関しては出来るだけ詳細を support@futurism.ws までご連絡下さい。当社側でも検証し再調整（再設定）し、最適化を随時行っていきたいと思います。実際の利用率によっても設定が異なってきますので、お客様からの情報は重要となります。ある程度情報がまとまりましたら「ユーザーサポート」に情報を公開します。ご協力お願い致します。なお、他のプログラム同様、サーバーに著しく負荷をかける様なプログラムの場合、こちらからプログラムを停止し、削除か他の方法に変更するよう通知する場合がありますのでご了承下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0069.html> にて公開されています。]

PukiWiki は利用可能ですか？

[PukiWiki 導入マニュアル](#)

PukiWiki に関しましては全サーバ対応済みです。動作不具合に関しましては出来るだけ詳細を support@futurism.ws までご連絡下さい。当社側でも検証し、再調整（再設定）し、最適化を随時行っていきたいと思います。実際の利用率によっても設定が異なってきますので、お客様からの情報は重要となります。ある程度情報がまとまりましたら「ユーザーサポート」に情報を公開します。ご協力お願い致します。なお、他のプログラム同様、サーバーに著しく負荷をかけるようなプログラムの場合、こちらからプログラムを停止し、削除か他の方法に変更するよう通知する場合がありますのでご了承下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0095.html> にて公開されています。]

osCommerce は利用可能ですか？

[osCommerce 導入マニュアル](#)

osCommerce に関しては全サーバ対応済みです。動作不具合に関しては出来るだけ詳細を support@futurism.ws までご連絡下さい。当社側でも検証し再調整（再設定）し、最適化を随時行ってきたいと思えます。実際の利用率によっても設定が異なってきますので、お客様からの情報は重要となります。ある程度情報がまとまりましたら「ユーザーサポート」に情報を公開します。ご協力お願い致します。なお、他のプログラム同様、サーバーに著しく負荷をかける様なプログラムの場合、こちらからプログラムを停止し、削除か他の方法に変更するよう通知する場合がありますのでご了承下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0090.html> にて公開されています。

OpenPNE は利用可能ですか？

OpenPNE

<http://www.openpne.jp/>

現状ではサポート対象外ではございますが、弊社サーバにて OpenPNE は動作致します。今後できる限りは対応・検証させていただきますので、お困りな事がありましたら support@futurism.ws までご連絡下さい。

※OpenPNE を動作させるには下記のような条件が必須になります。

- ・ phpMyAdmin の設定 (sql ファイルをインポートするため)
- ・ php を cgi 版で動作させる
- ・ cron 機能の使用不可
- ・ 現状はサポート対象外 (できる限りは対応・検証させていただきます)

php の cgi 版実行方法

- ・ php ファイルのパーミッションを全て 755 に変更
- ・ openPNE フォルダの直下に .htaccess ファイルを作成して、下記 2 行を記述

```
RemoveType .php
```

```
AddHandler cgi-script .php
```

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0096.html> にて公開されています。]

オススメのグループウェアを教えてください。

弊社サーバでの動作を確認しておりますオススメのグループウェアについてお知らせします。

■無料

NetCommons

<http://www.netcommons.org/>

■有料

サイボーズ Office 6

<http://office.cybozu.co.jp/cb6/>

※上記以外で動作を確認したグループウェアについても記載しておきます。

無料 [TrueOffice](#)

無料 [コミュカレ](#)

有料 [ProupCGI](#)

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0091.html> にて公開されています。]

ImageMagic は利用可能ですか？

ImageMagic に関しては全サーバ対応済みです。動作不具合に関しては出来るだけ詳細を support@futurism.ws までご連絡下さい。当社側でも検証し再調整（再設定）し、最適化を随時行っていきたいと思います。実際の利用率によっても設定が異なってきますので、お客様からの情報は重要となります。ある程度情報がまとまりましたら「ユーザーサポート」に情報を公開します。ご協力お願い致します。なお、他のプログラム同様、サーバーに著しく負荷をかける様なプログラムの場合、こちらからプログラムを停止し、削除か他の方法に変更するよう通知する場合がありますのでご了承下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0068.html> にて公開されています。]

お客様登録情報（特にメールアドレス）が変更になって場合 の変更方法を教えてください。

当社契約時のお客様のメールアドレスに変更があった場合、『Site Manager』にログインして変更をお願いします。更新等、重要な連絡を行いますのでお間違いがない様お願い致します。住所/電話番号/FAX 番号なども変更可能ですが、契約社名、契約者名は変更できませんので、変更希望の場合は弊社サポート support@futurism.ws までご連絡下さい。なお、このお客様情報はあくまで当社の顧客情報です。ドメインの登録情報変更はお客様自身で、お客様が利用しているレジストラーにて行って下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0052.html> にて公開されています。]

ホスティングサービスの更新方法をお知らせ下さい。

下記をご覧の上、ご確認下さい。一度は必ず熟読をお願い致します。

[サーバの更新に関して教えてください。](#)

[サーバ費用未払い時のサービス停止に関して教えてください。](#)

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0053.html> にて公開されています。]

メール送受信に遅延がある場合/ホームページ表示に遅延がある場合の連絡方法は？

必要な情報を support@futurism.ws まで送信して下さい。

[メール送受信に遅延がある場合]

- [1] FTP ユーザ名 (FTP ID)
- [2] お客様ドメイン名
- [3] エラーメールが帰ってくる場合はその内容
- [4] smtp, pop サーバの設定
- [5] 不具合確認済みのメールアドレス
- [6] 不具合確認済みのアカウント名
- [7] プロバイダ名
- [8] 接続形態 (ISDN, ADSL 等)
- [9] OS 名 (Windows, MacOS)
- [10] OSversion (Win98, MacOS9)
- [11] メールソフト名/メールバージョン
- [12] 遅いのはどの段階でしょうか?
認証前・認証中・認証後・受信前・受信中・受信後・終了前・終了中・終了後
- [13] 他のメールにも不具合がありますか？

[ホームページ表示に遅延がある場合]

- [1] FTP ユーザー名 (FTP ID)
- [2] お客様ドメイン名
- [3] プロバイダ名
- [4] 接続形態 (ISDN, ADSL 等)
- [5] OS 名 (Windows, MacOS)
- [6] OSversion (Win98, MacOS9)
- [7] お使いのブラウザ/ブラウザバージョン
- [8] 延滞する時間帯を列挙して下さい。
- [9] ping の結果をご返信下さい。
(延滞が起きているときをお願い致します。)

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0072.html> にて公開されています。]

各プログラムからデータファイルを生成した場合、1 日程度経過するとエラーが生じるのですが？

オーナーですが、最大で 1 日後にお客様アカウントに変更されます。ファイルを生成する際にパーミッションを 666 にて設定して頂ければエラーを回避できるかと思われます。

※参考

CGI にて、ファイル作成時にパーミッションを変更するようにプログラミングする方法として、弊社ページではないのですが簡単な解説が書いてありますので、ご参考までにご覧下さい。なお、申し訳ありませんが下記 URL は弊社ページではない為、内容につきましては一切保証できませんので予めご了承の程お願い致します。

<http://www.parkcity.ne.jp/~chaichan/src/per102.htm#chmod>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0054.html> にて公開されています。

apache の mod_rewrite の Rewrite 機能モジュールは使用可能ですか？

mod_rewrite ですが、ご利用可能でございます。使用方法などは下記 URL をご参考ください。

<http://japache.infoscience.co.jp/rewriteguide/>

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0055.html> にて公開されています。

DB_File は利用できますか？

perl より Berkeley DB がご利用頂けます。また、DB_FILE のマニュアルに関しては下記サイトを参考にしてください。

http://perldoc.jp/docs/modules/DB_File-1.805/DB_File.pod

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0056.html> にて公開されています。

sendmail と nkf と uuencode と gzip のパスが分からないの
ですが . . .

全て利用できます。パスは以下の通りです。

```
[sendmail] /usr/lib/sendmail  
           /usr/sbin/sendmail  
[nkf]      /usr/bin/nkf  
[uuencode] /usr/bin/uuencode  
[gzip]     /bin.gzip
```

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0057.html> にて公開されています。]

サーバーのタイムゾーンに関して教えてください。

サーバは UTC（協定世界時）で設定されておりますが、apache, ftp, mail は全て環境変数を JST（日本時間）としております。弊社サーバでは一日一回時間を自動的に調整しておりますので、24 時間以内には修正されます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0058.html> にて公開されています。

JavaScript の最終更新日 (LastModified) のスクリプトが 上手く動かないのですが . . .

申し訳ありませんが、当社のサーバーでは JavaScript では LastModified は取得できません。下記の SSI 記述で代用して下さい。また、各種記述フォーマットに関しては[こちら](#)をご覧ください。

```
<!--#config timefmt="%A, %b %d, %Y %H:%M:%S"-->  
<!--#echo var="LAST_MODIFIED"-->
```

これを html 内に記載すると下記のように表示されます。

Friday, 08-Oct-2004 07:35:23 JST

但し、LAST_MODIFIED を利用しますと表示形式の指定に関わらず、無条件で上記の様に表示されます。表示形式を指定する場合は LAST_MODIFIED を利用せずに以下の記述をご利用下さいますようお願い致します。

```
<!--#config timefmt="%A, %b %d, %Y %H:%M:%S"-->  
<!--#flastmod file="test.html" -->
```

※test.html はお客様のファイル名にあわせて下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0059.html> にて公開されています。

自分のホームディレクトリまでのパスが分からないのですが . . .

/home/client/お客様 ID (= FTP User 名) /www です。

(例)

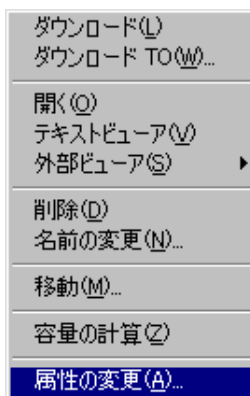
/home/client/aXXX0000/www/htdocs/index.html

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0060.html> にて公開されています。

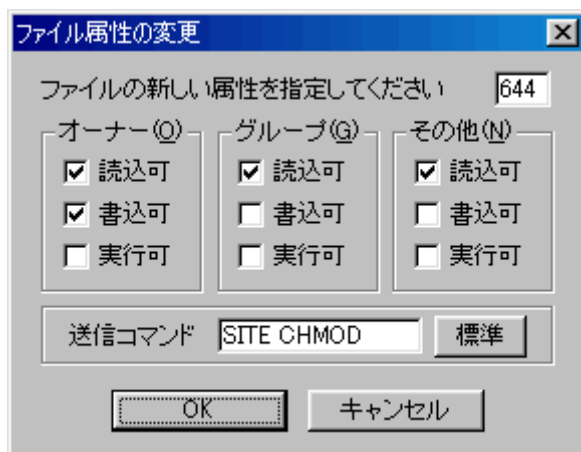
ファイルのパーミッション（属性）の変更方法を教えてください。

「NextFTP」の場合

パーミッションを変更したいファイルを選択して右クリックして下さい。



属性の変更を選んで下さい。その後、パーミッションを変更して下さい。



「Internet Explorer」の場合

パーミッションを変更したいファイルを選択して右クリックして下さい。プロパティを選ぶと FTP のプロパティが表示されます。その下の部分に「権限」という項目がありますので、そちらを設定して下さい。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/0061.html> にて公開されています。]

補足

phpMyAdmin 設置方法を教えてください。

当ページは [Futurism Works](#) の [レンタルサーバー（共用）](#) をご利用頂いているお客様向けの phpMyAdmin 設置手順です。

1.はじめに

1.1 phpMyAdmin とは

Web ブラウザから MySQL データベースを管理するための PHP で記述されたソフトウェアです。

phpMyAdmin を使用して Web ブラウザから MySQL のテーブル操作、インポート・エクスポートすることが出来ます。

1.2 phpMyAdmin を使用するには

以下の手順に従い、phpMyAdmin をダウンロードし、設定ファイルの変更を行って下さい。

1.3 MySQL 利用設定

Futurism Works で MySQL を利用するためには「MySQL 利用設定画面」で設定を行っておく必要があります。

(参考:[ユーザーサポート : MySQL について...](#))

『[Site Manager](#)』にログインし、「MySQL 利用設定」を選択することで「MySQL 利用設定画面」が表示されます。設定内容は 1 時間以内に有効となります。

【MySQL 利用設定】

- ・機能 ON/OFF : 有効
- ・Mysql 用パスワード : MySQL で利用したいパスワードを登録する

2.ダウンロード

2.1 ファイルのダウンロード

当ページの phpMyAdmin の設置手順は Version2.7.0 について記述しています。

[phpMyAdmin Project](#) より phpMyAdmin をダウンロードして下さい。

※Version2.8.2 以降は設定が異なりますので 2.8 以前をダウンロードして下さい。

2.2 ファイルの解凍

ダウンロードが完了したら、解凍します。解凍には Lhaz や Lhaca 等の解凍ソフト ([窓の社](#)や [Vector](#) などでダウンロード可) を使用して下さい。

解凍が正常に行われると、phpMyAdmin-2.7.0-p12 フォルダが作成されます。

3.設定

3.1 ファイルのコピー

作成されたフォルダ内の config.default.php ファイルを config.inc.php としてコピーします。

※config.default.php は削除しないで下さい。

3.2 フォルダ名の変更

phpMyAdmin-2.7.0-p12 フォルダを任意の名前（例：phpMyAdmin）に変更して下さい。

3.3 設定ファイルの変更

config.inc.php をメモ帳等で開いて下記の箇所を変更します。

```
31 行目 : $cfg['PmaAbsoluteUri']           =' http://ドメイン名/任意の名前/';  
57 行目 : $cfg['Servers'][$i]['host']      =' 210.188.240.7';  
58 行目 : $cfg['Servers'][$i]['port']     =' 3306';  
72 行目 : $cfg['Servers'][$i]['user']     =' DB ユーザ名';  
73 行目 : $cfg['Servers'][$i]['password'] =' DB パスワード';  
363 行目 : $cfg['DefaultLang']           =' ja';
```

72、73 行目はお客様の MySQL の設定に合わせて下さい。

3.4 ファイルのアップロード

FTP ソフト（FFFTP など）を使用して、フォルダをお客様のサーバスペースへアップロードします。

3.5 ブラウザよりアクセス

ブラウザを起動して `http://www.ドメイン名/任意の名前` にアクセスします。

4.セキュリティ

4.1 アクセス制限

phpMyAdmin はデータベースの変更を直接行えてしまいますのでアクセス制御を行って下さい。

4.2 htaccess ファイル作成

htaccess として新規にファイルを作成後、下記の記述をします。(サーバアップロード後、htaccess にファイル名を変更して下さい。アップロード先は phpMyAdmin フォルダになります。)

```
AuthUserFile /home/client/お客様 FTPID/www/htdocs/phpMyAdmin/.htpasswd
AuthType Basic
AuthName "phpMyAdmin login?"
<limit GET POST>
require valid-user
</limit>
```

※” phpMyAdmin login?” はアクセス制御画面での文言になりますので、お客様の環境に合わせて下さい。

4.3 .htpasswd ファイル作成

htpasswd として新規にファイルを作成後、下記の記述をします。(サーバアップロード後、htpasswd にファイル名を変更して下さい。アップロード先は phpMyAdmin フォルダになります。)

```
test:aioRez0z3mVm6
```

※ユーザー名が test、パスワードが test0000 の場合の記述になります。(ユーザー名 : パスワード)
複数指定する場合は改行して 1 行に 1 ユーザ記述して下さい。

パスワードは crypt (暗号化) されております。crypt の方法は各プログラム言語の参考書を参照して下さい。C 言語、PERL など一般的なものはほとんど変換できます。パスワード Crypt の簡易プログラムを作りましたのでご利用下さい。

http://www.futurism.ws/support_prg/crypt.php

5.操作方法

5.1 テーブル作成

- ・ phpMyAdmin にアクセス
- ・ データベース→お客様データベース名→操作ボタンを押下
- ・ データベース「お客様データベース名」で新規テーブルを作成する欄に名前、フィールド数を記述後、実行する を押下
- ・ フィールド等を記述後、保存する を押下

phpPgAdmin 設置方法を教えてください。

当ページは [Futurism Works](#) の [レンタルサーバー（共用）](#) をご利用頂いているお客様向けの phpPgAdmin 設置手順です。

1.はじめに

1.1 phpPgAdmin とは

Web ブラウザから PostgreSQL データベースを管理するための PHP で記述されたソフトウェアです。

phpPgAdmin を使用して Web ブラウザから PostgreSQL のテーブル操作、インポート・エクスポートする事ができます。

1.2 phpPgAdmin を使用するには

以下の手順に従い、phpPgAdmin をダウンロードし、設定ファイルの変更を行って下さい。

1.3 PostgreSQL 利用設定

Futurism Works で PostgreSQL を利用するためには「PostgreSQL 利用設定画面」で設定を行っておく必要があります。(参考：[ユーザーサポート：PostgreSQL について…](#))

「[Site Manager](#)」にログインし、「PostgreSQL 利用設定」を選択する事で「PostgreSQL 利用設定画面」が表示されます。設定内容は1時間以内に有効となります。

【PostgreSQL 利用設定】

- ・機能 ON/OFF : 有効
- ・PostgreSQL 用パスワード : PostgreSQL で利用したいパスワードを登録する

2.ダウンロード

2.1 ファイルのダウンロード

当ページの phpPgAdmin の設置手順は Version4.0.1 について記述しています。

[phpPgAdmin::Download](#) より phpPgAdmin をダウンロードして下さい。

2.2 ファイルの解凍

ダウンロードが完了したら、解凍します。解凍には Lhaz や Lhaca 等の解凍ソフト ([窓の社](#)や [Vector](#) などでダウンロード可) を使用して下さい。

解凍が正常に行われると、phpPgAdmin-4.0.1 フォルダが作成されます。

3.設定

3.1 フォルダ名の設定

phpPgAdmin-4.0.1 フォルダを任意の名前(例:phpPgAdmin)に変更して下さい。

3.2 設定ファイルの変更

作成されたフォルダ内の conf フォルダに移動して config.inc.php をメモ帳等で開いて下記の箇所を変更します。

18 行目 : `$conf['servers'][0]['host']='59.106.32.4';`

21 行目 : `$conf['servers'][0]['port']='5432';`

25 行目 : `$conf['servers'][0]['defaultdb']='データベース名';`

58 行目 : `$conf['extra_login_security']='true';`

68 行目 : `$conf['show_comments']='true';`

3.3 ファイルのアップロード

FTP ソフト ([FFFTP](#) など) を使用して、フォルダをお客様のサーバースペースへアップロードします。

3.4 ブラウザよりアクセス

ブラウザを起動して `http://www.ドメイン名/任意の名前` にアクセスします。

左フレームの PostgreSQL を押下してユーザー名・パスワードを記述してログインします。

4.セキュリティ

4.1 アクセス制御

phpPgAdmin はデータベースの変更を直接行えてしまいますのでアクセス制御を行って下さい。

4.2 .htaccess ファイル作成

htaccess として新規にファイルを作成後、下記の記述をします。(サーバアップロード後、htaccess にファイル名を変更して下さい。アップロード先は phpPgAdmin フォルダになります。)

```
AuthUserFile /home/client/お客様 FTPID/www/htdocs/phpPgAdmin/.htpasswd
AuthType Basic
AuthName "phpPgAdmin login?"
<limit GET POST>
require valid-user
</limit>
```

※"phpPgAdmin login?"はアクセス制御画面での文言になりますのでお客様の環境に合わせて下さい。

4.3 .htpasswd ファイル作成

htpasswd として新規にファイルを作成後、下記の記述をします。(サーバアップロード後 .htpasswd にファイル名を変更して下さい。アップロード先は phpPgAdmin フォルダになります)

```
test:aioRez0z3mVm6
```

※ユーザー名が test、パスワードが test0000 の場合の記述になります。(ユーザ名 : パスワード)
複数指定する場合は改行して 1 行に 1 ユーザ記述して下さい。

パスワードは crypt (暗号化) されております。crypt の方法は各プログラム言語の参考書を参照して下さい。C 言語、PERL など一般的なものはほとんど変換できます。パスワード Crypt の簡易のプログラムを作りましたのでご利用下さい。 http://www.futurism.ws/support_prg/crypt.php

5.操作方法

5.1 テーブル作成

- ・ phpPgAdmin にアクセス
- ・ 左側フレームより→PostgreSQL→データベース名→スキーマ一覧→public→テーブル一覧を押下
- ・ 右側フレームのテーブルを作成するを押下

※左側フレームはプラス・マイナスボタンを押下

※データベース作成ボタンがありますが権限の関係上作成できません

5.2 テーブル削除

- ・ phpPgAdmin にアクセス
- ・ 左側フレームより→PostgreSQL→データベース名→スキーマ一覧→public→テーブル一覧を押下
- ・ 削除するテーブルの操作一覧項目より破棄を選択

※一度削除されたものは復旧できませんので慎重に操作願います。

5.3 エクスポート

- ・ phpPgAdmin にアクセス
- ・ 左側フレームより→PostgreSQL→データベース名→スキーマ一覧→public→テーブル一覧→テーブル名
を押下
- ・ 右側フレームのエクスポートを押下
- ・ データのみの場合はオプション CSV を選択 (dump.csv でローカルに保存されます。)
- ・ 構造とデータの場合はオプション SQL を選択 (dump.sql でローカルに保存されます。)

5.4 インポート(データのみ)

- ・ phpPgAdmin にアクセス
- ・ 左側フレームより→PostgreSQL→データベース名→スキーマ一覧→public→テーブル一覧→テーブル名を押下
- ・ 右側フレームのインポートを押下
- ・ 参照ボタンを押下してローカルの dump.csv ファイルを選択後インポートを押下

5.5 インポート(構造とデータ)

- ・ phpPgAdmin にアクセス
- ・ 左側フレームよりデータベース名を押下
- ・ 右側フレームの SQL 欄の参照を押下してローカルの dump. sql ファイルを選択
- ・ 実行カラムを押下

[phpPgAdmin 設置方法の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/phpPgAdmin/>にて公開されています。]

Movable Type 設置手順

当ページは [Futurism Works](#) の [レンタルサーバー\(共用\)](#) をご利用頂いているお客様向けの Movable Type 設置手順です。

1. はじめに

1.1 Movable Type とは

[\(Movable Type 公式サイト\)](#)

Six Apart 社のウェブログ (Weblog) システム。ウェブログサイトを生成・管理するサーバソフトで、標準的な Web サーバに組み込んで利用します。

1.2 Movable Type を使用するには

Futurism Works では、既に MySQL 及び PHP が導入済みです。以下の手順に従い Movable Type をダウンロードし、インストールして下さい。初めてであっても 10 分もあればインストールできます。

1.3 MySQL 利用設定

Futurism Works で MySQL を利用する為には「MySQL 利用設定画面」で設定を行っておく必要があります
(参考 : [ユーザーサポート : MySQL について...](#))。

『[Site Manager](#)』にログインし、「MySQL 利用設定」を選択する事で「MySQL 利用設定画面」が表示されます。設定内容は 1 時間以内に有効となります。

【MySQL 利用設定】

- ・機能 ON/OFF : 有効
- ・MySQL 用パスワード : MySQL で利用したいパスワードを登録する

2. Movable Type ダウンロード

2.1 ファイルのダウンロード

当ページの Movable Type の設置手順は Version 3.2-ja-2 について記述しています。

Movable Type をダウンロードするには Six Apart 社の認証システム「TypeKey」を使用します。「TypeKey」を使用するには無料の新規アカウントの作成を行います。作成方法は[こちら](#)を参照下さい。

2.2 ファイルの解凍

ダウンロードが完了したら解凍します。解凍には Lhaz や Lhaca 等の解凍ソフト ([窓の杜](#)や [Vector](#) などでダウンロード可) を使用して下さい。

解凍が正常に行われると、MT-3.2-ja-2 フォルダが作成されます。

3. 設定

3.1 ファイルのコピー

mt-config.cgi-original ファイルを mt-config.cgi としてコピーします。

3.2 ファイル名の変更

mt-comments.cgi を mt-com.cgi、mt-back.cgi などの任意の名前に変更します。

※これはトラックバックスパム対策になりますので必ず行って下さい。

3.3 フォルダ名の変更

MT-3.2-ja-2 フォルダを任意の名前に変更して下さい。

※MT, mt, blog などの名前はトラックスパムに狙われやすいのでなるべく避けて下さい。

3.4 tmp フォルダ作成

解凍したフォルダ内でマウスを右クリックして、新規作成よりフォルダを選択して tmp と名前をつけて下さい。

3.5 設定ファイルの変更

mt-config.cgi をメモ帳等で開いて下記の箇所を変更します。

28 行目 : CGIPath http://www.ドメイン名/任意の名前/

35 行目 : ObjectDriver DBI:mysql

36 行目 : Database X1234567

37 行目 : DBUser X1234567

38 行目 : DBPassword 12345678

39 行目 : DBHost 210.188.240.7

186 行目 : DBUmask 0022

187 行目 : HTMLUmask 0022

188 行目 : UploadUmask 0022

189 行目 : DirUmask 0022

211 行目 : TempDir ./tmp

379 行目 : CommentScript mt-com.cgi (任意の名前)

380 行目 : TrackbackScript mt-back.cgi (任意の名前)

35 行目～38 行目はお客様の MySQL の設定に合わせて下さい。

3.6 ファイルのアップロード

FTP ソフト ([FFFTP](#) など) を使用して、フォルダをお客様のサーバースペースへアップロードします。

3.7 ブラウザよりアクセス

ブラウザを起動して `http://www.ドメイン名/任意の名前/index.html` にアクセスしてログインボタンを押下します。

セットアッププログラムが終了しますとログイン画面が表示されますので、ログインします。

※デフォルトのユーザ名は Melody、パスワードは Nelson になります。

ログインページの URL は `http://www.ドメイン名/任意の名前/mt.cgi` になります。

ログイン後、管理画面よりブログの投稿を行って下さい。

[Movable Type 設置手順の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/MovableType/index.html> にて公開されています。]

XOOPS 設置手順

当ページは [Futurism Works](#) の [GoldFusion ホスティングサービス／レンタルサーバー\(共用\)](#) をご利用頂いているお客様向けの XOOPS 設置手順です。

1. はじめに

1.1 XOOPS とは

XOOPS とはヤフーや CNET のようなポータルサイト（コミュニティーサイト）を個人でも手軽に立ち上げる事のできるソフトです。

通常、このような高機能コミュニティーサイトを構築するには、高価なハードウェア/ソフトウェア、高度な技術、そして多大な時間を要し、必ずしも容易であるとはいえない状況です。XOOPS はオープンソースライセンスである GPL（GNU 一般公有使用許諾書）に基づいて開発されたソフトで、一般的にフリーソフトと呼ばれる部類に入ります。つまり、少なくともソフトウェア部分では一切の費用がかかりません。また、インストールも非常に簡単で、慣れれば 5 分かかりません。

XOOPS とは a **X** tensible **O** bject **O** riented **P** ortal **S** ystem の略で、直訳すると『拡張可能なオブジェクト指向ポータルシステム』という事になります。

1.2 XOOPS で利用されている技術

XOOPS の中核となる技術はサーバサイドスクリプト言語である PHP とデータベースです。データベースを利用する事により、情報の管理・更新・保存・検索等を高速且つ容易に行う事ができます。特に、XOOPS で使用されている MySQL はその高速性から google 等の一部検索システムでも使用されているほどです。

PHP 言語とデータベースとの連携により、ダイナミック且つ高機能なサイトの構築が可能となります。PHP 及び MySQL は共にオープンソースであり、フリー且つ手軽に利用できる事から、特に海外では多くのユーザーの支援を得ています。

1.3 XOOPS を使用するには

XOOPS を実際に使用するにはまず MySQL 及び PHP が既にインストールされたサーバが必要です。特にサーバの OS を問う事はなく、ほとんどの OS 上で動作する事が確認されています。

ご自分でサーバを用意されるという方は、サーバに MySQL 及び PHP が既にインストールされている事をご確認下さい。XOOPS をインストールするのに必要なサーバ環境は以下のとおりです。

- ・ WWW サーバ : Apache (1.3xx) を特にお薦めします
- ・ データベース : MySQL 3.23xx (将来的には PostgreSQL 等にも対応予定)
- ・ PHP : PHP 4.0.3 以降 (4.1.1 以降を推奨)

PHP 及び MySQL については以下のサイトにて詳しい情報を入手する事が出来ます。

PHP

[日本 PHP ユーザー会](#)

MySQL

[日本 MySQL ユーザー会](#)

Futurism Works では、既に MySQL 及び PHP が導入済みです。以下の手順に従い、XOOPS をダウンロードし、インストールして下さい。初めてであっても 10 分もあればインストールでき、直ちにサイトの運営を開始できるところが XOOPS の強みでもあります。

1.4 MySQL 利用設定

MySQL利用設定画面

● Mysql 設定	
機能 ON/OFF	有効 ▼
Mysql用パスワード	<input type="password"/>
<input type="button" value="変更"/>	
<p>「注意」</p> <p>※ 現在、Mysqlサービスはテストサービスですのでご連絡なく停止することがあり、またバックアップを行っておりません。</p> <p>※ 設定反映は1時間以内に行われます。</p> <p>※ ご利用データサイズは5MB程度でお願い致します。</p> <p>※ Mysqlサーバに多大な負荷がかかるクエリーの発行はご遠慮いただきましょうお願い致します。また、この場合は一時的にご利用を停止させていただく場合があります。</p>	

Fiturism Works で MySQL を利用する為には「MySQL 利用設定画面」で設定を行っておく必要があります（参考：[ユーザーサポート：MySQLについて…](#)）。

『[Site Manager](#)』にログインし、「MySQL 利用設定」を選択する事で「MySQL 利用設定画面」が表示されます。設定内容は1時間以内に有効となります。

- ・機能 ON・OFF : 有効
- ・MySQL パスワード : MySQL で利用したいパスワードを登録する

2. X00PS ダウンロード

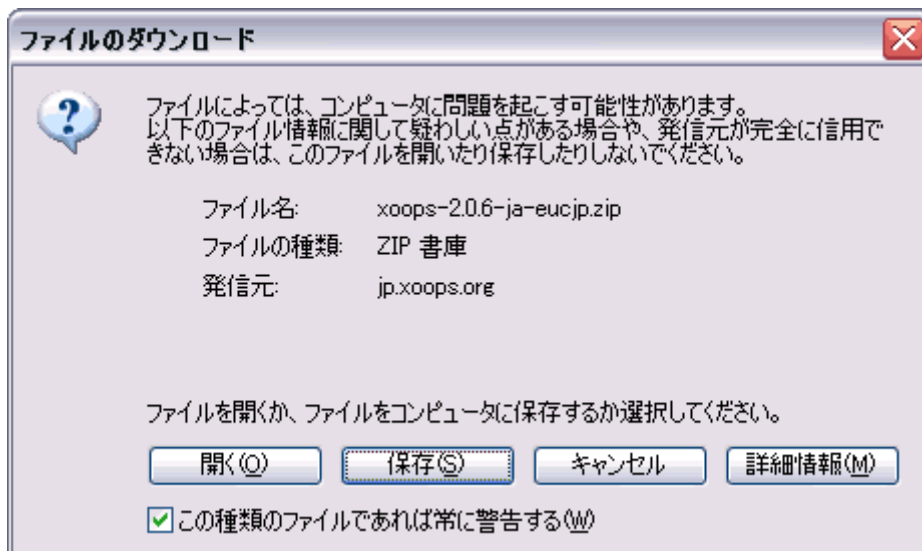
2.1 ファイルのダウンロード

XOOPS の現在の最新バージョンは XOOPS2.0.6 です (2004.2.18 現在)。当ページの設置手順は XOOPS2.0.6 について記述しています。

[XOOPS 日本公式サイト](#)

[XOOPS 日本公式サイトダウンロードページ](#)

上記の XOOPS 日本公式サイトダウンロードページからコアパッケージ (日本語版) XOOPS2.0.6 w p ダウンロードします。



2.2 ファイルの解凍

ダウンロードが完了したら、解凍します。zip 形式ファイルの場合は Winzip や Lhaca 等の解凍ソフト（「窓の杜」や「VECTOR」などでダウンロード可）を使用して下さい。

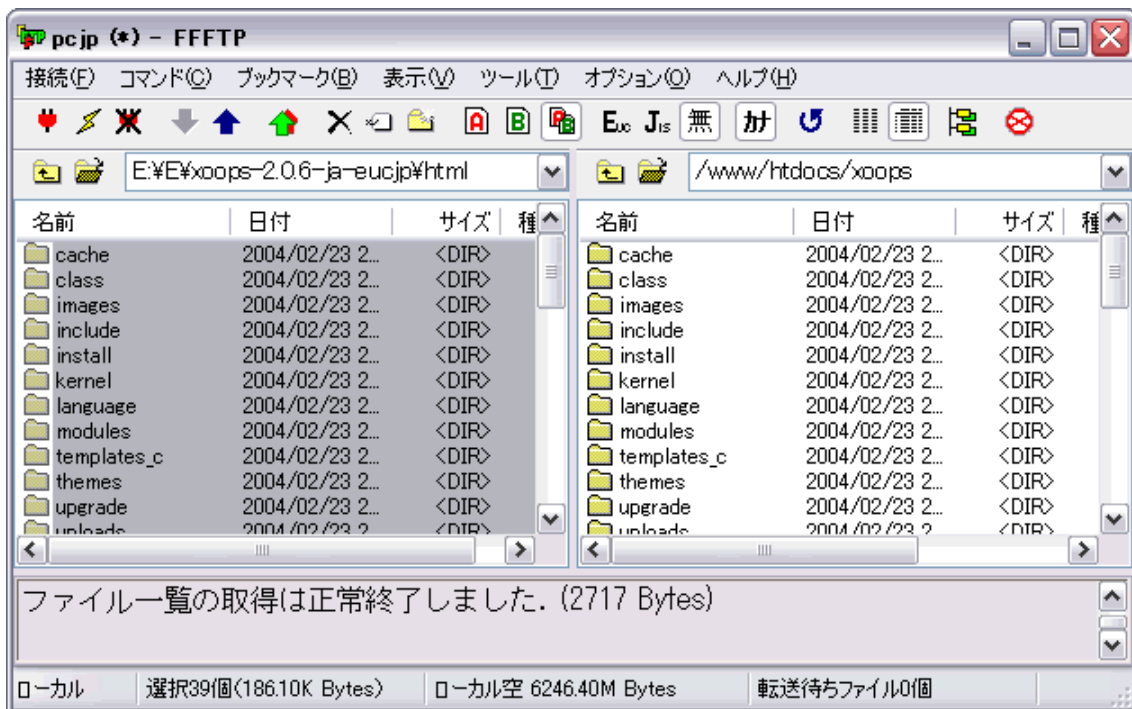
解凍が正常に行われると、xoops-2.0.6-ja-eucjp ディレクトリが作成され、このディレクトリの中に更に diffs、docs、extras、html の 4 つのディレクトリが作成されます。

XOOPS が実際に使用するのは html ディレクトリ内のファイルのみです。また、現在のバージョンにおきましては、日本語化ファイルは全て含まれています。

2.3 ファイルのアップロード

FTPソフトなどを使ってファイルをアップロードします。[xoops-2.0.6-ja-eucjp] 内の [html] フォルダにある全てのファイルやフォルダを、お客様のサーバスペースへアップロードします。新規にディレクトリを作成してそこにアップロードしても構いません。

[FFFTP](#) を使って /www/htdocs/xoops にアップした例 :



3. インストール

3.1 アクセス権の設定

転送後、ブラウザに「http://あなたのサイトの URL」（ルートディレクトリ以外にアップロードした場合は『/アップロードしたディレクトリ名』も入力）と入力すると、インストールウィザードが開始されます。リストから Japanese を選択し、[次へ] をクリックします。



次のページで必要なソフトウェアや準備についての記述があります。ウィザードに従って [アクセス権のチェック >> 次へ] をクリックすると、[ファイルのアクセス権のチェック] 画面が表示されます。



画面の指示に従ってディレクトリ・ファイルのパーミッションを変更します。

ディレクトリ uploads/ は、書込不可となっています。chmod777 して下さい。

ディレクトリ cache/ は、書込不可となっています。chmod777 して下さい。

ディレクトリ templates_c/ は、書込不可となっています。chmod777 して下さい。

ファイル mainfile.php は、書込不可となっています。chmod666 して下さい。

FFFTP などを使用して上記の 3 つのフォルダと 1 つのファイルを属性変更にてパーミッションを変更し、書込を許可します。

パーミッションの設定が正常に完了し、再読みこみをクリックすると、以下の画面が表示されます。[次へ] をクリックします。



3.2 データベース (MySQL) の設定

データベース情報を入力する画面が表示されます。

データベース、およびパス・URLの設定

データベースサーバ 使用するデータベースサーバの種類を選択してください。	mysql ▼
データベースサーバのホスト名 使用するデータベースサーバのホスト名を入力してください。 よく分からない場合は、「localhost」として、ほぼ問題はありません。	210.1
データベースユーザ名 上記データベースサーバにおけるユーザアカウント名を入力してください。	
データベースパスワード 上記ユーザアカウントのパスワードを入力してください。	
データベース名 使用するデータベース名を入力してください。 見つからない場合は、この名称でデータベースの作成を試みます。	
テーブル接頭語 各テーブル名にこの接頭語を付加し、既存テーブルとの名称の重複を防ぎます。 よく分からない場合はデフォルトのままにしておいてください。	xoops
データベースへ持続的接続 デフォルトは「いいえ」です。よく分からない場合は「いいえ」を選択してください。	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
XOOPSへのパス XOOPSが設置されているディレクトリへのフルパスを入力してください。 末尾には「/」を付加しないでください。	/home/client/ /www/htd
XOOPSへのURL XOOPSにアクセスするURLを入力してください。 末尾には「/」を付加しないでください。	http://www .com/xoops

確認 >> [次へ](#)

ここでユーザー専用ページで作成したデータベースの情報を入力します。

MySQL利用設定 [click](#) 
[top](#) 

注意! MySQLサーバご利用の際、初回に必ずパスワードの設定、MySQLご利用を有効にする必要がございます。

<<< MySQL接続情報 >>>	
サーバIP	210.199.246.7
サーバport	3306
ユーザ名	admin
パスワード	お客様設定
データベース名	admin

データベースサーバのホスト名・・・作成したデータベースの [サーバ名] を記入します。

データベースユーザ名・・・作成したデータベースの [ユーザ名] を記入します。

データベースパスワード・・・作成したデータベースの [パスワード] を記入します。

データベース名・・・データベースの [データベース名] を記入します (通常ユーザ名と同じ)。

他の項目に関しては設定変更の必要はありません。入力後 [次へ] をクリックします。

3.3 管理者情報の設定

ウィザードに従い進めると、サイト管理者情報の入力画面が表示されます。

管理者ユーザ名・・・任意の文字列を入力して下さい。

管理者メールアドレス・・・お客様のメールアドレスを入力します。

管理者パスワード・・・任意のパスワードを入力します。

入力後、問題がなければインストール完了画面が表示されます。

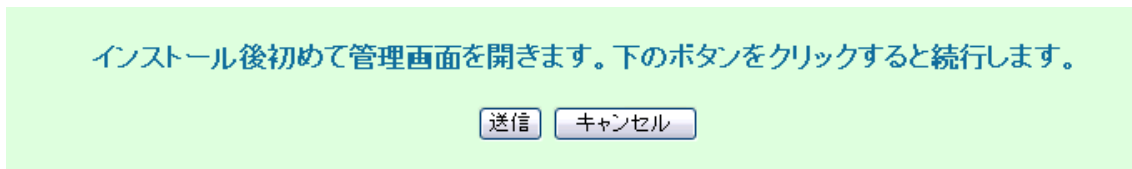


3.4 フォルダの削除とアクセス権の再設定

[ここ] をクリックするとログイン画面が現れますので、

- ・ ユーザー名
- ・ パスワード

を入力してログインボタンをクリックすると、以下のような画面が現れます。



送信ボタンをそのままクリックすると、注意書きのある管理メニューが現れます。



注意書きに従って [install] フォルダを削除し、[mainfile.php] のパーミッションを [644] に変更して完了となります。

ブラウザに「<http://あなたのサイトのURL>」（ルートディレクトリ以外にアップロードした場合は『/アップロードしたディレクトリ名』も入力）を入力して下さい。

[Xoops 設置手順の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/xoopsdoc/index.html> にて公開されています。]

PukiWiki 設置手順

当ページは Futurism Works のレンタルサーバー（共用）をご利用頂いているお客様向けの PukiWiki 設置手順です。

1.はじめに

1.1 PukiWiki とは

Wiki エンジンのひとつで、PHP 上で動作しており、閲覧者が自由に編集を行うことができます。

1.2 PukiWiki を使用するには

以下の手順に従い、PukiWiki をダウンロードし、設定ファイルの変更を行って下さい。

2.ダウンロード

2.1 ファイルのダウンロード

当ページの PukiWiki の設置手順は Version 1.4.7 について記述しています。

[PukiWiki 公式サイト](#)より PukiWiki をダウンロードして下さい。

2.2 ファイルの解凍

ダウンロードが完了したら、解凍します。解凍には Lhaz や Lhaca 等の解凍ソフト ([窓の杜](#)や [Vector](#) などでダウンロード可) を使用して下さい。

解凍が正常に行われると、PukiWiki-1.4.7 フォルダが作成されます。

3.設定

3.1 フォルダ名の変更

PukiWiki-1.4.7 フォルダを任意の名前（例：PukiWiki）に変更して下さい。

3.2 .htaccess ファイルの編集

フォルダ直下の htaccess 最終行に下記 2 行を追加します。

```
RemoveType .php
```

```
AddHandler cgi-script .php
```

3.3 ファイルのアップロード

FTP ソフト ([FFFTP](#) など) を使用して、フォルダをお客様のサーバスペースへアップロードします。

3.4 パーミッション（属性の変更）

ファイルアップロード後、FTP ソフトより lib plugin skin フォルダ以下の PHP ファイルと、直下の PHP ファイルのパーミッションを 755 に変更して下さい。

FFFTP の場合は該当ファイル右クリック→属性の変更を押下後、現在の属性を 755 に変更。

3.5 ブラウザよりアクセス

ブラウザを起動して <http://お客様ドメイン名/pukiwiki> にアクセスして正常に表示されれば設定完了です。

[PukiWiki 設置手順の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/PukiWiki/index.html> にて公開されています。]

osCommerce 設置手順

当ページは Futurism Works のレンタルサーバー(共用)をご利用頂いているお客様向けの osCommerce 設定手順です。

1. はじめに

1.1 osCommerce とは

[\(osCommerce 公式サイト\)](#)

osCommerce とは国際的なコミュニティで開発が進められているオープンソースの E-Commerce ソリューションです。

このパッケージを導入する事によって、オンラインショップのセットアップ、運用、メンテナンスが最小限の労力と最小のコストで実現できます。

1.2 osCommerce を使用するには

Futurism Works では、既に MySQL 及び PHP が導入済みです。以下の手順に従い、osCommerce をダウンロードし、インストールして下さい。初めてであっても 10 分もあればインストールでき、直ちにサイトの運営を開始できるところが osCommerce の強みでもあります。

1.3 MySQL 利用設定

Futurism Works で MySQL を利用する為には「MySQL 利用設定画面」で設定を行っておく必要があります。

(参考 : [ユーザーサポート : MySQL について...](#))

『[Site Manager](#)』にログインし、「MySQL 利用設定」を選択する事で「MySQL 利用設定画面」が表示されます。設定内容は1時間以内に有効となります。

【MySQL 利用設定】

- ・機能 ON/OFF : 有効
- ・MySQL 用パスワード : MySQL で使いたいパスワードを登録する

2. osCommerce ダウンロード

2.1 ファイルのダウンロード

osCommerce の現在の最新バージョンは oscommerce-2.2ms1j です (2006.4.1 現在)。当ページの osCommerce の設置手順は oscommerce-2.2ms1j について記述しています。

[osCommerce 公式サイト](#)

[osCommerce ダウンロードページ](#)

上記の osCommerce ダウンロードページから oscommerce-2.2ms1j をデスクトップに保存します。

2.2 ファイルの解凍

ダウンロードが完了したら、解凍します。tar.gz 形式ファイルの場合は Lhaz や Lhaca 等の解凍ソフト（「[窓の杜](#)」や「[Vector](#)」などでダウンロード可）を使用して下さい。

解凍が正常に行われると、oscommerce-2.2ms1j フォルダが作成され、このフォルダの中に更に admin、catalog、extras、の3つのフォルダが作成されます。

2.3 ファイルのアップロード

フォルダ名を oscommerce（任意の名前）に変更し、FTP ソフト（[FFFTP](#) など）を使用して、ファイルをアップロードします。

oscommerce フォルダにある全てのファイルやフォルダをお客様のサーバースペースへアップロードします。新規にフォルダを作成してそのアップロードしても構いません。

※ファイルアップ後、/catalog/includes/configure.php/admin/includes/configure.php ファイル属性を 777 に変更して下さい。

3. インストール

3.1 ブラウザからの設定

アップロード後、ブラウザに「http://あなたのサイトの URL/oscommerce/catalog/install」と入力すると、インストールウィザードが開始されます。

※FATAL ERROR:register_globals is disabled in php.ini,please enable it! が表示される場合
.htaccess ファイルを作成して下記の3つのフォルダにアップして下さい。

/oscommerce/catalog/install

/oscommerce/catalog

/oscommerce/admin

.htaccess ファイル作成方法

- ・メモ帳を開く
- ・php_flag register_globals On を記述
- ・名前を付けて保存（ファイル名 htaccess など）
- ・作成したファイル（htaccess）をサーバへアップロード
- ・.htaccess に名前を変更

※Windows では先頭が「.(ドット)」で始まるファイルは作成できません。

※/oscommerce/catalog には .htaccess が存在していますので、.htaccess_ORG などに名前を変更して下さい。

New Install ボタンを押下して各種設定を行います。

3.2 インストールオプション設定

- ・ カタログ データベースのインポート

テーブルやサンプル・データなどのカタログ・データベース構造が必要な場合はチェックします。

- ・ 自動設定

ここで指定したウェブ・サーバとデータベース・サーバに関する情報を、カタログ・ページ及び管理ツールの環境設定ファイルに自動的に保存する場合チェックします。

3.3 ディレクトリの設定

ディレクトリの情報を入力します。

ウェブ・サーバのルート・ディレクトリ : /home/client お客様の FTPID/www/htdocs

カタログ・ディレクトリ : /oscommerce/catalog/

管理ツール・ディレクトリ : /oscommerce/admin/

WWW カタログ・ディレクトリ : /oscommerce/catalog/

WWW 管理ツール・ディレクトリ : /oscommerce/admin/

3.4 データベースの設定

Site Manager の MySQL 接続情報を入力します。

データベース・サーバ : サーバ IP

ユーザ名 : お客様の FTPID

パスワード : お客様設定

データベース : お客様の FTPID

データベースの設定入力後、Continue ボタンを押下します。

3.5 設定画面

Step 1 : データベース・インポート画面

データベースへの接続テストが成功しました。が表示されたら Continue ボタンを押下します。

データベースのインポートに成功しました。が表示されたら Continue ボタンを押下します。

Step 2 : osCommerce の設定画面

設定内容を確認して OK ならば Continue ボタンを押下します。

設定ファイルの書き込みが成功しました。が表示されたら Catalog Administration Tool ボタンを押下します。

3.6 カタログページ設定

/oscommerce/catalog/install フォルダを削除します。

/catalog/includes/configure.php ファイル属性を 644 に変更して下さい。

※セキュリティ上の危険がありますので必ず実行して下さい。

/oscommerce/catalog/image のファイル属性を 777 に変更して下さい。

3.7 管理画面設定

初期設定のユーザパスワードは admin になります。

ログイン後基本設定 → ユーザ → ユーザ管理 を押下してパスワードを変更して下さい。

[osCommerce 設置手順の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/support/osCommerce/index.html> に
て公開されています。]

メーリングリスト利用方法（テストサービス）

当ページは(株)フューチャリズムワークスのレンタルサーバー@FIW およびColdFusionホスティング@FIWをご利用頂いているお客様向けのメーリングリスト利用方法（テストサービス）です。

【テストサービス】

現在、本サービスは試験運用中であり、運用上の問題、セキュリティーの問題等が完全には解決していない場合がございます。ご利用の際は申し訳ございませんが、本サービスではサポートは無く、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承の程宜しくお願い致します。もしご要望がございましたら、弊社サポートまでご連絡下さい。正式サービスに向けて、導入等を検討させていただきます。

1. 【メーリングリスト一覧】

メーリングリスト一覧より、メーリングリストの新規作成、設定変更、削除を行うことができます。

2. 【メンバー一覧】

メンバー一覧より、ミーリングリスト参加者の登録、削除を行うことができます。

3. 【メーリングリスト新規作成】

メーリングリストを新規作成します。以下の項目に全て入力して下さい。

【メーリングリストアドレス】

1. メーリングリストのアドレスです。
2. 半角英数字とハイフン(-)、アンダーバー(_)、ドット(.)のみ入力可能です。
3. ドメインは入力不要です。

【メーリングタイトル】

1. メーリングリストのタイトルです。
2. 半角英数字のみ入力可能です。
3. 以下の****の部分に挿入される文字列となります。

例) [****123]サブジェクト

【メーリング番号付与】

1. メーリングリストの自動連番設定です。
2. 「あり」を選択時にはタイトルの後ろに番号が自動連番で付与されます。
3. 「なし」を選択時にはタイトルの後ろに何も付与されません。
4. 以下の****の部分に挿入される文字列となります。

例) [title ****]サブジェクト

【メーリング参加制限】

1. メーリングリストを第三者に登録させるかどうかの設定です。
2. 「自由参加」を選択時には Site Manager にログインしなくても自由に参加登録することができます。
3. 「管理者自身で参加登録」を選択時には Site Manager にログインしなければ参加登録することができません。

【管理者メールアドレス】

1. メーリングリストの管理者メールアドレスです。
2. メンバ参加および解除時の通知と送信制限時のエラー通知がこのメールアドレス宛に送信されます。
3. 管理者メールアドレスは自動的にメンバに追加されます。削除することはできません。

4. 半角英数字とハイフン(-)、アンダーバー(_)、ドット(.)のみ入力可能です。
5. ドメインまで全て入力して下さい。

【メーリング通知雛形】

1. 参加者宛のメーリング通知の際、その内容の雛形を設定できます。
2. 通知されるのは確認時、参加時、解除時です。
3. 新規登録時にはデフォルトの雛形が表示されていますので、そのままでも構いません。
4. <>で囲まれた要素は送信時に置換されます。
5. 各種要素は以下の意味を持っています。

<ml> メーリングアドレス

<member> 参加者メールアドレス

<url> 登録メールアドレス

4. 【メーリングリスト設定変更】

メーリングリストの設定変更を行うことができます。ただし、メーリングリストアドレスの変更はできません。以下の項目が変更可能です。各種項目は新規登録時と同様に入力して下さい。

- ・メーリングタイトル
- ・メーリング番号付与
- ・メーリング参加制限
- ・管理者メールアドレス
- ・メーリング通知雛形

5. 【メーリングリスト削除】

メーリングリストの削除を行うことができます。削除を行いますと、メーリングリスト参加者が全て削除されますのでご注意ください。

6. 【メンバ新規作成】

メーリングリスト参加者のメールアドレスを登録します。

1. 参加者のメールアドレスを入力して下さい。
2. 半角英数字とハイフン(-)、アンダーバー(_)、ドット(.)のみ入力可能です。
3. ドメインまで全て入力して下さい。
4. 登録時には管理者宛と参加者宛に登録通知メールが送信されます。

7. 【メンバ削除】

メンバーリスト参加者を削除します。

1. 削除時には管理者宛と参加者宛に解除通知メールが送信されます。
2. 削除しますと戻すことはできません。ご注意ください。

8. 【外部からの参加解除登録】

メーリングリストの設定で「メーリング参加制限」が「自由参加」に設定されている場合、以下の弊社サイトより、メーリングリストへの参加解除登録を行うことができます。

<http://www.futurism.ws/ML/>

参加登録をしますと、参加確認通知メールが参加者宛に送信されます。参加確認通知メールを受信した参加者が「登録 URL」をクリックすることで参加登録が完了し、参加登録メールが管理者宛と参加者宛に送信されます。

解除登録をしますと、解除完了通知メールが管理者宛と参加者宛に送信されます。

弊社サイトよりではなく、お客様の独自のページにフォームを設置することで同様に参加解除登録を行うこともできます。サンプルページを用意しておりますので、こちらを参考にしてお客様の独自のページにフォームを設置して下さい。

<http://www.futurism.ws/ML/sample.html>

こちらのソースを見てよく分からない場合は <http://www.futurism.ws/ML/> にリンクする形でご利用下さい。

9. 【設定反映のタイミング】

ミーリングリストの設定は新規作成の場合、8時～21時の間で約1時間置きに反映されます。ミーリングリストの設定を変更した場合、即時反映されます。また、参加者メールアドレスも即時反映されます。更新ステータスは各ミーリングリスト一覧の右端に表示されています。

「使用中」

ミーリングリストが使用できる状態であることを表します。

「更新中」

ミーリングリストが更新中であり、使用することが出来ない状態であることを表します。設定変更は可能です。

「削除中」

ミーリングリストが削除中であり、使用することが出来ない状態であることを表します。設定変更は不可能です。

10. 【メーリングリスト制限】

メーリングリストには制限があります。

メーリングリスト数制限

メーリングリストの数です。

現在、1個まで。

1メーリングリスト当りのメンバ数制限

メーリングリストに登録できるメールアドレスの数です。

現在、1メーリングリスト当たり100個まで。

1時間当りの転送数制限

メーリングリスト宛に投稿し、配信されるメールの数です。

現在、1時間当たり1000通まで。

1日当りのデータ転送量制限

メーリングリスト宛に投稿し、配信されるメールの容量です。

現在、1日当たり500MByteまで。

1通当りの容量制限

メーリングリスト宛に投稿するメールの容量です。

現在、1日当たり500KByteまで。

制限値を超える場合は、以下のように管理者宛、および送信者宛にメールが送信されます。

1通当りの容量制限

Subject : 容量制限

内容 : 1通当りの容量制限を超えている為、送信できませんでした。

1時間当りの転送量制限

Subject : 転送量制限

内容 : 1時間当りの転送量制限を超えている為、送信できませんでした。

1日当りのデータ転送量制限

Subject : データ転送量制限

内容 : 1日あたりのデータ転送量制限を超えている為、送信できませんでした。

11. 【追加機能：投稿制限】

「メンバー一覧」画面にて切替ボタン、全て投稿制限有りボタン、全て投稿制限無しボタンを追加しました。

切替ボタン

投稿制限が有効であれば無効に。無効であれば有効に切り替えます。

全て投稿制限有りボタン

管理者を除く全てのメンバを投稿制限有りとします。

全て投稿制限無しボタン

全てのメンバを投稿制限無しとします。

「投稿制限有り」のメンバは一覧に「有り」と表示され、メーリングリスト宛にメール送信を行っても無視されます。つまり、全てのメンバを投稿制限有りに設定した場合、管理者以外は投稿できないことになります。

12. 【追加機能：管理人メンバー複数登録】

管理人が「Site Manahger」にてメンバー登録する際、メンバ作成ページにて、1行1アドレスで複数行にメールアドレスを入力することにより、一度に複数個の登録ができます。

特定商取引に関する法律の表示義務事項

会社名	株式会社フューチャリズムワークス Futurism Works Corporation
運営責任者	加倉井 靖久 Yasuhisa Kakurai
URL	http://www.futurism.ws/server/
E-mail	info@futurism.ws
所在地	〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-6-9 第二田中ビル 3F 2nd TANAKA Bld. 3F, 2-6-9 Yoyogi, Shibuya-ku, Tokyo, Japan
電話	03-5302-1699
FAX	03-5302-1698
個人情報保護方針	規約第 12 条（個人情報保護方針） をご覧ください。
注文受付方法	注文フォーム、電子メール
申し込み期限	随時、受付しています。受信後 48 時間以内を目処に折り返し内容の確認のメールを送付します。（申し訳ありませんが順次の対応となりますので、遅れる場合もございます。）
入金後キャンセル	当社が送信した確認・請求メールに基づいて入金があった場合、入金後のキャンセルは認めません。但し、事情を考慮し返金する場合もございますが、その場合、振り込み手数料とキャンセルに関しての事務手数料（2,500 円）を差し引いて返金する事になります。また、ドメイン取得などの実費が既に発生している場合に関しては、その費用も差し引いて返金となります。返金に関しては銀行のみとなっておりますので、お客様の銀行口座名をお知らせ下さい。 なお、請求書郵送（有料）を希望して申し込んだお客様の場合ですが、当社より確認・請求メールを送信後、近日中に請求書を郵送します。既に請求書郵送という実作業が伴いますのでキャンセルは一切受け付けませんのでお気をつけ下さい。なお、請求書・領収書の郵送には時間がかかる場合もありますので、何卒ご了承下さい。
サポート	お問合せは 24 時間随時メールにて受け付けております。48 時間以内を目処に回答致します。（申し訳ありませんが順次の対応となりますので遅れる場合もございますが、ご了承下さい。） サポートはメールのみとなります。 support@futurism.ws までご連絡をお願い致します。折り返しメールにてご回答致します。電話対応にて生じる誤解、取り違い防止の為、お手数ではありますが何卒ご理解頂き、ご協力をお願い致します。

解約	当社ホスティングサービスの最低契約期間は1年ですので、1年未満の途中解約はできません。同意された事項は解約不可です。一旦お客様から入金された料金は返金致しません。当方の過失が認められた際は誠意を持って対応します。その他詳細は 規約 に掲載していますので、そちらをご覧ください。
支払方法	当社指定銀行口座に振り込み
支払期限	サービスを受ける際に前金で支払い頂きます。1年分先払いとなります。
納期・納品	サーバーの設定は入金確認後10日間前後で行います。(ドメインネームサーバの反映期間は含みません。通常、ネームサーバ反映には変更後24時間~72時間かかります。)
引渡し	電子メールにて設定完了の案内をさせていただきます。

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/law.html> にて公開されています。]

規約

株式会社フューチャリズムワークス（以下当社）のインターネットサービスをご利用頂くすべてのお客様は、以下に記載される理容規約にご同意の上、ご利用下さい。

第 1 条（用語の定義）

各用語は、次のような意味を有するものとします。

「サービス」：レンタルサーバーサービス及び当社が適宜提供するインターネット関連の付属的技術の利用、コンサルティング及びその他のサービス。

「利用契約者」：本契約に同意の上、当社に対してサービス利用の申込み手続きを終えた全ての者。

第 2 条（利用規約の変更）

当社は、1 ヶ月の事前通告をする事により、単独の裁量的判断に基づき業務上の手続き、あるいはサービス手数料、延滞金及び料金の一切を修正、あるいは改定する事ができます。また、サービスその他一切の要素の全部、または一部につき中止、改定する事ができるものとします。

第 3 条（利用契約者の義務）

利用契約者は、当社に対し初期設定費、サービス利用費及びその他の適宜当社から通知される全ての料金及び手数料を支払うものとします。利用契約者は、利用契約者自身のサービスの利用に関連して課税される一切の税金を負担するものとします。利用契約者は、利用契約者のアカウント、またはパスワードの利用を通じて利用可能となったサービスに対し、責任を負担して債務を負うものとします。

第 4 条（利用権譲渡の禁止）

別途格別な合意がある場合を除き、利用契約者はサービスの利用に関する権利を第三者に譲渡できないものとします。

第 5 条（利用契約者の設備）

1. 利用契約者は、サービスにアクセスする為に必要な電話設備及びその他の設備につき責任を負担し、それら一切を自己負担で提供するものとします。
2. 当社は、事前の通告なしに利用契約者の設備及びソフトウェアを任意の時点で接続を断ち、あるいは使用を中止させる権利を保有するものとします。但し、上記の当社の権利行使は、それらの設備、またはソフトウェアが当社の他の業務を妨害していると認められる場合に限り実施されます。

第6条（限定保証）

サービスに関しては、明示、黙示を問わず当社による保証は一切与えられないことがなく、提供される時点で有する状態でのみ提供されることとします。但し、日本の法律による適用がある保証で、その適用の排除ないし制限が認められないものについてはその限りではありません。サービスに品質及び成果に関する一切のリスクは利用契約者が負担するものとします。サービスの利用（あるいは利用不能）に基づいて発生する特別損害、付随的損害、あるいは派生的損害については、一例としてデータの喪失、あるいは利益の喪失から生じる損害が挙げられますが、いかなる場合においても誰に対しても、当社あるいはその従業員が責任を負担することはありません。

第7条（法令の遵守）

利用契約者は、サービスの利用に関し、適用される全ての法規（日本法に限らず、関係する外国の法規も含まれます）を遵守しなければなりません。利用契約者は、インターネット関連の資源の適切な利用に関する一般に公正と認められる規則を遵守し、公序良俗に反する行為はしないものとします。下記禁止行為に該当する行為を行っているとして当社で判断した場合、当社は第10条（利用の停止、終了）に定める措置を行うほか、契約者の違反行為に対しての苦情対応に要した稼働等の費用、および当社が契約者の違反行為により被る損害費用等を契約者に請求することがあります。

1. 法令に違反する、またはそのおそれのある行為、あるいはそれに類似する行為。
2. 当社、あるいは第三者を差別もしくは誹謗中傷し、またはその名誉、信用、プライバシー等の人格的権利を侵害する行為、またはそのおそれのある行為。
3. 個人情報、その他第三者に関する情報を偽り、その他不正な手段を用いて収集、取得する行為、あるいはそれに類似する行為。
4. 個人情報を本人の同意なく違法に第三者に開示、提供する行為、あるいはそれに類似する行為。
5. 当社あるいは第三者の著作権、その他の知的財産権を侵害する行為、またはそのおそれのある行為。
6. 当社あるいは第三者の法的保護に値する一切の利益を侵害する行為、またはそのおそれのある行為。
7. 犯罪行為、犯罪行為をそそのかしたり容易にさせる行為、またはそのおそれのある行為。
8. 虚偽の情報を意図的に提供する行為、あるいはそれに類似する行為。
9. 公職選挙法に違反する行為、またはそのおそれのある行為。
10. 無限連鎖講（「ねずみ講」）、あるいはそれに類似する行為、またはこれを勧誘する行為。
11. わいせつ、児童売春、児童ポルノ、児童虐待にあたるコンテンツを発信する行為、および児童の保護等に関する法律に違反する行為、あるいはそれに類似する行為。
12. 風俗営業等の規制及び適正化に関する法律が規定する映像送信型性風俗特殊営業、あるいはそれに類似する行為。
13. インターネット異性紹介事業を利用して児童を誘引する行為の規制等に関する法律が規定するインターネット異性紹介事業、あるいはそれに類似する行為。
14. 当社の本サービスの提供を妨害する行為、またはそのおそれのある行為。
15. 第三者の通信に支障を与える方法、あるいは態様において本サービスを利用する行為、またはそのお

そのある行為。

16. 当社あるいは第三者の運用するコンピュータ、電気通信設備等に不正にアクセスする行為、クラッキング行為、アタック行為、および当社あるいは第三者の運用するコンピュータ、電気通信設備等に支障を与える方法、あるいは態様において本サービスを利用する行為、及びそれらの行為を促進する情報掲載等の行為、あるいはそれに類似する行為。
17. 無断で第三者に広告、宣伝もしくは勧誘の電子メール（特定電子メールを含むがそれに限定されない）を送信する行為。または、第三者が嫌悪感を抱く、もしくはそのおそれのある電子メール（「嫌がらせメール」「迷惑メール」）を送信する行為、あるいはそれに類似する行為。
18. コンピュータウイルス等、他人の業務を妨害する、あるいはそのおそれのあるコンピュータ・プログラムを本サービスを利用して使用したり、第三者に提供する行為、またはそのおそれのある行為。
19. 第三者の通信環境を無断で国際電話あるいはダイヤル Q2 等の高額な通信回線に変更する行為、および設定を変更させるコンピュータ・プログラムを配布する行為。
20. 本サービスからアクセス可能な第三者の情報を改竄し、または消去する行為。
21. 他人の ID およびパスワードを不正にしようする行為、あるいはそれに類似する行為。
22. ひとつの ID およびパスワードを重複して同時にログインする行為。
23. その他、他人の法的利益を損害したり、公序良俗に反する方法あるいは態様において本サービスを利用する行為。
24. 上記行為を行っているサイトへリンクを張る等、上記行為を誘引する、または結果として同等となる行為。

第 8 条（料金の支払）

1. 当社は、利用契約者に対しメール（郵便も可。この場合有償、別途申込みが必要）により、原則的に 1 年単位で請求メールを送信致します。利用契約者は、記載されているサービス実施開始日前日（但し、当該支払日が金融機関の休日の場合には金融機関の前営業日）までに当社指定の銀行口座に振り込みを行うものとします。発生する振込手数料は利用契約者が負担するものとします。また、各サービスで契約期間が違う場合には、そのサイクルで請求書を送信します。
2. 利用契約者が、サービス利用料金の支払いを延滞した場合、1 ヶ月あたり 1.5% の割合で未払いの残高に対して延滞料が課されるものとします。
3. 利用契約者が、各サービスの契約期間内で何らかの事情で途中退会する場合、その契約期間内の未払いは一括で請求します。また、既に支払済みの費用に関しての返金は一切行いません。
4. 利用契約者が、各サービスに対する支払いを行わない場合、サービスを一時停止します。請求メールが届かない何らかの事由は想定できますが、契約期間は別途伝え、他にも確認する事が可能ですので、そういう場合も含めて利用契約者が契約期間を常に確認することとします。

第 9 条（利用契約の解除）

利用契約者は、当社に対して 1 ヶ月前までに事前通告の書面を提出、またはメールでのご連絡により、利用契約を解除することができるものとします。最短契約期間は提供サービスにより異なります。

第 10 条（利用の停止、終了）

利用契約者が、請求に対する支払いの遅延の場合を含めて本規約の何れかの条項に違反した場合、当社は単独の裁量的な判断により、利用契約者の全てのサービスに対するアクセス及び使用をかかるとする違反状態が解消するまで一時停止させるか、あるいは利用契約及び利用契約者のサービスのアクセス及び利用を解除して終了させる事ができるものとします。解除された利用契約者が利用契約の地位を回復するためには、未払いの債務の残高を完全に支払うことに加え、新たに初期登録料の支払いが必要になることとします。

第 11 条（解除の効果）

1. 当社が本規約第 10 条に従ってサービスを解除または停止させた場合、利用契約者は蓄積された全てのデータに対するアクセスの権利を失い、当社はその当該利用契約者に対していかなる形態であれそれらデータ、あるいはそのコピーを利用させる義務を負いません。いかなる理由にせよ利用契約が解除された場合、当社の設備内に蓄積された利用契約者のデータは事前通告なしに完全に消去されるものとします。
2. 利用契約者の責任及び利用契約者に対する制限の全てに関する各条項は、利用契約の終了後も継続して完全な効力を維持するものとします。

第 12 条（個人情報保護方針）

ご提供頂いた個人情報は当社が以下の目的で利用するものとします。下記目的以外で利用するような場合があれば、利用契約者であるお客様個人の同意を求め、その同意が得られれば利用できるものとします。

- ・ サービスを利用する為の情報に関するご連絡やご請求
- ・ 当社からの新サービスや業務などに関するお知らせ
- ・ サービス向上の為の当社からのアンケートなどの送付

1. 当社は、利用契約者であるお客様個人に関する情報（以下「個人情報」といいます。）の管理責任者を置き、その管理責任者に適切な管理を行わせております。
2. 当社は、利用契約者より収集させて頂いた個人情報を適切に管理し、第三者に提供、開示等一切いたしません。なお、以下のような場合、個人情報を開示することができるものとします。
 - a) 人の生命、身体、財産の保護の為に必要がある場合であって、利用契約者本人の同意を得る事が困難である場合
 - b) 公衆衛生の向上、又は児童の健全な育成の推進の為に特に必要がある場合であって、本人の同意を得る事が困難である場合
 - c) 国の機関、若しくは地方公共団体、又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行する事に対して協力する必要がある場合であって、利用契約者本人の同意を得る事により当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合

- d) その他の法令により当社による開示、又は提供義務が定められている場合
 - e) 当社が営業の全部、又は一部を第三者に譲渡するか、あるいは分社化する場合で当社から営業譲渡を受けた第三者、又は分社した会社に譲渡する場合
 - f) 利用契約者本人を識別することのできない情報
 - g) その他利用者へのサービス提供のために必要であると当社が合理的に判断した場合
3. 当社が用意する管理画面により、登録されている個人情報の確認、個人情報が事実と異なる場合の訂正など利用契約者が自由に行えます。その他、個人情報に関しましての削除や苦情などに関しましては電子メールにて適切・迅速に対応致します。
 4. 当社は、提供を受けた個人情報をもとに、個人を特定できない形式による統計データを作成し、当該データにつき何らの制限なく利用する事ができるものとします。
 5. 当社サービスを利用しインターネット上で自発的に個人情報を開示した場合、その情報は他の利用者によって収集され使用される可能性がある事に留意し、利用契約者はご自分の責任において情報を発信して下さい。
 6. 個人情報に関しましては個人情報保護法及びその他の規範を遵守します。

第 13 条（JP ドメインに関しまして）

1. JP ドメイン新規所得の際は、下記規則に同意したものとみなします。

汎用 JP ドメイン名登録等に関する規則

<http://jprs.jp/doc/rule/rule-wideusejp.html>

属性型（組織種別型）・地域型 JP ドメイン名登録等に関する規則

<http://jprs.jp/doc/rule/rule.html>

2. 契約の存続について代行業者と連絡がとれない場合は、登録者に対し契約情報を開示します。

第 14 条（個別サービスに関して）

よくある質問及びユーザーサポートに記載している個別サービスに関する規定的内容には全て同意しているとみなします。なお、下記には特に注意すべき同意事項を追加しております。

1. ウィルスチェック及びスパムチェックに関しまして、機械的ではありますが本文チェックを行っていただきます事を理解し、サービス開始時にはこの事に同意したものとみなします。

第 15 条（管轄裁判所）

本契約及び個別契約に関する訴訟については、東京地方裁判所をもって合意の管轄裁判所とします。

第 16 条（協議）

本契約、あるいは個別契約に定めのない事項及び本契約あるいは個別契約の各条項に疑義を生じた時は、

協議し信義誠実の原則に基づき円満に解決するものとします。

(附則)

1. この規定は 2000 年 12 月 1 日から実施します。
2. この規定は 2005 年 1 月 24 日に改訂し、即日実施します。(第 12 条<個人情報保護方針>を追加しました。)
3. 2005 年 6 月 1 日より株式会社フューチャリズムワークスとなり、この規定の表記を変更しました。
4. この規定は 2005 年 10 月 27 日に改定し、即日実施します。(第 14 条<個別サービスに関して>を追加しました。)

[この項目の最新情報は <http://www.futurism.ws/server/agreement.html> にて公開されています。]